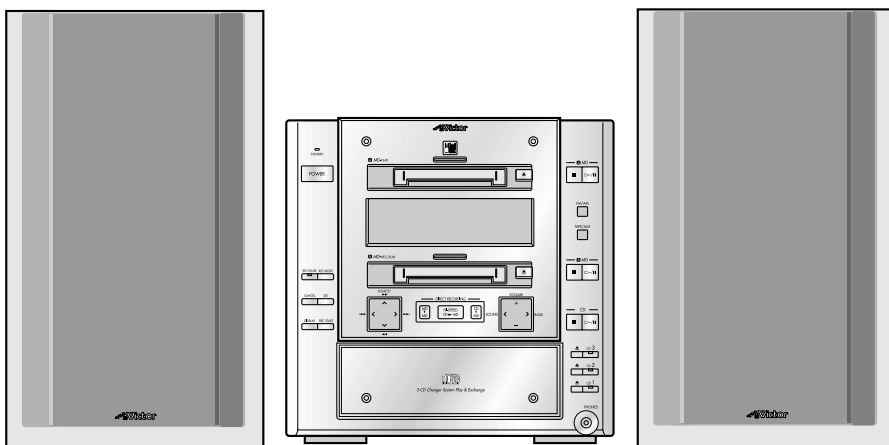


**コンパクトコンポーネント MD システム**型  
名**MX-S7WMD****省エネ設計**

省エネ回路により電源「切」時(待機時)  
消費電力1.4W/85%削減  
(ディスプレイオフ時)  
※当社従来機種 MX-WMD500比

**お買い上げありがとうございます**

- お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4 ~ 7ページ)は必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

# 目次

ページ

## はじめに

安全上のご注意 .....	4
ご使用になる前に .....	8
・本機やCD、MDの置き場所について .....	8
・ヘッドホンについて .....	8
・露がついたら .....	8
・付属品 .....	8
・CDについて .....	9
・MDについて .....	9
各部の名称 .....	10
・本体 .....	10
・ディスプレイ .....	12
・本体ランプ .....	13
・リモコン(RM-SMXS7WMD).....	14
リモコンに乾電池を入れる .....	15
・リモコンの操作 .....	15
接 続 .....	16
・アンテナの接続 .....	16
・スピーカーの接続 .....	16
・他の機器の接続 .....	17
・電源プラグの接続 .....	17
電源「入」/「切」について .....	18
ディスプレイモード(省エネモードの設定).....	19
時計を合わせる .....	20

## 基本操作

音量を変える/重低音を強調する .....	21
サウンドモードを変える .....	22
サウンドモードを作る .....	23

## ラジオを聞く

ラジオを聞く .....	24
放送局を記憶させる(エリアガイド機能).....	26
放送局を選んで記憶する(本体).....	27
放送局を選んで記憶する(リモコン).....	28

## CDを聞く

CDを入れる .....	29
CDの連続演奏(基本操作).....	30
CDのプログラム演奏 .....	32
CDのランダム演奏 .....	34
CDのリPEAT演奏 .....	35

## MDを聞く

MDを聞く .....	36
MDのプログラム演奏 .....	38
MDのランダム演奏 .....	40
MDのリPEAT演奏 .....	41

## 録音する

録音をする前に .....	42
録音をする (REC PAUSE を使った録音) .....	44
MD シンクロ録音 (A MD から録音) .....	46
CD シンクロ録音 (CD から録音) .....	48
CD を高速で録音する .....	50
REC MODE ボタンを使った録音 .....	52
A MD からステレオ録音する .....	54
A MD からモノラル (長時間) 録音する .....	56
A MD からリスニングエディット録音をする .....	58
CD から高速で録音をする .....	60
CD から高速でベストヒット録音する .....	62
CD から高速でリスニングエディット録音する .....	64
CD からステレオ録音する .....	66
CD からベストヒット録音する .....	68
CD からリスニングエディット録音する .....	70
ラジオから録音する .....	72
接続した他の機器の音を録音する .....	74
サウンドシンクロ録音をする (テープ/AUX からの録音) .....	76

## MD を編集する

MD 編集機能の紹介 .....	78
タイトルをつける .....	79
・リモコンのタイトル入力文字対応表 .....	81
曲を分ける (DIVIDE) .....	82
曲をつなげる (JOIN) .....	84
曲を移動する (MOVE) .....	86
1 曲を消す (ERASE) .....	88
全曲を消す (ALL ERASE) .....	90

## タイマーを使う

タイマー .....	92
・タイマー予約が重なったときは .....	92
SLEEP タイマー (おやすみタイマー) .....	93
DAILY タイマー (目覚ましタイマー) .....	94
REC タイマー (録音タイマー) .....	96

## 知っておいてほしいこと

接続した他の機器の音を聞く .....	98
チャイルドロック機能 .....	99
AM エリアガイド表 .....	100
MD について .....	102
デジタル録音のきまり (SCMS) .....	103
MD のメッセージ .....	104
MD の制約について .....	105
故障かな? とする前に .....	106
保証とアフターサービス .....	107
ビクターサービス窓口案内 .....	108
主な仕様 .....	110

## 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

#### 絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示



電源プラグを抜く

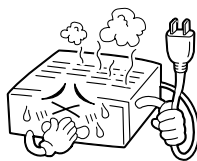
### 注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。

## 警告

万一、次のような異常が発生したときはすぐ使用をやめる。

- 煙が出ている、へんなにおいがするとき



- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出や断線など)



電源プラグを抜く



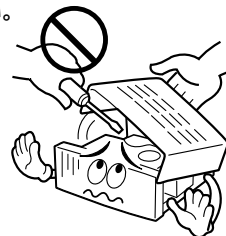
このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

分解や改造をしない。  
カバーを外さない。

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

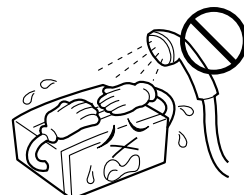


風呂場やシャワー室では使用しない。

本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。



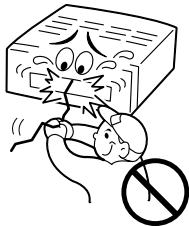
水場での使用禁止



# 警告

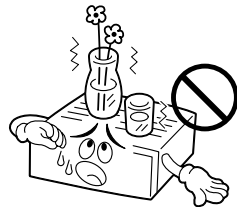
## 本機の中に物を入れない。

通風孔やディスク挿入口などから、金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



## 本機の上に水の入ったものを置かない。

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入ったものを置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。



## 電源コードを傷つけない。

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- ・電源コードを加工しない
- ・電源コードを無理に曲げない
- ・電源コードをねじらない
- ・電源コードを引っ張らない
- ・電源コードを熱器具に近づけない
- ・電源コードの上に家具などの重い物をのせない



## 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない。

感電の原因となります。



接触禁止



## 交流100V以外の電源電圧で使用しない。

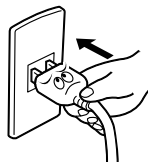
火災の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。

This set designed for use in Japan only and can not be used in any other country.



## 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。



## 電源プラグは定期的に清掃する。

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。



## 本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。

頭からかぶると窒息の原因となります。



## ⚠️ 注意

### 電源プラグは、コードの部分を持って抜かない。

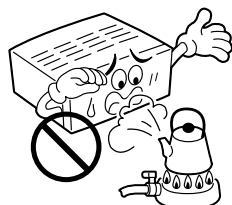
電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。



### 置き場に注意する。

次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- ・湿気やほこりの多い所
- ・熱器具の近くなど高温になる所
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

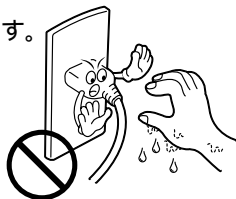


### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。

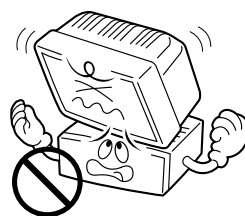


ぬれ手禁止



### 本機の上に重い物を置かない。

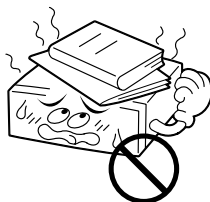
テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



### 通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しない。

本機の通風孔をふさがないようにください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- ・おお向けや横倒し、逆さまにしない
- ・専用のラック以外の本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- ・テーブルクロスを掛けない
- ・本や雑誌などをのせない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・設置するときは、壁などから10cm以上離す

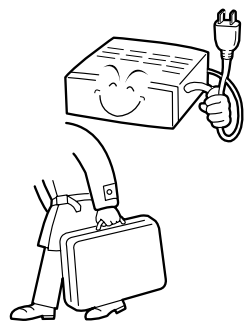


### 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



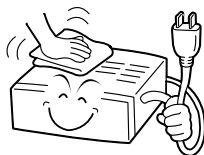
電源プラグを



# ⚠ 注意

## お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。



## ディスク挿入口に、手を入れない。

けがの原因になることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

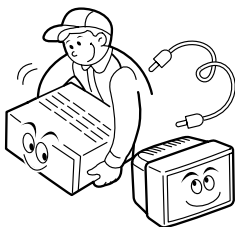


手を挟まれないよう



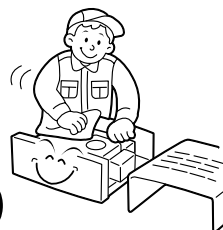
## 移動するときは、接続コード類や電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



## 3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

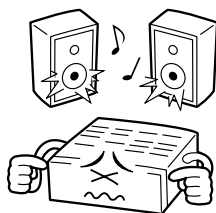
内部にほこりがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。



## はじめから音量を上げすぎない。

突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。

電源を切る前に音量(ボリューム)を下げておき、電源が入ってから徐々に上げてください。



## 電池の取り扱いに注意する。

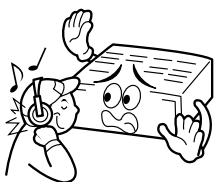
電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。

- 指定以外の電池を使用しない
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えない
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)をショートさせない
- 電池を加熱しない
- 分解しない
- 火や水の中に入れない
- 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池と混ぜて使用しない
- 乾電池は充電しない
- 長時間使わないときは、電池を取り出しておく



## ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにする。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を受けることがあります。



もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

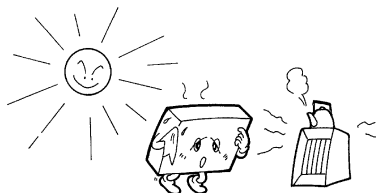
# ご使用になる前に

## 本機やCD、MDの置き場所について

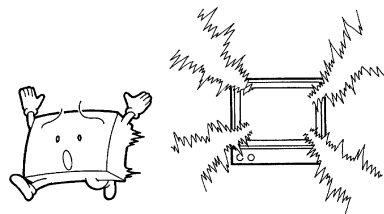
- 故障などを防止するため次の場所は避けてください。



・湿気やほこりの多い所



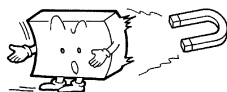
・直射日光が当たる所や暖房器のそば



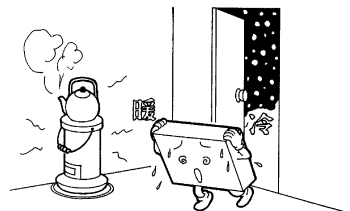
・アンプやテレビのすぐそば  
・不安定な所



・極端に寒い所



・磁気を発生する所  
・振動の激しい所  
・OA 機器やけい光灯のすぐそば



・寒い所から急に暖かい部屋へ移動したのちしばらくの間

## ヘッドホンについて

- ヘッドホンをご使用になるときは耳を刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。



ステレオを聞くときのエチケット  
ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかららないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓をしめたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。  
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

## 露がついたら

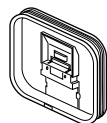
次のような場合、本機のレンズに露(水滴)が付いてCDやMDが正しく演奏できない場合があります。

- 暖房を始めた直後
- 湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい部屋へ移動したとき

電源を入れたまま、1~2時間待ってからお使いください。

## 付属品

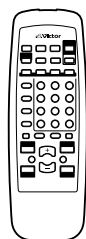
お使いになる前に付属品をお確かめください。



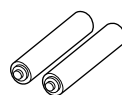
AM ループアンテナ (1個)



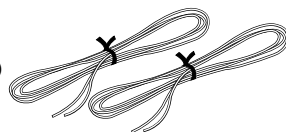
FM 簡易型アンテナ (1本)



リモコン (RM-SMXS7WMD) (1個)



単 3 形乾電池 (2本)  
(リモコン動作確認用)



スピーカーコード(2本)  
(スピーカー: SP-MXS7WMD に添付)

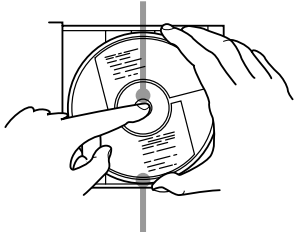


## CDについて

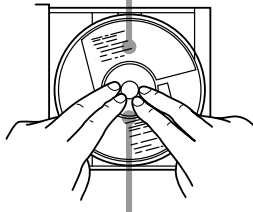
## CDの取り扱いかた

## ・ケースからの出し入れ

センターホルダーを押さえ



文字のある面を上にして...




演奏面(虹色に光っている面)に触れないように持って出す。

上から押さえて入れる。

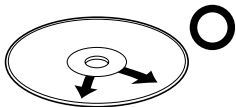
- ・CDにテープやシールなどを張ったり字を書いたりしないでください。
- ・CDは曲げないでください。



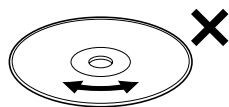
- ・文字のある面に  のマークが入っている、JIS規格に合ったCDをお使いください。
- ・ハートや花などの形をしたシェイプCD(特殊形状のCD)は、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

## CDのお手入れ

演奏する前に、演奏面についたほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。  
必ず内側から外側にふいてください。



必ず内側から外側へ



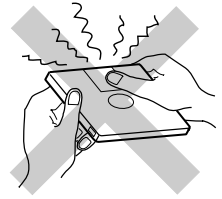
連続したキズは音飛びの原因となります。

- ・シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナーなどは絶対に使用しないでください。

## MDについて

## MDの取り扱いかた

シャッターは開けないで  
シャッターは開かないようにロックされています。  
無理に開けようとすると  
ディスクがこわれます。

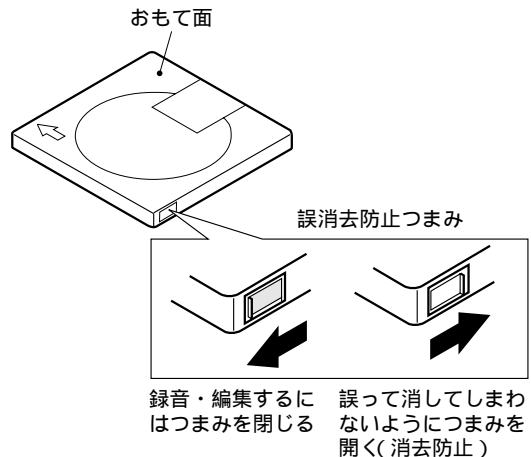


## 定期的にお手入れを



カートリッジにほこりやゴミがついたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

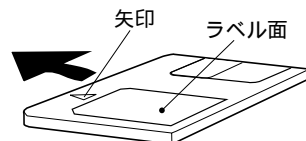
## 大切な録音を消さないために

録音用MDには、大切な録音を間違えて消さないための、誤消去防止つまみがついています。録音や編集が終わったら、カートリッジ側面の誤消去防止つまみをスライドさせ開いた状態にしておきます。新しく録音や編集をしないことができなくなります。録音や編集をしないときは、閉じた状態に戻してください。



## &lt;お知らせ&gt;

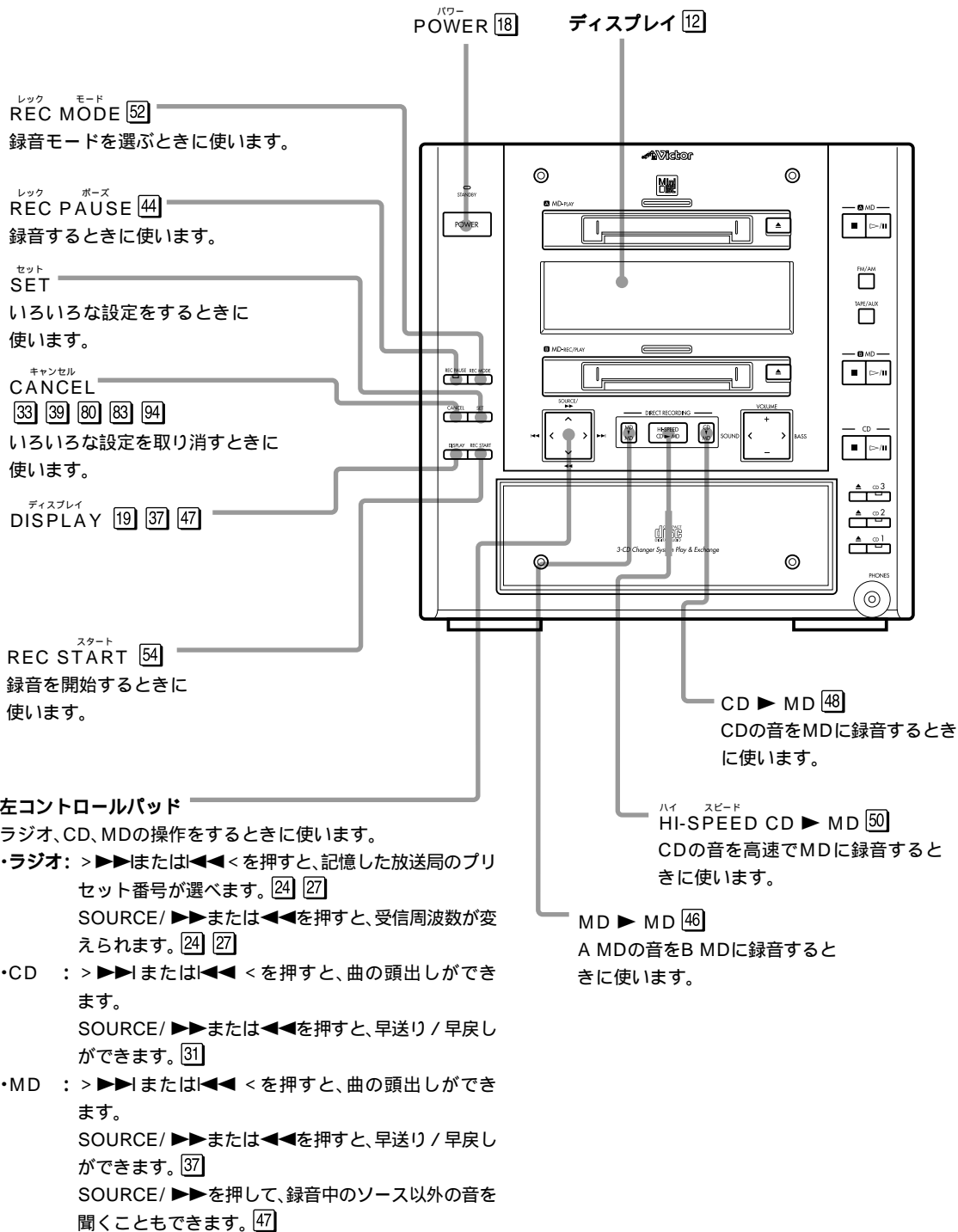
- ・曲名などを記入したラベルは、指定以外の位置には張らないでください。万一、ラベルエリアよりはみ出したり、はがれかかったままMDを挿入すると、故障の原因となります。
- ・MDは  や  などの矢印に従って正しく入れてください。間違った方向で挿入すると、故障の原因となります。

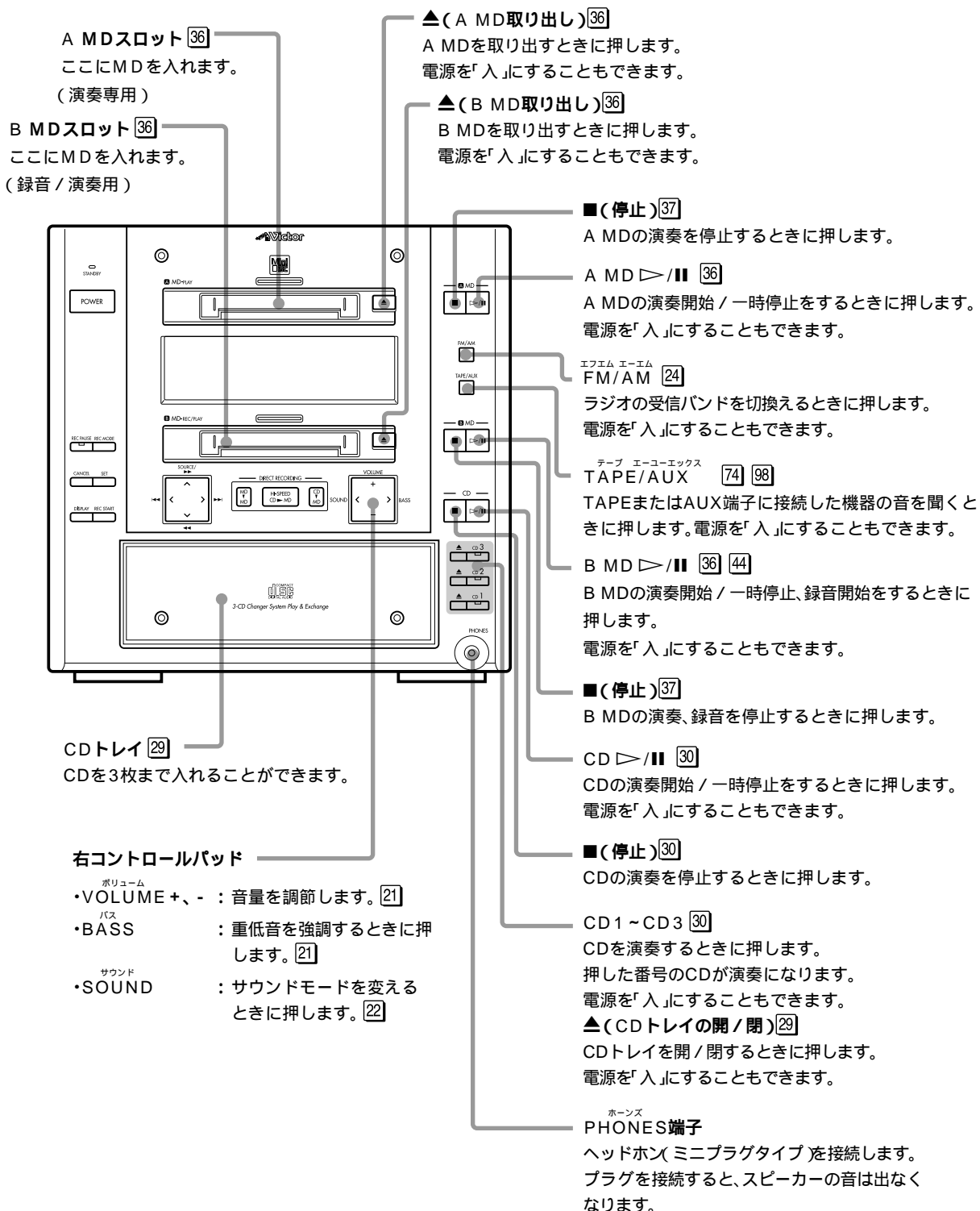


# 各部の名称

□内の数字のページに説明があります。

## 本体





# 各部の名称 (つづき)

## ディスプレイ

バス  
BASS 表示  
重低音の強調をオンにしているときに点灯します。

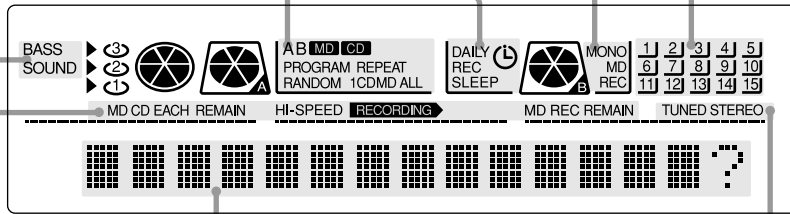
サウンド  
SOUND 表示  
サウンドモードをオンにしているときに点灯します。

プレイモード表示  
CD プレーヤーと MD レコーダーのプレイモードとリピートモードを表示します。

タイマー表示  
選んでいるタイマーの種類を表示します。

モノラル(長時間)録音をしているときに点灯します。

ミュージックカレンダー  
CD または MD の曲数を 15 曲まで表示します。  
演奏の終了した曲番号は消えます。



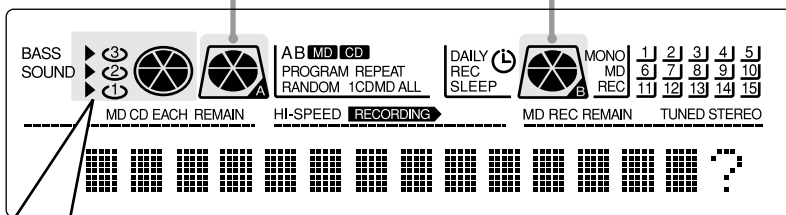
録音中に点灯または点滅します。

文字情報表示部  
いろいろな情報を表示します。  
電源「切」のときは、時刻を表示します。

ラジオ表示  
TUNED : 放送局を受信すると点灯します。  
STEREO : FM ステレオ放送を受信すると点灯します。

A MD 表示  
MD を入れると点灯します。  
演奏中は回転をイメージした表示をします。

B MD 表示  
MD を入れると点灯します。  
演奏中、録音中は回転をイメージした表示をします。  
高速で録音中は、速い回転の表示をします。



### CD 表示

選んでいる CD の表示が点灯します。



CD1 ~ CD3 の▲を押すと点灯します。  
CD トレイの中に CD が入っていないことを本機が確認すると消灯します。  
演奏中は回転をイメージした表示をします。  
高速で録音中は、速い回転の表示をします。

CD が入っているときに点灯し、演奏中は点滅します。

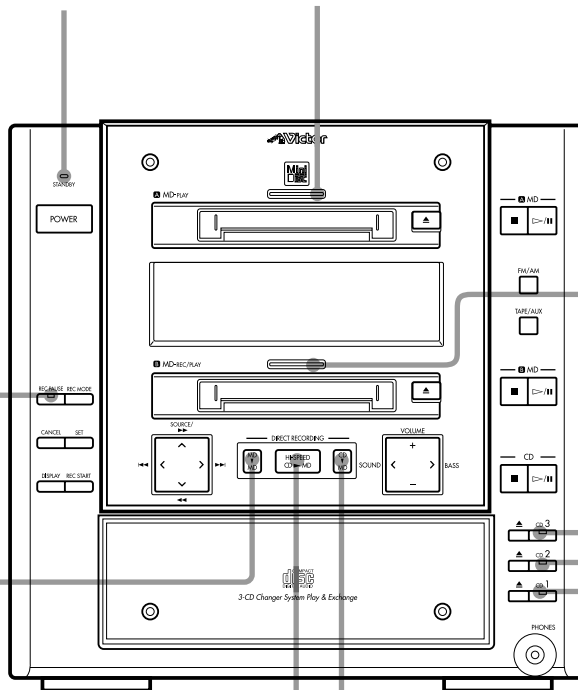
## 本体ランプ

電源を「入」にすると消灯し、  
電源を「切」にすると赤色に点  
灯します。

電源を「入」にすると青く点灯し、  
A MDを演奏中は点滅になります。

録音中は赤色に点灯し、録音  
一時停止状態のときは赤色の  
点滅になります。

電源を「入」にすると青く点灯  
し、B MDを演奏中または録音  
中は点滅になります。



A MDの音をシンクロ録音また  
はREC MODEを使った録音  
をしているときに赤く点灯しま  
す。

A MDのリスニングエディット  
録音をしているときだけは消灯  
のままです。

電源を「入」にすると青く点灯  
し、CDの音を高速で録音をし  
ているときに赤く点灯します。  
高速のベストヒット録音また  
はリスニングエディット録音  
をしているときは、青い点灯  
のままです。

CDを入れると緑色に点灯しま  
す。  
演奏中は点滅に変わります。  
CDが入っていないことを本機が確認す  
ると消灯します。

CDの音をワンタッチ録音また  
はREC MODEを使った録音をし  
ているときに赤く点滅しま  
す。  
高速で録音しているとき、ベスト  
ヒット録音、リスニングエディ  
ット録音のときは、消灯のま  
まです。

# 各部の名称(つづき)

## リモコン(RM-SMXS7WMD)

リピート

REPEAT [35] [41]

CD、MDのくり返し演奏をするときに押します。

プレイ モード

PLAY MODE/FM MODE [25] [32] [34] [38] [40]

CD、MDの演奏モードを切換えるときとFM放送の受信モードを切換えるときに押します。

タイトル エディット

MD TITLE/EDIT [79] [82]

MDの編集をするときとタイトル入力をするときに使います。

ディスプレイ

DISPLAY/CHARA [37] [47] [80]

MDの表示を切換えるときとMDのタイトル入力をするときに使います。

< / <<< >>> / >

ラジオ、CD、MDの操作をするときに使います。

- ・ラジオ：記憶した放送局を選ぶときに押します。[25] [28]
- ・CD：曲の頭出しやプログラムした曲の確認などができます。[31] [33]
- ・MD：曲の頭出しやプログラムした曲の確認などができます。[37] [39]

<<< / -、+ / >>>

ラジオ、CD、MDの操作をするときに使います。

- ・ラジオ：受信周波数を選ぶときに押します。[25] [28]
- ・CD：早送り/早戻しをするときに押します。[31]
- ・MD：早送り/早戻しをするときに押します。[37]

ミュート

MUTING [21]

一時的に消音するときに押します。

クロック タイマー

CLOCK/TIMER [20] [94] [96]

時計合わせやタイマーの設定をするときに押します。

スリープ

SLEEP [93]

スリープタイマーを使うときに押します。

エンター

ENTER [81] [83]

MDの編集やタイトル入力をするときに使います。

数字キー (1 ~ 10、+ 10)

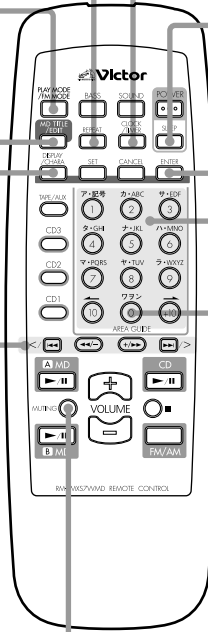
ラジオ、CD、MDの操作とMDのタイトル入力をするときに使います。

- ・ラジオ：放送局を記憶したりプリセット選局ができます。[25] [26]
- ・CD：プログラムしたりダイレクト演奏ができます。[31] [33]
- ・MD：プログラムしたりダイレクト演奏ができます。[37] [39]
- ・タイトル入力時：カタカナや英字、数字などの入力ができます。[80]

エリア ガイド

AREA GUIDE (0) [26]

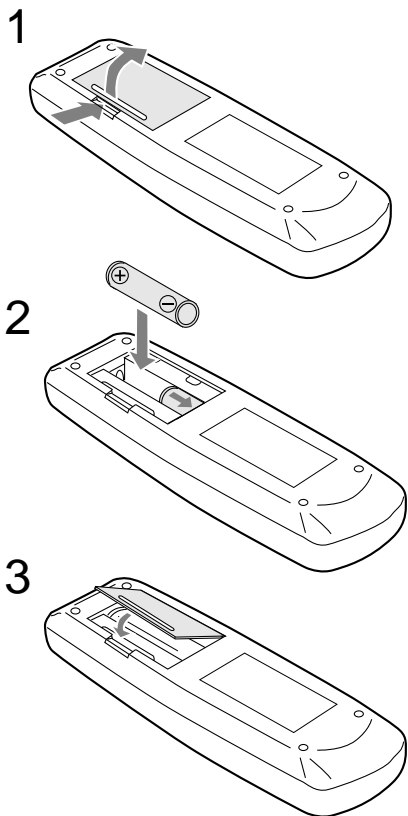
エリアガイドのモードにすることができます。



説明の無いボタンは本体と同じ動きをします。

# リモコンに乾電池を入れる

単 3 形の乾電池を入れます。



## 1 裏ボタンをはずす

## 2 乾電池を入れる

単 3 形乾電池 2 本を入れます。

リモコン内部の表示に合わせて、極性 (+、-) を正しく入れます。

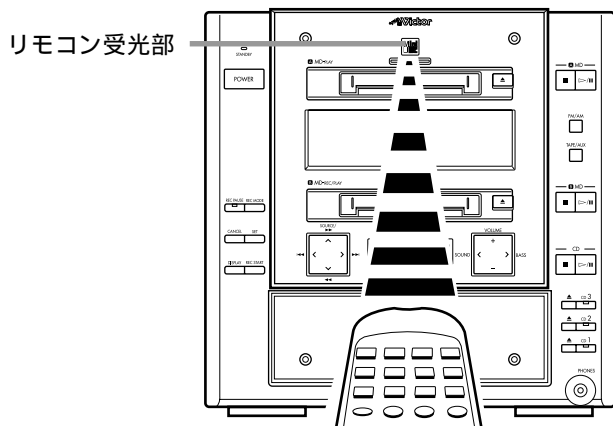
- ・ 付属の電池は動作確認用です。早目に新しい乾電池と交換してください。

## 3 裏ボタンをしめる

矢印の方向に戻します。

## リモコンの操作

リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて操作します。斜めから使用したり、リモコン受光部との間に障害物等があると信号が届かない場合があります。



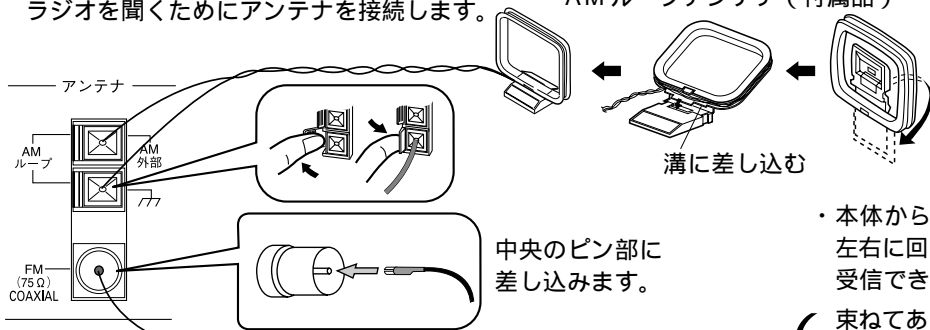
- ・ 操作範囲が狭くなってきたり、本体に近づけないと操作できなくなってきた場合は、乾電池を交換してください。交換の際は、2 本とも同じ種類の新しい単 3 形乾電池 (アルカリ乾電池など) と交換してください。
- ・ 長い間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
- ・ 指定以外の電池 (充電式電池など) は使用しないでください。

接続が終わるまで電源は入れないでください。

## 屋内アンテナ(付属のアンテナ)の接続

ラジオを聞くためにアンテナを接続します。

AM ループアンテナ (付属品)



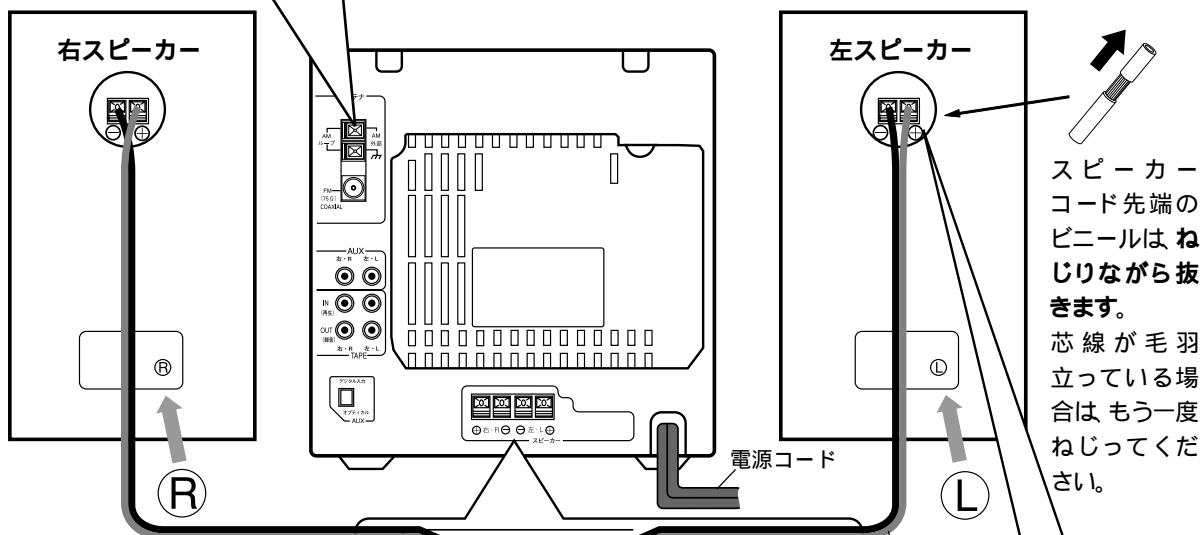
中央のピン部に  
差し込みます。

・本体からできるだけ離し、  
左右に回してもっとも良く  
受信できる所に置きます。

(束ねてある線はよく伸ばし  
て使ってください)

### FM 簡易型アンテナ

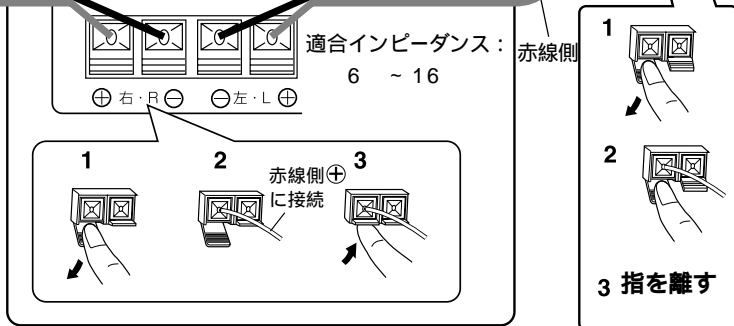
放送局を受信して最も受信状態の良い位置に「ピン」と伸ばし、  
先端をテープなどで固定します。



スピーカー  
コード先端の  
ビニールはね  
じりながら抜  
きます。  
芯線が毛羽  
立っている場  
合はもう一度  
ねじってください。

## スピーカーの接続

正面向かって右スピーカーを  
右・R 端子に接続します。  
右スピーカーには背面に (R) が  
表示されています。  
正面向かって左スピーカーを  
左・L 端子に接続します。  
左スピーカーには背面に (L) が  
表示されています。



スピーカーコードの赤線側を「+」、黒線側を「-」に接続してください。

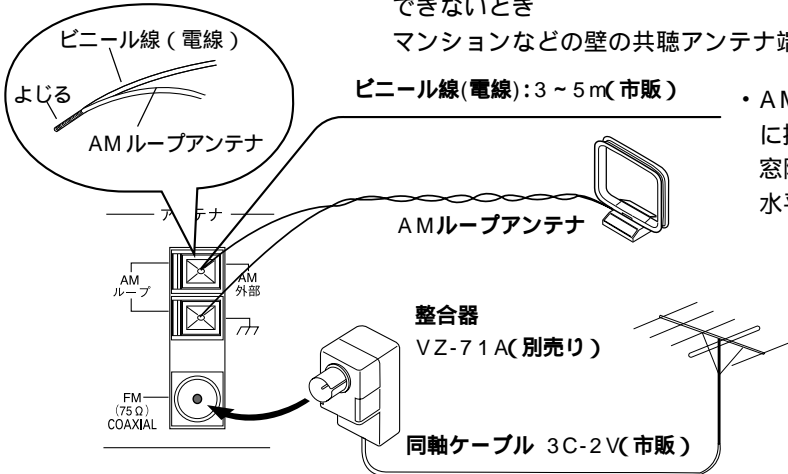
### ご注意

- ・スピーカーコードの赤線と黒線を逆に接続すると、ステレオ感や音質がそなわれますのでご注意ください。本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビの近くに設置すると、色ムラを生じることがあります。テレビとは十分離して設置してください。



## 屋外アンテナの接続

付属のFM簡易型アンテナやAMループアンテナではうまく受信できないとき  
マンションなどの壁の共聴アンテナ端子を使うとき



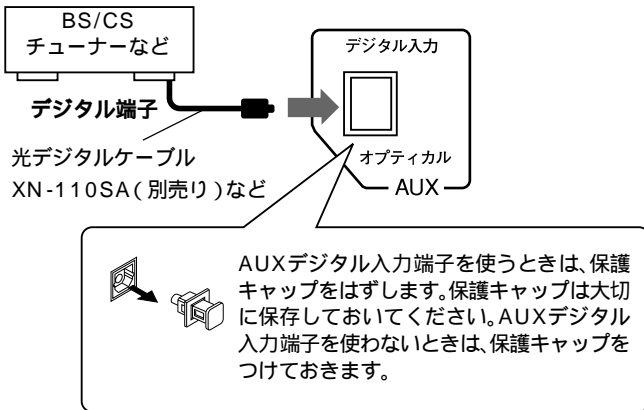
・AMループアンテナも一緒に接続しておいてください。窓際や屋外になるべく高く水平に張ると効果的です。

FM屋外アンテナを接続するには、市販の同軸ケーブルと整合器を準備しておいてください。

## 他の機器の接続

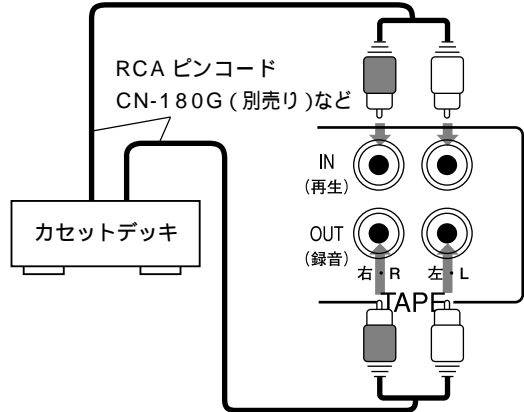
### デジタル機器を接続する

デジタル機器を接続するときは、AUX デジタル入力端子に接続します。



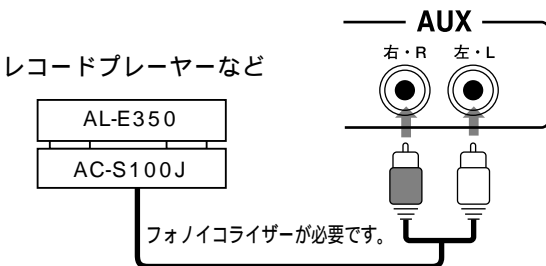
### カセットデッキを接続する

カセットデッキは、TAPE端子に接続します。



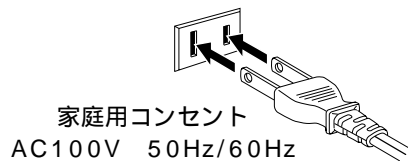
### アナログ機器を接続する

アナログ機器(レコードプレーヤー(AL-E350+AC-S100J)などを接続するときは、AUX 入力端子に接続します。



## 電源プラグの接続

すべての接続が終わったら電源プラグを家庭用コンセント(AC 100V、50Hz/60Hz)に差し込みます。



# 電源「入」 / 「切」について

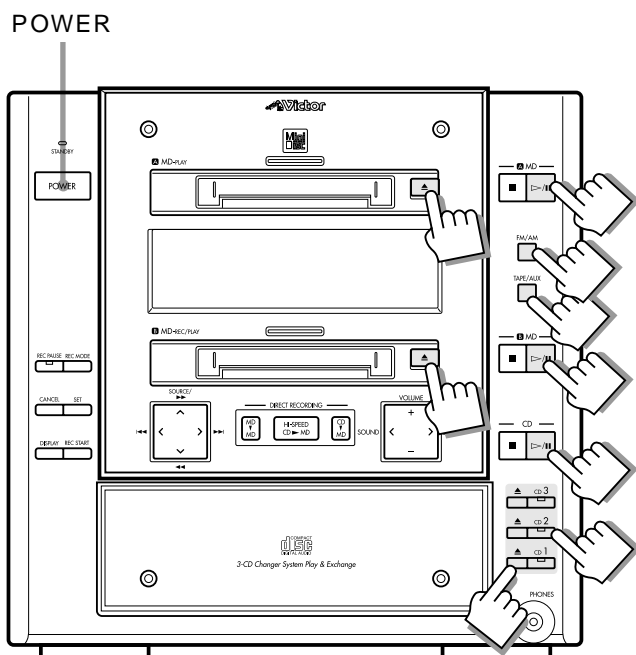
## 電源を「入」にする

POWER ボタンを押します。POWER ボタン以外にもイチ押しボタンを使うこともできます。  
STANDBY ランプが消灯し、「HELLO」を表示します。

## 電源を「切」にする

POWER ボタンを押します。STANDBY ランプが点灯し、「GOOD <sup>グッド</sup> BYE <sup>バイ</sup>」を表示します。

## 本体



## イチ押しボタンを押す

電源が「切」のときに、次のボタンを押すと自動的に電源を「入」にし、ソースも切替わります。

A MD ▶/|| : MD が入っているときは、演奏が始まります。

FM/AM : 前回聞いていた放送局を受信します。

TAPE/AUX : ソースをTAPEまたは、AUX にします。

B MD ▶/|| : MD が入っているときは、演奏が始まります。

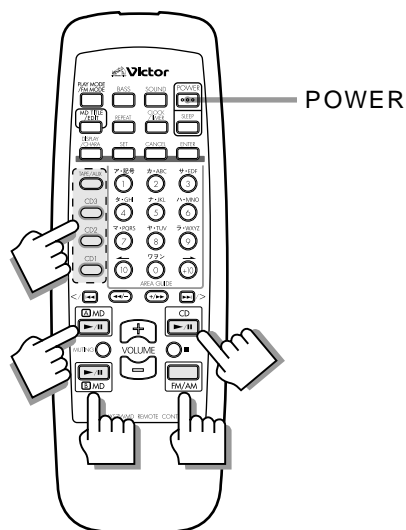
CD ▶/|| : CDが入っているときは、演奏が始まります。

CD1 ~ CD3 : 押したディスク番号のCDトレイにCDが入っているときは、演奏が始まります。

▲ (CD1 ~ CD3) : 押したCD番号のCDトレイが出てきます。

▲ (A MD/B MD) : MDが入っているときは、MDが取り出せません。

## リモコン



## イチ押しボタンを押す

電源が「切」のときに、次のボタンを押すと自動的に電源を「入」にし、ソースも切替わります。

TAPE/AUX : ソースをTAPEまたは、AUX にします。

CD1 ~ CD3 : 押したCD番号のCDトレイにCDが入っているときは、演奏が始まります。

A MD ▶/|| : MDが入っているときは、演奏が始まります。

B MD ▶/|| : MDが入っているときは、演奏が始まります。

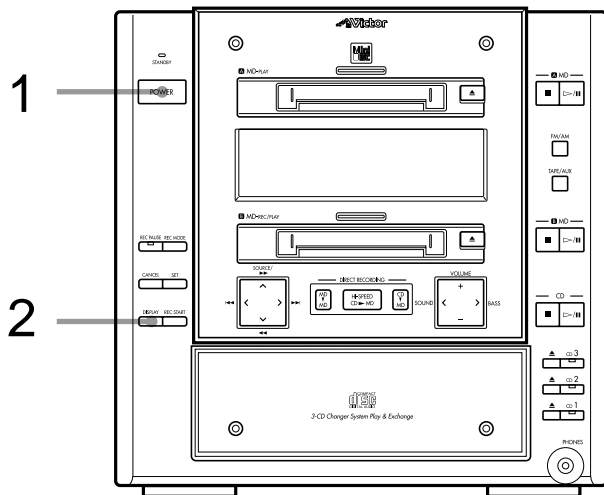
CD ▶/|| : CDが入っているときは、演奏が始まります。

FM/AM : 前回聞いていた放送局を受信します。

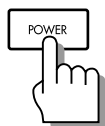
# ディスプレイモード (省エネモードの設定)

ディスプレイモードを「DISPLAY OFF (省エネモード)」にすると、通常よりも電源「切」時の消費電力を抑えることができます。3.8Wが1.4Wになります。電源「切」のときに操作します。

はじめに

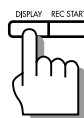


## 1 電源を「切」にする



電源「入」のときはPOWERを押します。  
お買い上げのときは、「DISPLAY ON (時計表示点灯)」になっています。

## 2 DISPLAY を押す



DISPLAY OFF

押すごとに次のように切り替えます。

DISPLAY OFF  
(時計表示消灯：省エネモード)

DISPLAY ON (時計表示点灯)

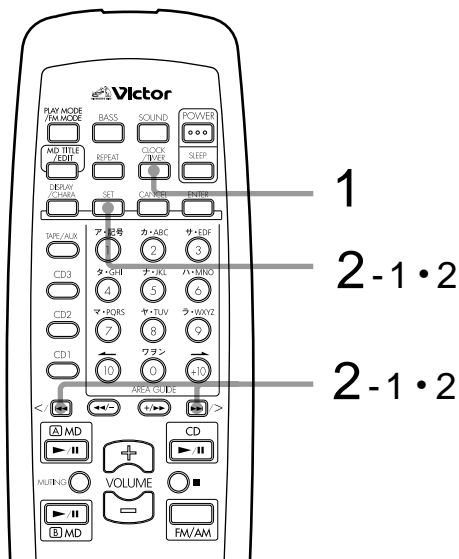
- ・ 停電や電源コードを抜いて電源が切れると、ディスプレイモードは「DISPLAY ON (時計表示点灯)」に戻ります。ディスプレイモードを「DISPLAY OFF (省エネモード)」にするときは、もう一度設定してください。

# 時計を合わせる

本機には24時間表示の時計機能が付いています。本機の操作をする前に、リモコンを使って時計を現在時刻に正しく合わせます。

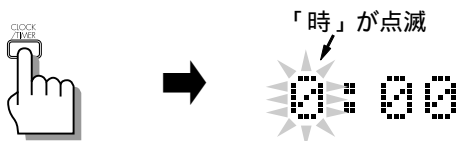
時計は電源が「入」/「切」のどちらでも合わせることができます。

電源が「切」のときに時計合わせをする場合は、ディスプレイモードが「DISPLAY ON(時計表示)」になっているときに時計を合わせることができます。ディスプレイモードが「DISPLAY OFF(時計消灯)」になっているときは、電源が「入」のとき合わせるかまたは、「DISPLAY ON(時計表示)」にしてから時計合わせを行ってください。(→19ページ参照)



例：15時20分(午後3時20分)に合わせるとき

## 1 CLOCK/TIMER を押す

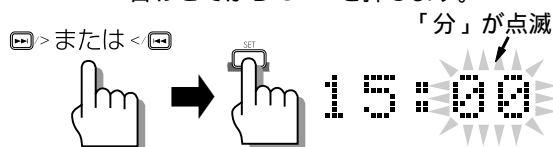


- ・「時」表示(お買い上げ時は0)が点滅します。

## 2 時刻を設定する

### 2-1. 「時」を設定する

▶▶/ > または < /◀◀ を押して「時」を合わせてから SET を押します。



### 2-2. 「分」を設定する

▶▶/ > または < /◀◀ を押して「分」を合わせてから SET を押します。

15:20

- ・▶▶/ > または < /◀◀ を押し続けると、連続して変化します。
- ・「分」を設定しているとき、CANCEL を押すと「時」表示の点滅に戻せます。
- ・「分」を合わせてから SET を押すと、電源が「切」のときは現在時刻の表示になります。電源が「入」のときは時計を設定する前のソースの表示に戻ります。

### 時計を正確に合わせるには

「分」を合わせてから、テレビ、ラジオの時報や、117の時報に合わせて SET を押すと正確に合わせることができます。

設定した時刻の0秒から時計が動き始めます。

### 時刻を設定すると

時刻を設定すると、DAILYタイマー、RECタイマー、SLEEPタイマーの設定ができるようになります。時刻が設定されていないときは、DAILYタイマー、RECタイマー、SLEEPタイマーの設定はできません。一度設定した時刻を修正するときは、CLOCK/TIMERを5回押して時計を表示させてから2の操作で修正してください。

### ご注意

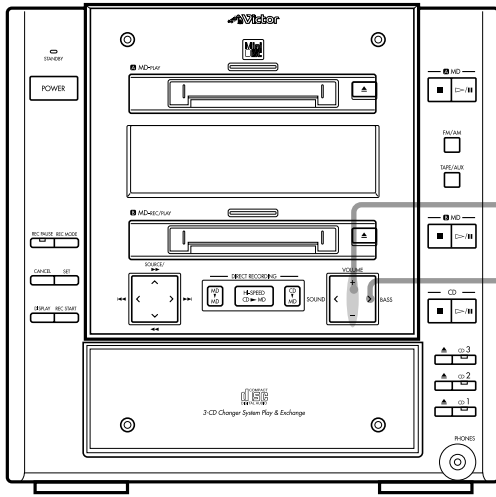
- ・本機は、必ず時計合わせを完了してから、他の操作を行ってください。
- ・停電や電源コードを抜いて電源が切れたときは、0:00の点滅表示に戻ります。もう一度時計を正しい時刻に合わせてください。

### <お知らせ>

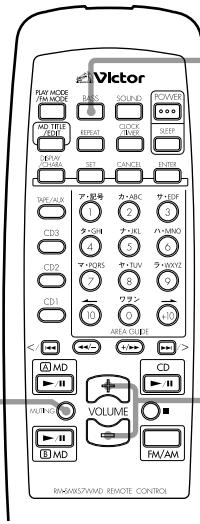
本機の時計は、月に1分程度のズレを生じます。タイマーを使用するときは、事前に時刻を合わせ直してください。

# 音量を変える / 重低音を強調する

音量の調節と重低音の強調をします。



VOLUME  
+、-  
BASS



BASS

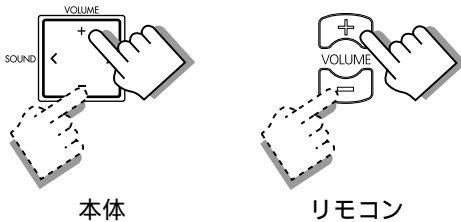
MUTING

VOLUME  
+、-

基本操作

## 音量を調節する

VOLUME + または - を押します。  
音量を上げるときは + を押し、下げるときは - を押します。  
0 ~ 50 まで調節することができます。



本体

リモコン

例：音量を12にしたときの表示

VOLUME 12

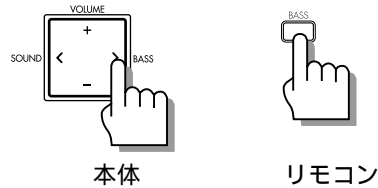
一時的に消音するとき  
(電話がかかってきたときなど)



リモコンの MUTING を押します。  
もう一度押すと聞いていた音量に戻ります。

## 重低音を強調する

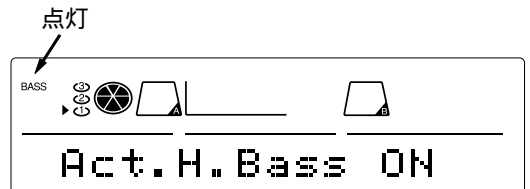
BASS を押して「オン」と「オフ」を切替えます。



本体

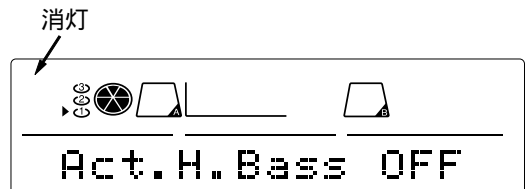
リモコン

「オン」にしたときの表示



もう一度押すと、ディスプレイのBASSが消灯して、重低音の強調が「オフ」になります。

「オフ」にしたときの表示



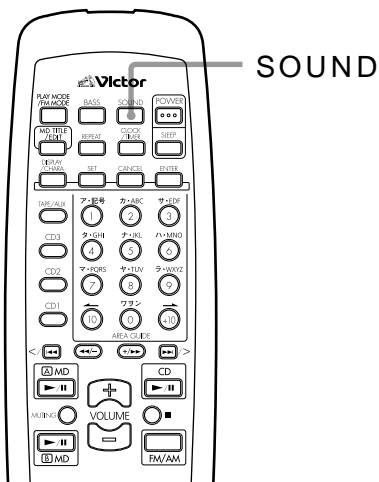
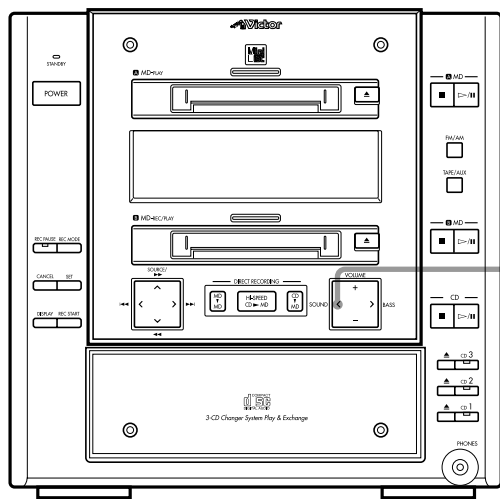
### ご注意

電源を入れたとき、いきなり大きな音が出るのを避けるため、電源を「切」にする前に音量を絞ってください。電源が「切」のときは、音量を調節することができません。

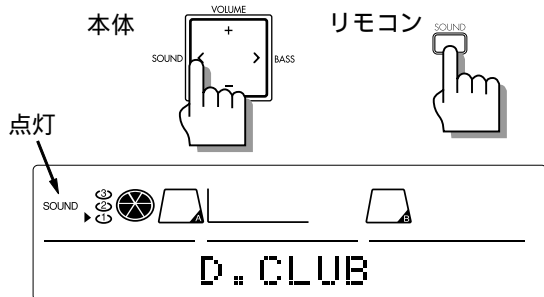
# サウンドモードを変える

お好みのサウンドモードを選びます。

サウンドモードには、演奏会場の臨場感ある雰囲気を生み出すサラウンド効果のあるモードと、低音部から高音部までの周波数域を増減して音質だけを調節したサラウンド効果のないモードがあります。



## SOUND を押す



ボタンを押すごとに次のようにモードが変わります。

D. CLUB (ダンスクラブの音場)

HALL  
(コンサート会場の広がりのある音)

STADIUM  
(屋外会場の広がりのある音)

ROCK (迫力ある音)

POP (中音部を強調した音)

CLASSIC  
(重厚な厚みのある音)

SET MANUAL?・・・あなたが登録したパターン。

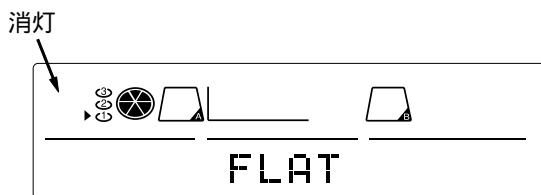
FLAT (解除)

サラウンド  
効果のある  
モード

サラウンド  
効果のない  
モード

## サウンドモードを解除する

サウンドモードを解除するときは、SOUNDを押して「FLAT」を選びます。ディスプレイのSOUND表示が消灯します。

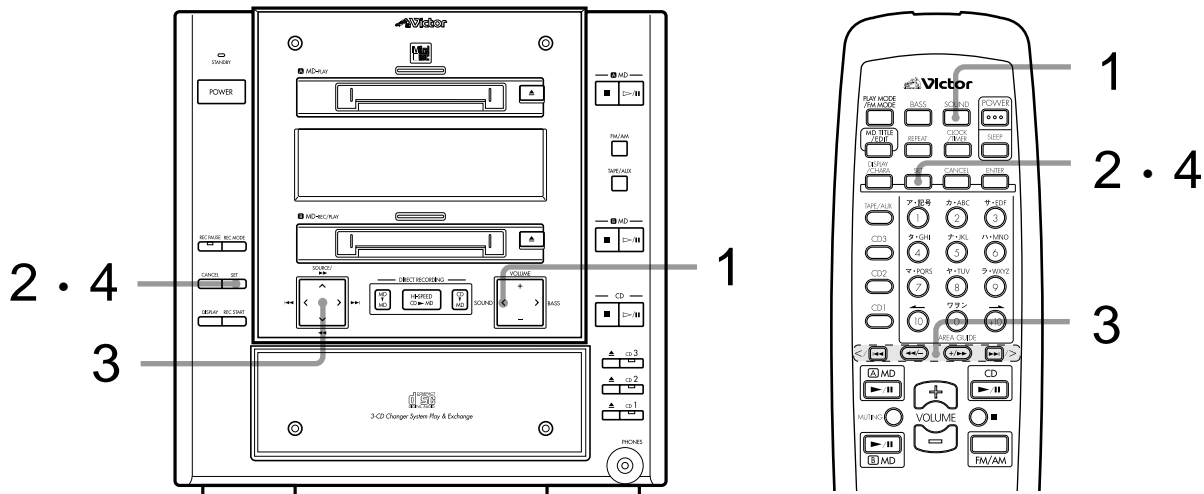


## <お知らせ>

- ・「SET MANUAL?」にはお好みのパターンを登録することができます。登録のしかたは23ページの「サウンドモードを作る」をご覧ください。
- ・SOUNDボタンを1度押すと、選ばれているサウンドモードを表示します。
- ・サウンドモード効果の音は、スピーカーやヘッドホンに効きます。録音される音には効きません。

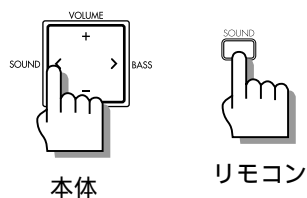
# サウンドモードを作る

サウンドモードの「SET MANUAL?」にお好みのパターンを登録することができます。



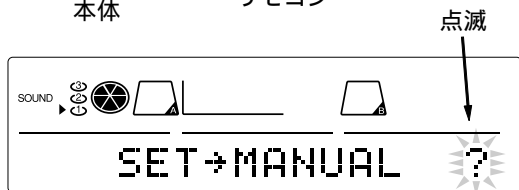
基本操作

## 1 SOUND を押して「SET MANUAL?」を選ぶ



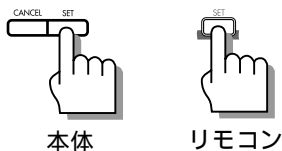
本体

リモコン



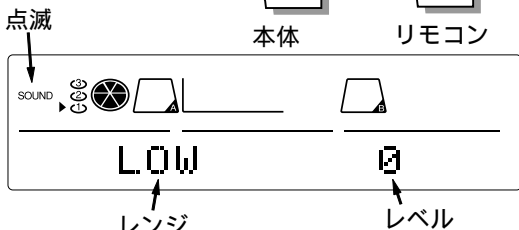
- 4秒間表示します。表示している間に次の操作をします。

## 2 SET を押す



本体

リモコン



- 約8秒間表示されます。表示されている間に次の操作をします。

## 3 パターンを作る (レンジを選びレベルを調節する)

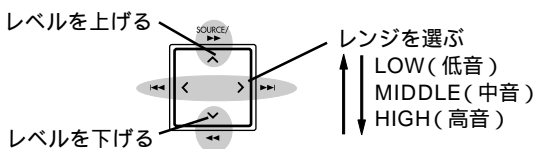
レンジを選ぶ

- レンジは、LOW (低音) MIDDLE (中音) HIGH (高音) の3か所を選ぶことができます。

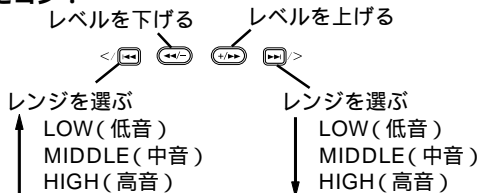
レベルを調節する

- レベルは、-3 ~ 0 ~ +3 まで7段階に調節することができます。

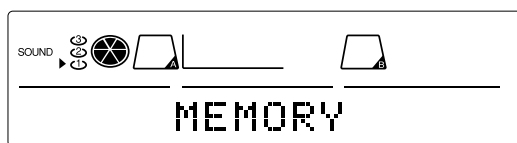
本体：左コントロールパッドを使います。



リモコン：



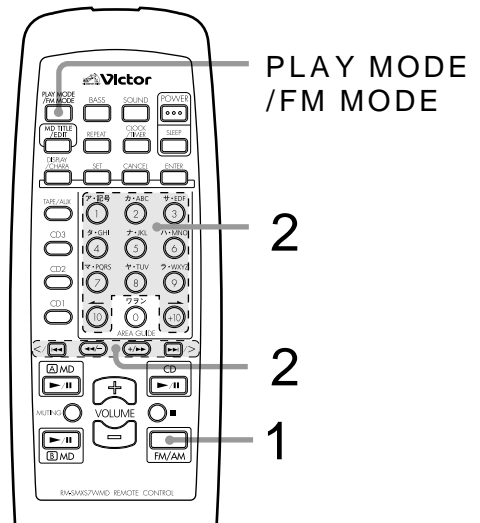
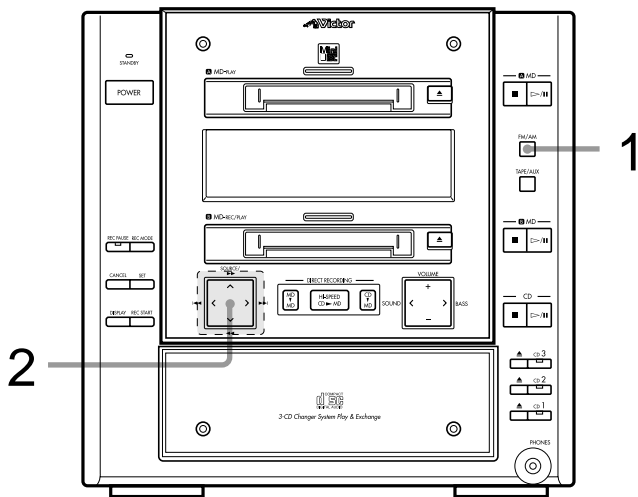
## 4 SET を押す



- SET を押さないときは、約8秒でサウンドモードが終了し決定されます。

# ラジオを聞く

ラジオを聞くための操作について説明します。



## 本体

### 1 FM/AM を押してバンド (FM または AM) を選ぶ

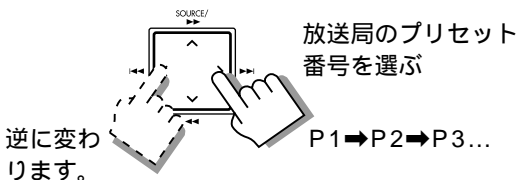
押すごとに FM と AM が切替わります。



### 2 選局をする

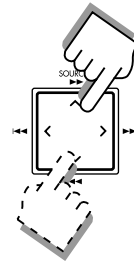
a. 左コントロールパッドの > ▶▶ または ◀◀ < を押して、記憶してある放送局のプリセット番号を選ぶ (プリセット選局といいます)

あらかじめ放送局を記憶させておきます。「放送局を記憶させる」➡ 26 ページ参照



右上へ続く

b. ▶▶ または ◀◀ を押して周波数を選ぶ  
2 種類の選局方法があります。



周波数を選ぶ

#### マニュアルチューニング:

▶▶ を押すと周波数が上がり、◀◀ を押すと周波数が下がります。

ボタンを 1 回押すごとに次のように変わります。

FM 放送*	0.1MHz ずつ : 76.0 ~ 108.0MHz
AM 放送	9kHz ずつ : 531 ~ 1,629kHz

\* テレビの 1 ~ 3 ch の音声は、周波数が合わないためうまく受信できません。これはテレビの音声 が 50kHz 間隔のためで故障ではありません。

#### オートチューニング:

▶▶ または ◀◀ を押し続け、周波数が変化してから指を離すと、オートチューニングを始めます。放送局を受信すると自動停止します。



## リモコン

### 1 FM/AM を押してバンド (FM または AM) を選ぶ

押すごとに FM と AM が切替わります。



### 2 選局をする

#### a. 数字キーを使って聞きたい放送局を記憶してある放送局のプリセット番号を選ぶ (プリセット選局といいます)

あらかじめ放送局を記憶させておきます。

「放送局を記憶させる」→ 26 ページ参照

#### プリセット番号の入力方法

1 ~ 10 を選局するとき：

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。

11 ~ 20 を選局するとき：

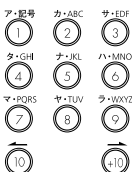
+ 10 キーを先に押してから、

1 ~ 10 のいずれかを押す。

21 ~ 30 を選局するとき：

+ 10 キーを 2 回押してから、

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。



#### ▶▶ / > または < / ◀◀ を押して記憶してある放送局のプリセット番号を選ぶ (プリセット選局といいます)

あらかじめ放送局を記憶させておきます。

「放送局を記憶する」→ 26 ページ

逆に変わる < / ◀◀ / ▶▶ / > P1 → P2 → P3...

放送局のプリセット番号を選ぶ

#### b. + / ▶▶ または ◀◀ / - を押して周波数を選ぶ

2 種類の選局方法があります。



周波数を選ぶ

#### マニュアルチューニング：

+ / ▶▶ または ◀◀ / - を押します。

+ / ▶▶ を押すと周波数が上がり、

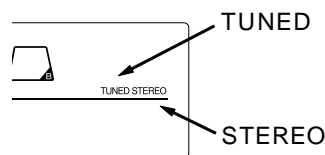
◀◀ / - を押すと周波数が下がります。

#### オートチューニング：

+ / ▶▶ または ◀◀ / - を押し続け、周波数が変化してから指を離すと、オートチューニングを始めます。放送局を受信すると自動停止します。

#### 放送を受信すると

放送を受信すると「TUNED」表示が点灯し、FM ステレオ放送を受信すると「STEREO」表示も点灯します。



#### FM ステレオ放送が聞きにくいときは

電波が弱いときなどは、ステレオ放送に雑音が混じり聞きにくくなる場合があります。

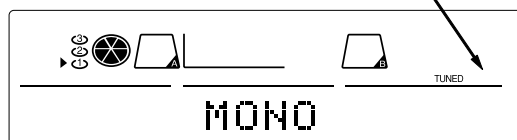
そのような場合は、モノラル音声にすると雑音が少なくなり聞きやすくなります。

#### モノラル音声にする



FM ステレオ放送を聞いているときに、リモコンのPLAY MODE/FM MODEを押す

「STEREO」消灯

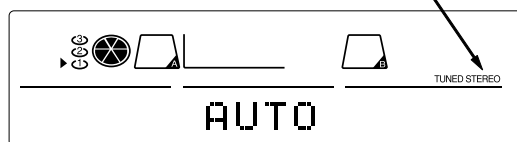


モノラル音声に固定され、ステレオ放送のときもモノラル音声になり、「STEREO」表示が消灯します。

#### ステレオ音声に戻す

もう一度PLAY MODE/FM MODEを押す

「STEREO」点灯



ステレオ放送のときはステレオ音声、モノラル放送のときはモノラル音声に自動的に切替わるオート受信になります。放送をしていない周波数域の雑音をミュート（低減）する機能も働きます。

通常は「AUTO」でお使いください。

付属のアンテナではうまく受信できないときは、屋外アンテナを接続してください。→ 16 ページ参照

# 放送局を記憶させる (エリアガイド機能)

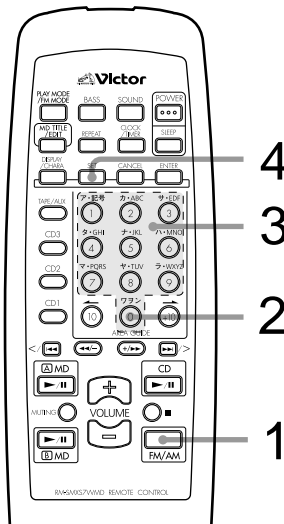
## エリアガイド機能

本機は、市外局番を入力するだけで、お住まいの地域で受信できる放送を自動的に記憶し、放送局名も表示します。

この場合、AM 放送局は本機に内蔵されている放送局を呼び出して記憶します。(→100 ~ 101 ページ参照)

FM 放送局は市外局番 03 と 06 を入力したときは、本機に内蔵されている放送局 (03 は 12 局、06 は 7 局) を呼び出して記憶します。これ以外は、お住まいの地域で受信できる放送局を 76 ~ 90MHz の間で自動選局し、記憶します。

リモコンを使って操作します。



### 1 FM/AM を押す

- ・ バンドは FM または AM のどちらでもかまいません。



### 2 AREA GUIDE (0) を押す



TEL 0

### 3 1 ~ 9、0 キーを使って残りの市外局番を入力する

局番は 4 ケタまで入力できます。局番が 5 ケタ以上の地域でも 4 ケタまで入力すれば、エリアガイドによる設定をすることができます。



例：027 のとき

TEL 027

残りの 2→7 を入力する。

### 4 SET を押す



放送局名を表示しながら AM→FM の順に自動で本機が記憶していきます。

記憶が終了すると、FM 1 の放送局を受信します。

## 記憶した放送局名を削除する

記憶終了後に次に操作をすると、記憶した放送局全ての放送局名を削除することができます。

1. AREA GUIDE (0) を押す
2. SET を押す

ディスプレイに「NAME CUT」が表示されます。(この場合、MD に録音しても放送局名は記録されずに受信バンドと周波数が記録されます)

- ・再度放送局名を表示させるには、AREA GUIDE (0) → SET をもう一度押します。

## ご注意

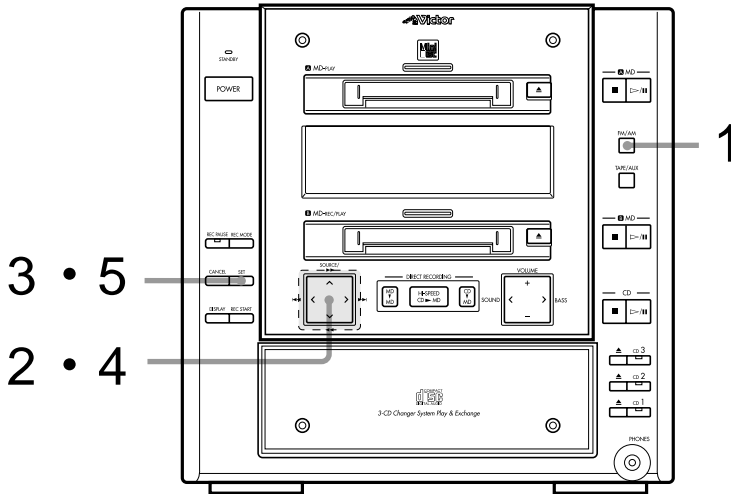
エリアガイドによる放送局名表示は、コミュニティ FM 放送局には対応していません。

## <お知らせ>

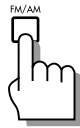
- ・電波事情や地域によっては、エリアガイドで記憶するよりもご自分で選局するほうが良好に受信できる地域もあります。このようなときは、ご自分で放送局を記憶させてください。(→27 28 ページ参照)
- ・記憶した放送局は、電源プラグを抜いたり停電があると、取り消されることがあります。このようなときは、エリアガイドの操作をやり直してください。
- ・エリアガイドで放送局を記憶しておく、MD 録音時に放送局名が自動で MD に記録されます。

# 放送局を選んで記憶する（本体）

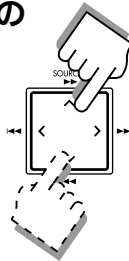
エリアガイドで記憶したあとに、別の放送局を選んで記憶します。  
本体を使った方法を説明します。



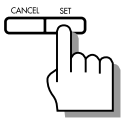
1 FM/AM を押す  
FM または AM を選びます。



2 左コントロールパッドの  
▶▶ または ◀◀ を  
押して記憶したい  
放送局を受信する

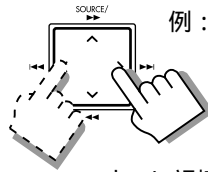


3 SET を押す  
放送局の番号が 5 秒間点滅します。



- 放送局の番号が点滅している間に操作 4 と操作 5 を行います。

4 > ▶▶ または ◀◀ < を押して記憶  
する放送局の番号を指定する

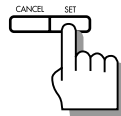


例：放送局の番号を 8 に指定したとき



- すでに記憶されている放送局の番号を指定すると、新たに選んだ放送局が記憶され前の放送局は消えます。
- AM 放送は 15 局、FM 放送は 30 局まで記憶することができます。

5 SET を押す  
ディスプレイに「MEMORY」が表示されます。



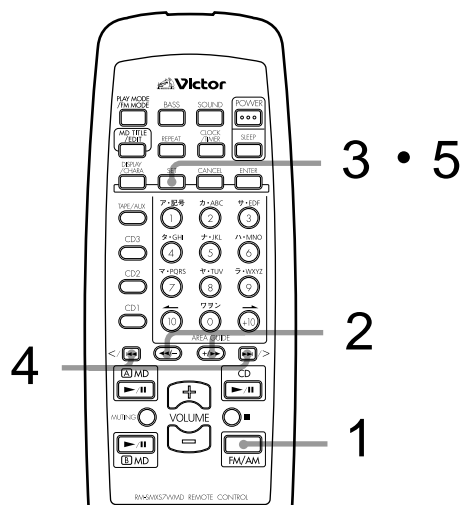
「MEMORY」が消えると記憶が完了します。

## ご注意

放送局を選んで記憶したあとにエリアガイドの操作をすると、追加 / 変更した内容がすべて消去され、エリアガイドによって記憶した放送局が新しく設定されます。

# 放送局を選んで記憶する(リモコン)

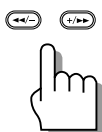
エリアガイドで記憶したあとに、別の放送局を選んで記憶します。  
リモコンを使った方法を説明します。



1 FM/AM を押す  
FM または AM を選びます。



2 + /▶▶ または ◀◀ / - を押して記憶  
したい放送局を受信する

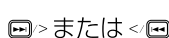


3 SET を押す  
放送局の番号が 5 秒間点滅します。

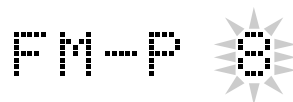


- 放送局の番号が点滅している間に操作 4 と操作 5 を行います。

4 ▶▶ / > または < / ◀◀ を押して記憶  
する放送局の番号を指定する



例：放送局の番号を 8 に指定  
したとき



- 数字キーを押しても放送局の番号を指定することができます。
- すでに記憶されている放送局の番号を指定すると、新たに選んだ放送局が記憶され前の放送局は消えます。
- AM 放送は 15 局、FM 放送は 30 局まで記憶することができます。

5 SET を押す  
ディスプレイに「MEMORY」が表示  
されます。



MEMORY

「MEMORY」が消えると記憶が完了  
します。

## ご注意

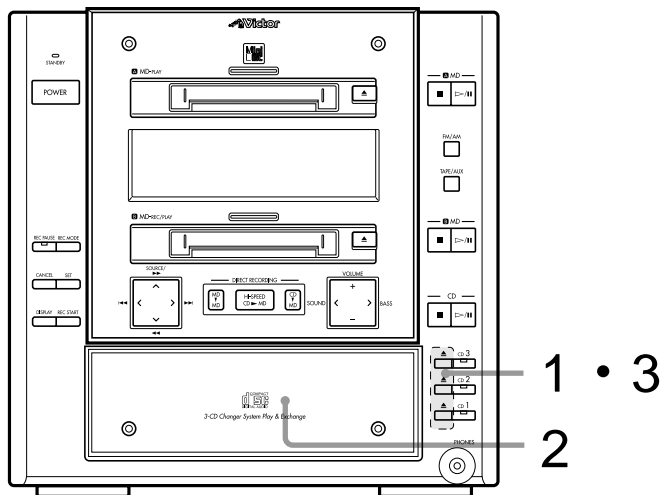
放送局を選んで記憶したあとにエリアガイドの操作を  
すると、追加 / 変更した内容がすべて消去され、エ  
リアガイドによって記憶した放送局が新しく設定さ  
れます。

# CD を入れる

本機はCDトレイの中に3枚のCDを収納できるチェンジャータイプのCDプレーヤーです。

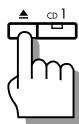
CDについているマークを確認して

文字のある面に  のマークが入っている、JIS規格に合ったCDをお使いください。



## 1 CDを入れるCD番号の▲を押す

指定したサブトレイが出てきます。  
ディスプレイに「CD OPEN」が表示されます。  
例：CD1の▲を押したとき

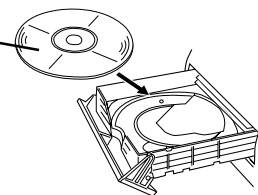


CD OPEN

## 2 文字のある面を上にしてCDを置く

- 8センチCDは、サブトレイ内の凹部に置きます。

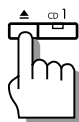
文字のある面を上にする



- CDトレイ内のサブトレイは、下から順にCD1、CD2、CD3になります。

## 3 操作1と同じ▲を押す

ディスプレイに「CD CLOSE」が表示されます。



CD CLOSE

- 操作1から操作3をくり返してCDを3枚まで入れることができます。

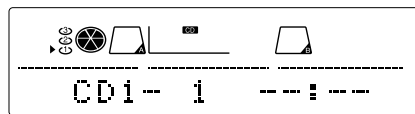
## CDを続けて入れる

CDを続けて入れるときは、CDトレイを戻すときに、次に入れるCD番号の▲を押します。一度CDトレイを戻してから、▲を押したCD番号のサブトレイを一番上にして出てきます。CDは一枚ずつ入れてください。

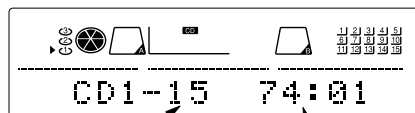
## ディスプレイの表示

ソースがCDのときCDを入れて閉めると、次のように表示が変わります。

読み込み中： 例：CD1のとき



曲数とトータル時間表示：



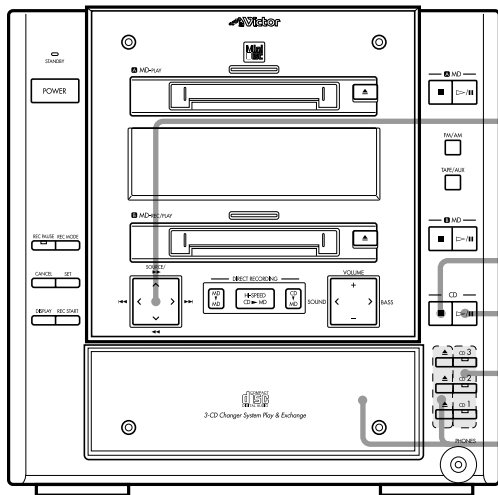
曲数 トータル時間

## ご注意

- ハートや花などの形をしたシェイプCD(特殊形状のCD)はディスクトレイと形状が合わないため故障の原因となります。絶対に使用しないでください。
- CDにセロハンテープが張ってあったり、レンタルCDのラベルの糊がはみ出していたり、はがしたあとのあるCDは使用しないでください。そのままCDプレーヤーに入れると、CDが取り出せなくなるなど故障の原因となります。

# CD の連続演奏 (基本操作)

3枚のCDを連続して演奏します。

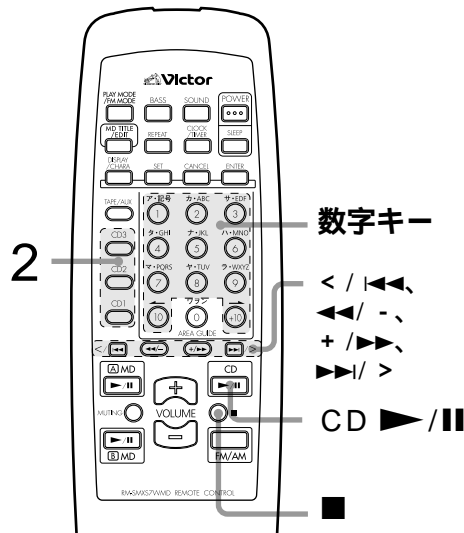


左コントロール  
パッド

CD ▶/||

2

1



数字キー

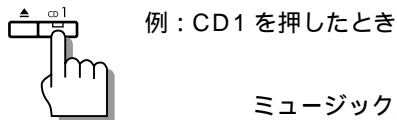
< / ◀  
▶ / >

CD ▶/||

## 1 CD1 ~ 3 にCDを入れる

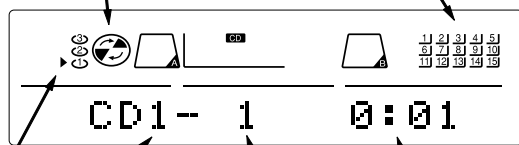
「CDを入れる」→ 29 ページ参照

## 2 演奏するCDのCD1 ~ CD3のいずれかを押す



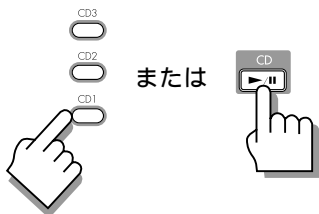
ミュージックカレンダー  
演奏が終了した曲番号は  
消えていきます。

回転表示



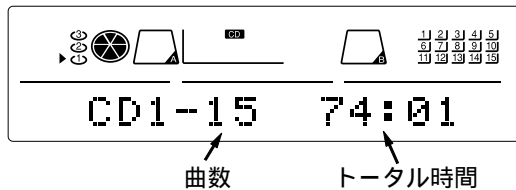
「▶」 CD 番号 曲番号 演奏時間

- CD1 ~ CD3 の代わりに CD ▶/|| を押すと「▶」が点灯しているCDから演奏が始まります。
- リモコンを使うときも、同様の操作をします。

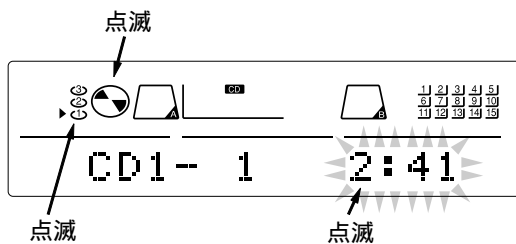


## CDのディスプレイ表示

停止時:

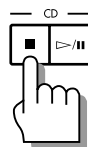


一時停止中:



## CDを停止する

途中でCDの演奏を停止するときは、■を押します。



本体



リモコン

## CDの演奏順序

CDがすべて入っているときの演奏順序は次のようになります。

CD 1 を押すと、CD 1 CD 2 CD 3 の順に演奏し、CD 3 の演奏が終わると自動停止します。

CD 2 を押すと、CD 2 CD 3 CD 1 の順に演奏し、CD 1 の演奏が終わると自動停止します。

CD 3 を押すと、CD 3 CD 1 CD 2 の順に演奏し、CD 2 の演奏が終わると自動停止します。

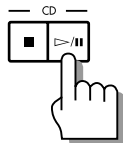
CD が 2 枚入っているときは、CD の入っていないトレイを飛ばして演奏し、終わると自動停止します。

## CD を取り出す

取り出したいCDが入っているトレイの▲を押します。

## 演奏を一時停止するとき

演奏中にCD ▷/|| または CD ▶/|| (リモコン) を押します。



本体

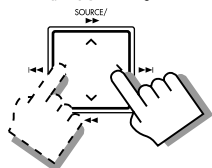


リモコン

もう一度押すと、一時停止したところから演奏が始まります。

## 曲ごとの演奏時間を確認する

演奏が停止しているときに、左コントロールパッドの > ▶▶ または ◀◀< を押します。選ばれているCDの曲ごとの演奏時間を表示しますので1曲録音をするときなどに便利です。



本体



リモコン

表示した曲を演奏するときは、CD ▷/|| または CD ▶/|| (リモコン) を押します。

その曲から演奏が始まります。

## ご注意

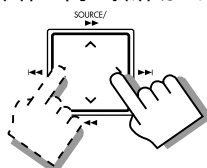
- 曲ごとの演奏時間表示ができるのは、32 曲目までです。
- 33 曲目以降の演奏時間表示は、「 - - : - - 」になります。

## 曲の頭出し

左コントロールパッドの > ▶▶ ( 次の曲の頭出し ) または ◀◀< ( 演奏中の曲の頭出し ) を押します。押すたびに 1 曲ずつ変化します。

本体の > ▶▶ または ◀◀< を押し続けると連続して変化します。

リモコンのときは、▶▶ / > または < / ◀◀ を使います。本体と同じ操作ができます。



本体



リモコン

## 曲をダイレクトに演奏する (ダイレクト演奏)

リモコンの数字キーを使います。

1 ~ 10 曲目を指定するとき：

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。

11 曲以上を指定するとき：

+ 10 キーを先に押してから、

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。

例：15 曲目

⊕10 → ⑤ と押す

例：20 曲目

⊕10 → ⑩ と押す

例：25 曲目

⊕10 → ⊕10 → ⑤ と押す

ア・記号	カ・ABC	サ・EDF
①	②	③
タ・GHI	ナ・JKL	ハ・MNO
④	⑤	⑥
マ・PQRS	ヤ・TUV	ラ・WXYZ
⑦	⑧	⑨
⑩		⊕10

## 早送り / 早戻し

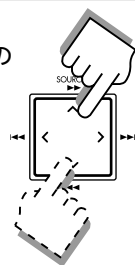
本体

演奏中に左コントロールパッドの

▶▶ ( 早送り ) または

◀◀ ( 早戻し ) を押し続け

ます。



リモコン

演奏中に + / ▶▶ ( 早送り ) または ◀◀ / - ( 早戻し ) を押し続けます。

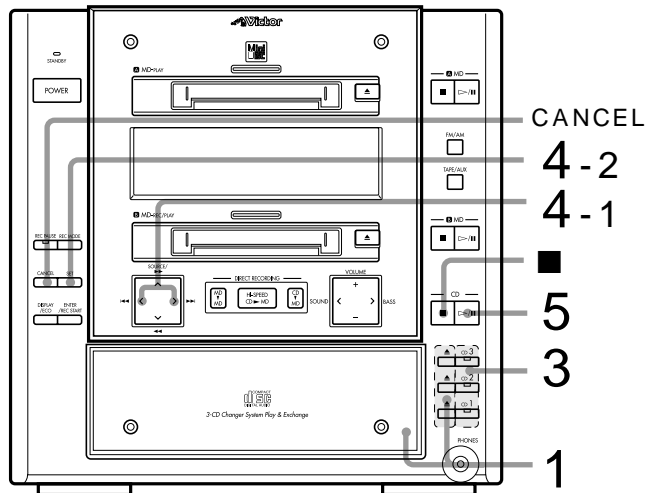
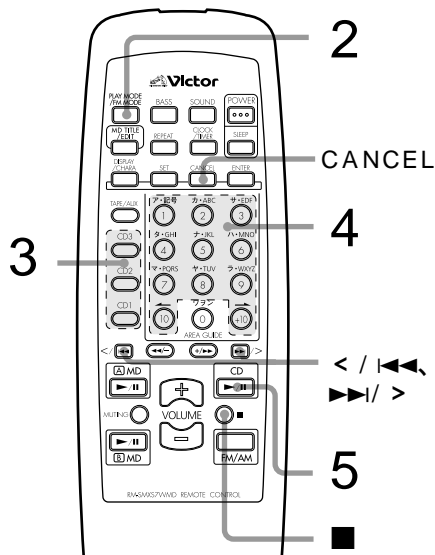


## 演奏中に他のCDに交換する

演奏していないCD番号の▲を押して、CDを交換します。演奏中にCDを交換すると、CD演奏順の最後に交換したCDの演奏が終了すると自動停止します。

# CD のプログラム演奏

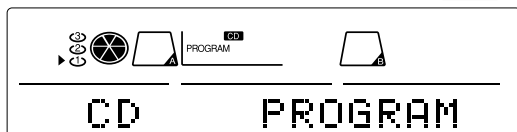
3 枚の CD から好きな曲をお好みの順番で聞くことができます。  
リモコンを使うと簡単にプログラムすることができます。



## 1 CDを入れる

「CDを入れる」→ 29 ページ参照  
・ ソースが CD になっていないときは、  
CD ▷ / || を押してから ■ を押します。

## 2 リモコンの PLAY MODE / FM MODE を押して「CD PROGRAM」を選ぶ



PLAY MODE / FM MODE を押すたびにプレイモード表示が次のように変わります。

CD PROGRAM ← 選ぶ

CD RANDOM

CD 停止中の表示 (連続演奏)

- ・ すでにプログラムがされているときは、CD 番号、曲番号、プログラム番号が表示されます。
- ・ PLAY MODE / FM MODE は、CD が停止中に操作することができます。PLAY MODE / FM MODE を操作するときは、必ず CD を停止状態にしてください。

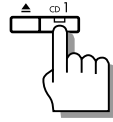
## 3 CDを指定する

CD1 ~ CD3 のいずれかを押します。

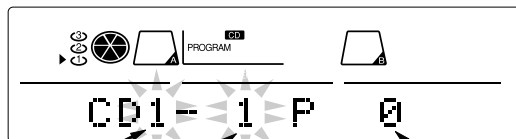
例：CD1 を指定したとき



リモコン



本体



CD 番号 (点滅)    曲番号 (点滅)    プログラム番号

- ・ CD 番号と曲番号が点滅します。点滅している間に操作 4 を行います。

➡ 33 ページへ続く



## 4 曲を指定する

### リモコン

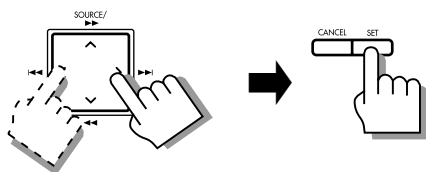
1 ~ 10、+ 10 キーを  
押して、曲番号を  
直接入力します。



(数字キーの操作は [3] ページの  
ダイレクト演奏と同じです)

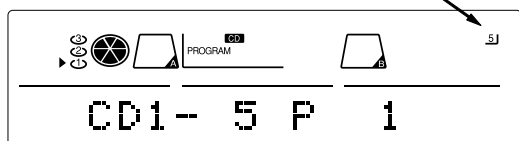
### 本体

- 4-1. > ▶▶ または ◀◀ ◀ を押して曲を選ぶ
- 4-2. SET を押す



例：5 曲目を選んだとき

ミュージックカレンダー

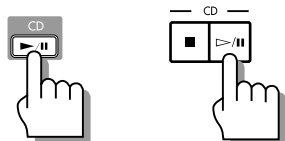


- プログラムした曲番号はミュージックカレンダーにも表示されます。
- 操作3 ~ 操作4 をくり返してプログラムしていきます。同じCDの違う曲を続けてプログラムするときは、曲番号だけを指定します。(本体で操作するときは、SET も押します)

最大 32 曲までプログラムすることができます。  
33 曲目を指定すると「MEMORY FULL！」が  
表示されます。

## 5 CD ▶/|| を押す

プログラム演奏を開始します。  
本体の場合は、CD ▶/|| を押します。



リモコン

本体

- プログラムした全曲の演奏が終了すると自動  
停止します。

### プログラム演奏を途中で止める

■ を押します。  
演奏を停止し、ディスプレイに最後のプログラム内容  
が表示されます。

### 曲順の確認

リモコンを使って曲順を確認することができます。  
CD が停止中に > ▶▶ (次の曲) または ◀◀ ◀ (前  
の曲) を押します。

### プログラムした曲をくり返し聞く

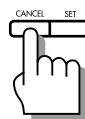
プログラム演奏とリピート演奏を組み合わせると、  
プログラムした曲をくり返し聞くことができます。  
リピート演奏 → [35] ページ

### プログラムを間違えたときは (削除)

CD が停止中に CANCEL (リモコンまたは本体) を押  
すとプログラムした最後の曲から削除していきます。  
そのあと正しい曲をプログラムし直します。



リモコン



本体

### プログラムの取り直し

プログラムした CD 番号の ▲ を押します。▲ を押し  
た CD のプログラムは取り消されます。

### プログラム演奏のモードを解除する

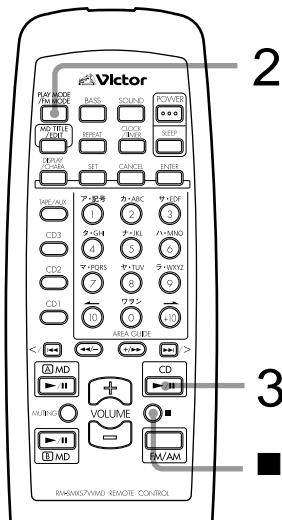
CD が停止中に PLAY MODE/FM MODE を押して、  
プレイモード表示を消灯させます。  
解除してもプログラムの内容は記憶されています。

### <お知らせ>

- 電源を「切」にすると、記憶されているプログラムの  
内容は消えます。

# CD のランダム演奏

CD トレイに入れた 3 枚の CD の曲をランダム（無作為）に演奏します。  
リモコンを使って操作します。

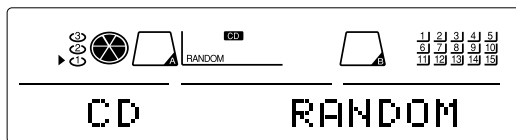


## 1 CD を入れる

「CD を入れる」→ 29 ページ参照

- ・ ソースが CD になっていないときは、  
CD ▶/|| を押してから ■ を押します。

## 2 リモコンの PLAY MODE / FM MODE を押して「CD RANDOM」を選ぶ



PLAY MODE/FM MODE を押すたびにプレイモード表示が次のように切替わります。

CD PROGRAM

CD RANDOM ← 選ぶ

CD 停止中の表示（連続演奏）

- ・ PLAY MODE/FM MODE は CD が停止中に操作することができます。必ず CD を停止状態にしてから操作してください。

## 3 CD ▶/|| を押す

- ・ 全曲の演奏が終了すると、自動停止します。
- ・ 一度演奏した曲は重ならないように選曲されます。
- ・ ランダム演奏中に CD トレイを開けると演奏が停止します。

### ランダム演奏を途中で止める

- を押します。  
演奏が停止します。

### ランダム演奏中の頭出し

- 演奏中に ▶▶ を押すと次に演奏する曲の選曲を始めます。
- ◀◀ を押すと演奏中の曲の頭出しを行います。

### くり返しランダム演奏をする

- ランダム演奏とリピート演奏を組み合わせるとランダム演奏をくり返します。ランダム演奏の曲順はくり返されるたびに異なります。リピート演奏 → 35 ページ

### ランダム演奏のモードを解除する

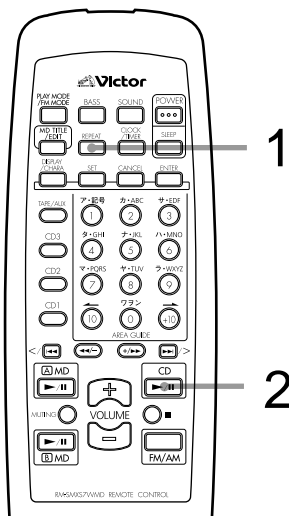
- CD が停止中に PLAY MODE/FM MODE を押して、プレイモード表示を消灯させます。

### <お知らせ>

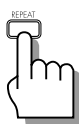
- ・ ランダム演奏中は、CD1 ~ CD3 またはリモコンの数字キーによる操作はできません。

# CDのリピート演奏

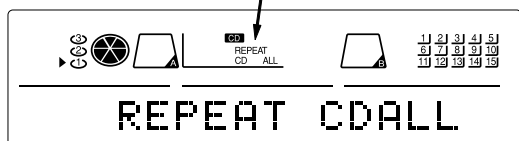
CDが演奏中や停止中でも設定や解除のできる3種類のリピート演奏があります。  
リモコンを使って操作します。



## 1 REPEAT を押して 演奏モードを選ぶ



リピート表示



REPEAT を押すたびに次のようになります。

REPEAT CD ALL

REPEAT 1 CD

REPEAT 1

REPEAT OFF (リピート解除)

REPEAT CD ALL : CDトレイに入っている  
CDの全曲をくり返し演  
奏します。すべての演奏  
モードで選ぶことがで  
きます。

REPEAT 1 CD : 1枚のCDをくり返し演奏  
します。連続演奏のとき  
だけ選ぶことができます。

REPEAT 1 : 1曲だけくり返し演奏しま  
す。すべての演奏モード  
で選ぶことができます。

## 2 CD ▶/|| を押す

リピート演奏を始めます。



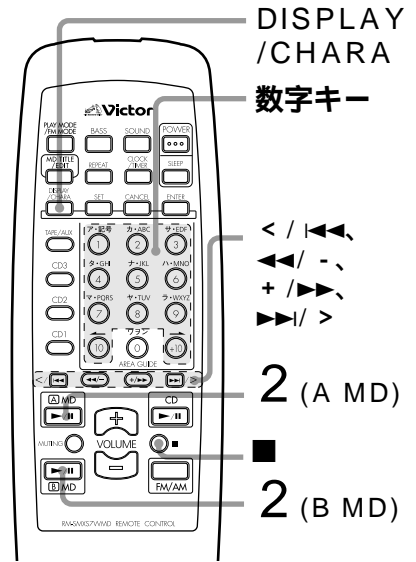
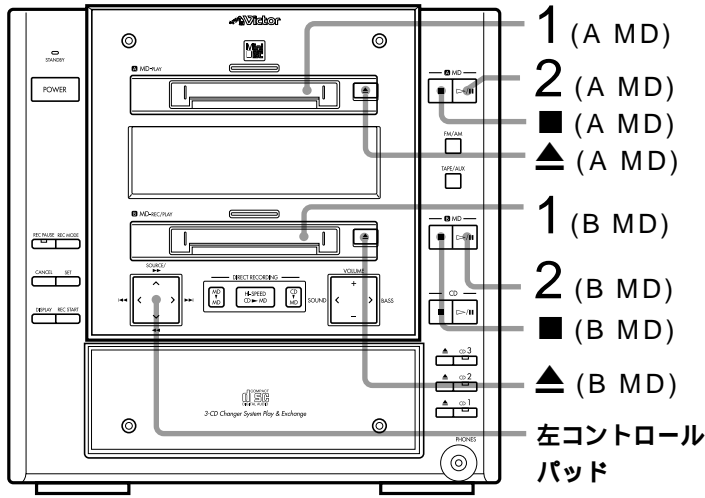
### リピート演奏のモードを解除する

REPEAT を押してリピート表示を消灯させます。

- ・電源を「切」にしたときやベストヒット録音  
(→ 62 68 ページ参照)にしたときも解除されます。

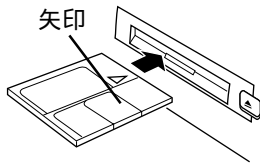
# MD を聞く

MD を聞くための基本操作です。



## 1 MD (ミニディスク) を入れる

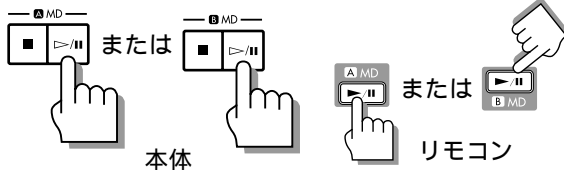
演奏する MD デッキ (A MD、B MD) の MD スロットに MD を入れます。MD に表示されている矢印の方向に、矢印のある面を上にして差し込みます。途中でまですると自動的に引きこまれます。



ソースが MD (A MD または B MD) のときは、右のように表示されます。

## 2 MD ▷/|| を押す

演奏する MD デッキの ▷/|| を押します。MD スロット上のランプが点滅し、演奏が始まります。



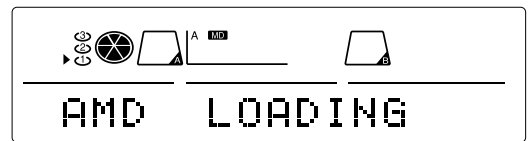
- ・ 曲タイトルがついているときは、最初に曲タイトルが表示されてから、演奏時間表示に変わります。

### ご注意

すでに MD が入っている方のデッキは、MD 表示が点灯しており新たに MD は入りません。無理に押しこむと故障の原因となります。

例：A MD のとき

MD 挿入：



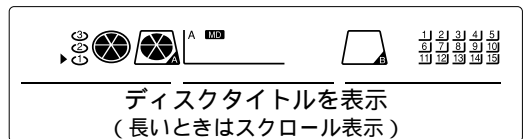
読み込み中：

A MD 表示点灯

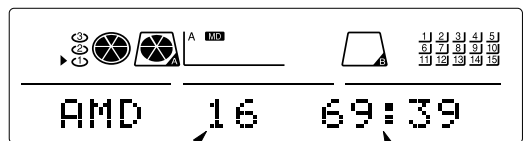


ディスクタイトル表示

(ディスクタイトルが付いているとき)：



トータル表示：



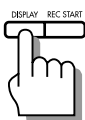
曲数

トータル時間

## ディスプレイ表示を変える

DISPLAY を押します。

リモコンの場合は、DISPLAY/CHARA を押します。



本体



リモコン

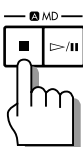
演奏中は選んでいる曲の演奏時間と曲タイトルを切換えられます。

停止中は、ディスクタイトルとトータル時間を切換えます。B MD では、録音可能残量時間も表示します。停止中に曲が選ばれているときは、演奏時間と曲タイトルを切換えます。

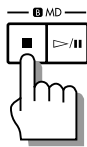
## MD の停止

演奏中の MD デッキ (A MD または B MD) の演奏が終了すると自動停止します。

途中で MD の演奏を停止するときは、■ を押します。



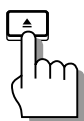
本体



リモコン

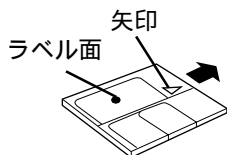
## MD を取り出す

MD を取り出すときは、取り出したい MD デッキの方の ▲ を押します。



## MD の正しい取り扱いかた

- MD は⇒ や▷ などの矢印に従って正しく入れてください。



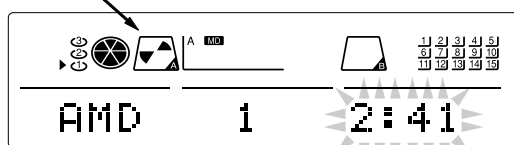
間違った方向で挿入すると、故障の原因となります。

- 曲名などを記入したラベルは、指定以外の位置には張らないでください。万一、ラベルエリアよりはみ出したり、はがれかかったまま MD を挿入すると故障の原因となります。

## 演奏を一時停止するとき

演奏中の MD デッキの MD ▷/|| を押します。

点滅 例：A MD のとき



もう一度押すと、一時停止したところから演奏が始まります。

## 曲ごとの演奏時間を確認する

演奏が停止しているときに左コントロールパッドの > ▶▶ (次の曲) または ◀◀ (前の曲) を押します。曲ごとのタイトルと演奏時間を表示しますので、1 曲録音などをするとき便利です。

表示した曲を演奏するときは、MD ▷/|| を押します。その曲から演奏を始めます。

## 曲の頭出し

左コントロールパッドの > ▶▶ (次の曲の頭出し) または ◀◀ (演奏中の曲の頭出し) を押します。押すたびに 1 曲ずつ変化します。

本体の > ▶▶ または ◀◀ を押し続けると連続して変化します。

リモコンのときは、▶▶ / > または < / ◀◀ を使います。本体と同じ操作をすることができます。

## 曲をダイレクトに演奏する (ダイレクト演奏)

リモコンの数字キーを使います。

1 ~ 10 曲目を指定するとき：

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。

11 曲目以上を指定するとき：

+ 10 キーを先に押してから、

1 ~ 10 キーのいずれかを押す。

例：15 曲目

⊕10 → 5 と押す

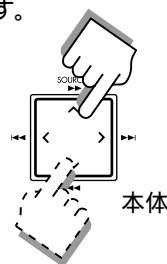
例：20 曲目

⊕10 → ⊕10 と押す

ア・記号	カ・ABC	サ・EDF
①	②	③
タ・GHI	ナ・JKL	ハ・MNO
④	⑤	⑥
マ・PQRS	ヤ・TUV	ラ・WXYZ
⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⊕10

## 早送り / 早戻し

演奏中に ▶▶ (早送り) または ◀◀ (早戻し) を押し続けます。



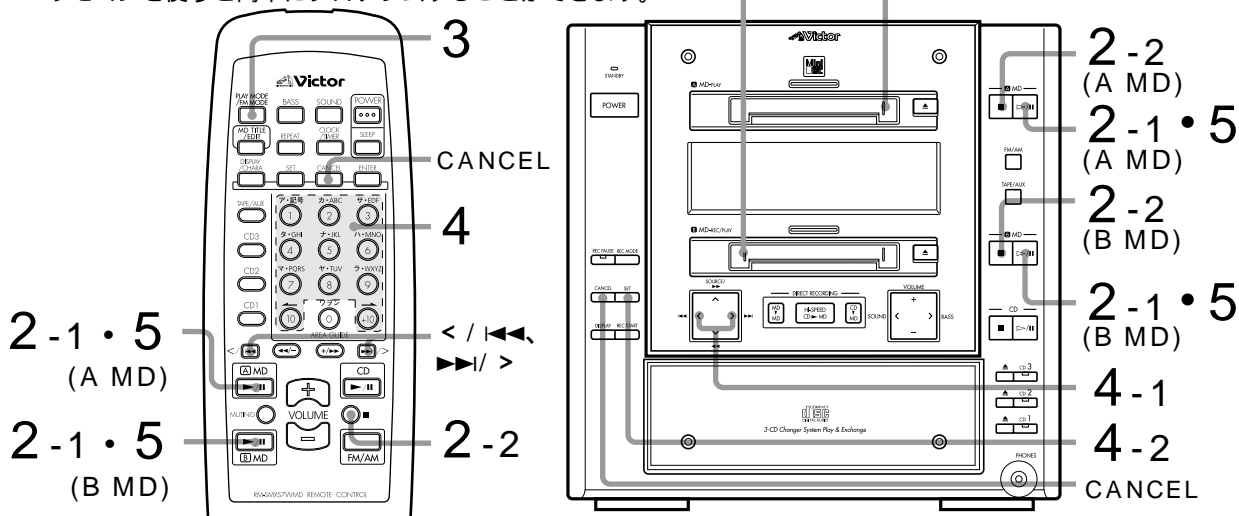
本体



リモコン

# MD のプログラム演奏

お好きな曲をお好みの順番で聞くことができます。  
リモコンを使うと簡単にプログラムすることができます。



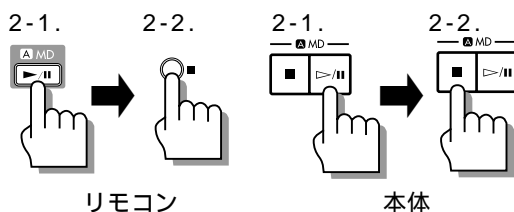
## 1 MDを入れる

プログラム演奏をするMDデッキ(A MDまたはB MD)のMDスロットにMDを入れます。  
「MDを聞く」→36ページ参照

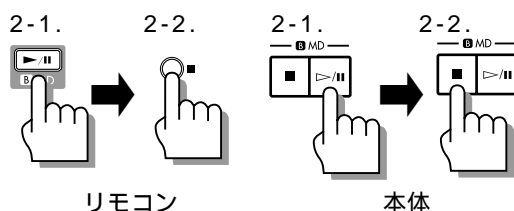
## 2 プログラム演奏するMDデッキを選ぶ

プログラム演奏するMD(A MDまたはB MD)のMD ▶/|| を押してから ■ を押します。

A MD のとき：

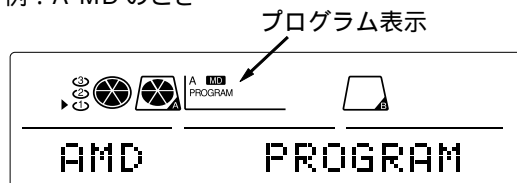


B MD のとき：



## 3 リモコンのPLAY MODE /FM MODE を押して「MD PROGRAM」を選ぶ

例：A MD のとき



PLAY MODE/FM MODE を押すたびにプレイモード表示が次のようになります。

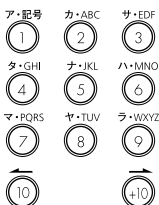
- AMD PROGRAM ← 選ぶ
- AMD RANDOM
- AMD 停止中の表示 (通常演奏)

- ・ B MD のときは、「BMD PROGRAM」、「BMD RANDOM」表示になります。
- ・ すでにプログラムされているときは、曲番号、プログラム番号を表示します。
- ・ PLAY MODE/FM MODE は、MD が停止中に操作することができます。PLAY MODE/FM MODE を操作するときは、必ず停止状態にしてください。

## 4 曲を指定する

### リモコン

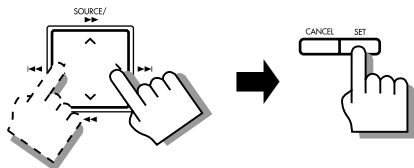
1 ~ 10、+ 10 キーを押して、曲番号を直接入力します。



(数字キーの操作は 37 ページのダイレクト演奏と同じです)

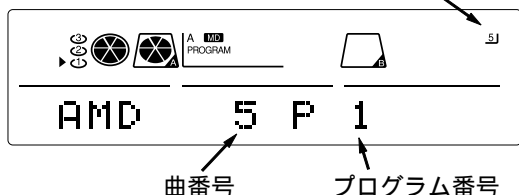
### 本体

- 4-1. > ▶▶ または ◀◀ ◀ を押して曲を選ぶ
- 4-2. SET を押す



例：5 曲目を選んだとき

ミュージックカレンダー



- プログラムした曲番号はミュージックカレンダーにも表示されます。
  - 操作 4 をくり返してプログラムしていきます。最大 32 曲までプログラムすることができます。(本体で操作するときは、SET も押します)
- 33 曲目を指定すると「MEMORY FULL！」が表示されます。

## 5 MD ▶/|| を押す

プログラム演奏を開始します。

本体の場合は、MD ▷/|| を押します。

- プログラムした全曲の演奏が終了すると自動停止します。

### プログラム演奏を途中で止める

■ を押します。

演奏を停止し、ディスプレイに最後のプログラムの内容が表示されます。

### 曲順の確認

リモコンを使って曲順を確認することができます。

MD が停止中に > ▶▶ (次の曲) または ◀◀ ◀ (前の曲) を押します。

### プログラムした曲をくり返し聞く

プログラム演奏とリピート演奏を組み合わせると、プログラムした曲をくり返し聞くことができます。

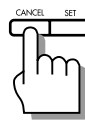
リピート演奏 → 41 ページ

### プログラムを間違えたときは (削除)

MD が停止中に CANCEL (リモコンまたは本体) を押すとプログラムした最後の曲から削除していきます。そのあと正しい曲をプログラムし直します。



リモコン



本体

### プログラムの取り消し

プログラムした MD デッキの ▲ を押します。

プログラムが取り消されます。

### プログラム演奏のモードを解除する

MD が停止中に PLAY MODE/FM MODE を押して、プレイモード表示を消灯させます。

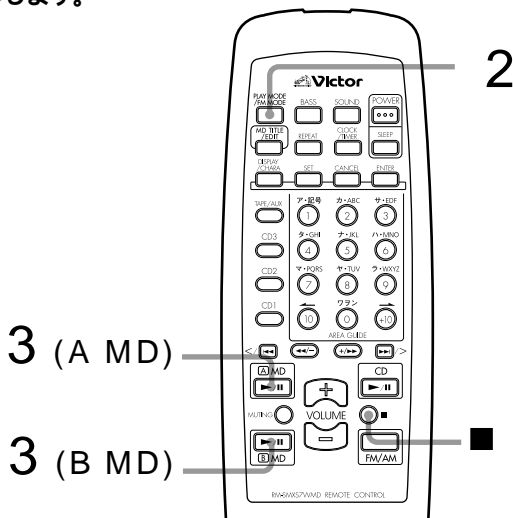
解除してもプログラムの内容は記憶されています。

### <お知らせ>

- 電源を「切」にすると、記憶されているプログラムの内容は消えます。

# MD のランダム演奏

ランダム（無作為）な曲順に演奏をすることができます。  
リモコンを使って操作します。



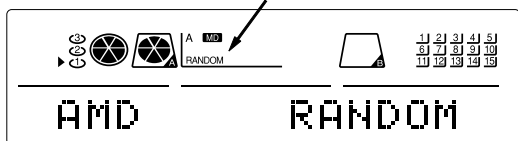
**1 MDを入れる**  
ランダム演奏をするMDデッキ（A MDまたはB MD）のMDスロットにMDを入れ、ランダム演奏するMD（A MDまたはB MD）のMD ▶/|| を押してから ■ を押します。  
「MDを聞く」→ [36] ページ参照

**2 リモコンのPLAY MODE /FM MODE を押して「MD RANDOM」を選ぶ**



例：A MD のとき

ランダム表示



PLAY MODE/FM MODE を押すたびにプレイモード表示が次のようになります。

- AMD PROGRAM
- AMD RANDOM ← 選ぶ
- AMD 停止中の表示（通常演奏）

- B MD のときは、「BMD PROGRAM」、「BMD RANDOM」になります。
- PLAY MODE/FM MODE は、MD が停止中に操作します。

**3 ランダム演奏する MD デッキ（A MD または B MD）の MD ▶/|| を押す**

- 全曲の演奏が終了すると、自動停止します。
- 一度演奏した曲は重ならないように選曲されます。

## ランダム演奏を途中で止める

■ を押します。演奏が停止します。

## ランダム演奏中の頭出し

演奏中に ▶▶ を押すと次に演奏する曲の選曲を始めます。

◀◀ を押すと演奏中の曲の頭出しを行います。

## くり返しランダム演奏をする

ランダム演奏とリピート演奏を組み合わせると、ランダム演奏をくり返します。ランダム演奏の曲順はくり返されるたびに異なります。

リピート演奏 → [41] ページ参照

## ランダム演奏のモードを解除する

MD が停止中に PLAY MODE/FM MODE を押して、プレイモード表示を消灯させます。

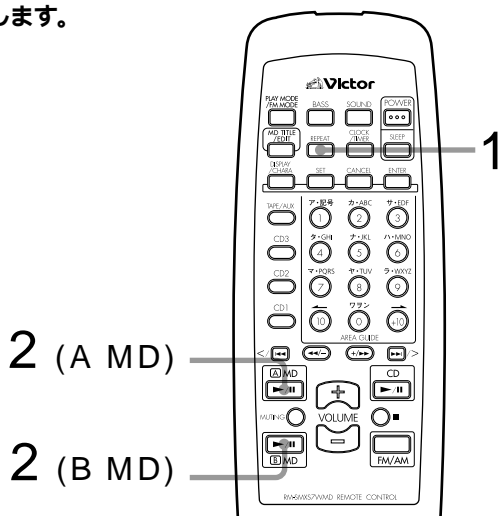
## <お知らせ>

- ランダム演奏中は、リモコンの数字キーによる操作はできません。



# MDのリピート演奏

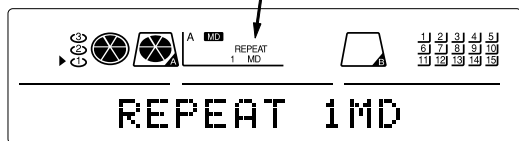
MDが演奏中や停止中でも設定や解除のできる3種類のリピート演奏があります。  
A MDとB MDを連続してくり返し演奏することもできます。  
リモコンを使って操作します。



## 1 REPEAT を押して 演奏モードを選ぶ

例：A MD のとき

リピート表示



REPEAT を押すたびに次のようになります。

REPEAT 1 MD

REPEAT 1

REPEAT MD ALL

REPEAT OFF (リピート解除)

REPEAT 1 MD：演奏する MD デッキの全曲をくり返し演奏します。すべての演奏モードで選ぶことができます。

REPEAT 1：1 曲だけくり返し演奏します。すべての演奏モードで選ぶことができます。

REPEAT MD ALL：A MD と B MD の両方の MD を連続してくり返し演奏します。A MD と B MD が両方とも通常演奏のときだけ選ぶことができます。

## 2 リピート演奏する MD デッキ (A MD または B MD) の MD ▶/|| を押す

リピート演奏を始めます。



### リピート演奏のモードを解除する

REPEAT を押してリピート表示を消灯させます。

・電源を「切」にしたときやベストヒット録音 (→ 62 68 ページ参照) にしたときも解除されます。

# 録音をする前に

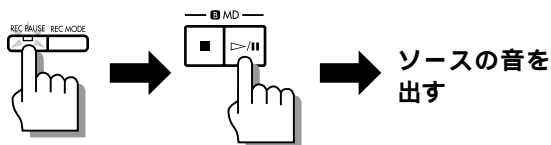
録音には、B MD デッキを使います。

本機では、CD、A MD デッキ、ラジオ放送、TAPE や AUX または AUX デジタル入力端子に接続した外部機器の音を MD に録音するとき次のようなモードを用意しています。

## 録音の種類

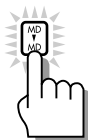
### REC PAUSE を使った録音 → 42 ページ

CD、A MD、ラジオ、接続した機器の音のいずれかを録音一時停止状態から録音します。



### MD シンクロ録音 → 46 54 ページ

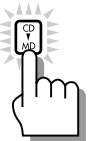
A MD デッキの MD をそのまま B MD デッキの MD にワンタッチでステレオ録音します。あらかじめプログラムしておく、オリジナルの MD を作ることができます。



ボタンを押すと A MD デッキの演奏と B MD デッキの録音が同時にスタート

### CD シンクロ録音 → 48 66 ページ

1枚の CD をそのまま B MD デッキの MD にワンタッチでステレオ録音します。あらかじめプログラムをしておくと、オリジナルの MD を作ることができます。



ボタンを押すと CD の演奏と MD の録音が同時にスタート

### 高速録音 → 50 60 ページ

CD の音を演奏時間の半分の時間で録音します。高速録音中は、CD の音を聞くことはできませんが、SOURCE を押すと A MD、AUX、テープの音のいずれかを聞くことができます。



ボタンを押すと CD の演奏と MD の録音が同時にスタート

### ベストヒット録音 → 62 68 ページ

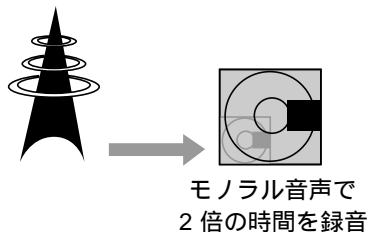
CD の 1 曲目だけを選んで B MD デッキの MD に録音します。オリジナルのヒット曲集などを簡単に作ることができます。



### モノラル録音 (長時間録音) → 56 72 74 ページ

通常ステレオで使われる音声トラックをモノラルにして録音します。音声はモノラルになりますが、MD のパッケージに表示されている 2 倍の時間を録音することができます。

ソースがステレオ音声のときは、自動的にモノラル音声に変換された音が録音されます。



### サウンドシンクロ録音 → 76 ページ

カセットデッキや外部機器の演奏開始に合わせてシンクロ録音します。サウンドシンクロ録音は、カセットデッキや外部機器の音声信号に反応して MD の録音がスタートします。

ソースが「AUX」、「AUX DIGITAL」、「TAPE」のときに使うことができます。



## 録音する前に

- MDには最大254曲まで録音することができます。
- CDの音やAUXデジタル入力端子に接続したデジタル機器（BSチューナーやDATなど）は、デジタル信号のまま録音されますが、テープやラジオ放送の音はアナログ信号をデジタル信号に変換してから録音されます。  
また、本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵しているため、デジタル機器のサンプリング周波数（32kHz、44.1kHz、48kHz）に関係なく、聞いたり録音することができます。ただし、DVDなどのドルビーデジタルやDTSデジタルの信号には対応していません。
- 再生専用MDの音を録音するときに限り、デジタル信号で録音することができます。再生専用MD以外のMDの音を録音するときは、アナログ信号の録音になります。  
**再生専用MD**：市販のミュージックMDソフトのことです。  
**再生専用MD以外のMD**：録音されている録音用MDのことです。
- 途中まで録音してあるMDのときは、その終わりを自動的に探して録音されます。新たに録音し直すときは、ALL ERASE（⇒**[90]**ページ参照）で全部の曲を消してから録音してください。
- 録音しながらMDに曲タイトルをつけることができます。（⇒**[79]**ページ参照）
- 録音レベルは自動で設定されます。したがって音量を変えて録音することはできません。
- ラジオを録音すると、表示されている放送局名または受信周波数がMDに記憶されます。
- 録音中にDISPLAYを押すと、録音ソース、録音残量とMDの何曲目に録音しているかを数秒間表示して、元の表示に戻ります。
- 録音中または編集中は、本機に振動を与えないようにしてください。特に「WRITING」表示中は注意してください。MDが使えなくなることがあります。

ライティング

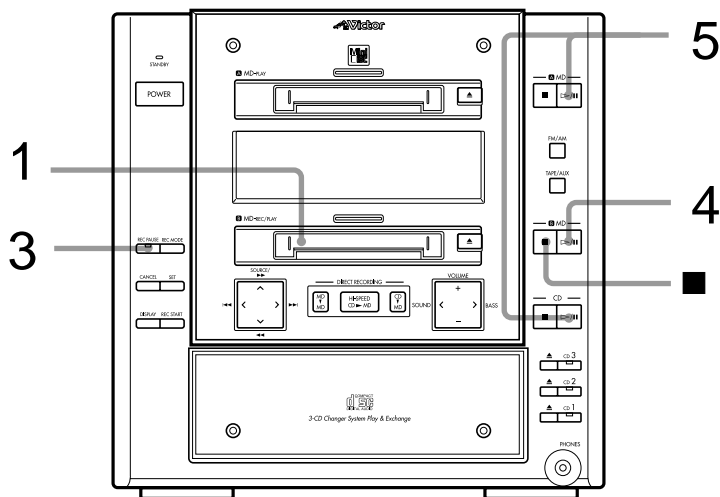
## トラックマークについて

MDには、聞きたい曲を番号で選ぶために、曲ごとの頭の部分に頭出しのための曲番がついています。この曲番を「トラックマーク」と呼び、このトラックマークとトラックマークの間の部分が「曲」としてみなされません。

- CDとA MDからの音を録音するときは、曲の変わり目に自動的にトラックマークがつきます。
- FM放送やテープなどのアナログソースの録音中は、無音部分が3秒以上続くと自動的にトラックマークがつきます。CS、BSなどのデジタルソースの録音中も、無音部分が3秒以上続くと自動的にトラックマークがつきます。
- 手動でトラックマークをつけるときは、録音中につけたいところで本体のSETを押します。ただし、CDとA MDをシンクロ録音（⇒**[46]**～**[51]**ページ）やREC MODEを使った録音（⇒**[52]**～**[70]**ページ）をしているときは、SETを押してもトラックマークはつけられません。

# 録音をする (レックポーズを使った録音)

REC PAUSE (録音一時停止) を使った録音操作を説明します。



## 1 録音用MDをB MDデッキに入れる

## 2 録音するソースを準備する

CDの音を録音するとき：

録音するCDの入っているCD番号ボタンを押してから、■を押します。

ソースをCDにして停止状態にします。

MDの音を録音するとき：

A MDデッキに演奏するMDを入れ、MD ▷/|| を押してから、■を押します。ソースをA MDデッキにして停止状態にします。

ラジオを録音するとき：

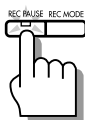
FM/AMを押してから、録音したい放送局を受信します。

接続した機器の音を録音するとき：

接続した機器の電源を入れて再生の準備をしてから、TAPE/AUX を押します。

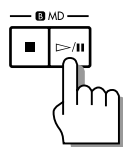
## 3 REC PAUSE を押す

ボタンのランプが点滅します。



- AUX DIGITAL からの音を録音するとき、REC PAUSE を押すと一瞬音がとぎれますが故障ではありません。

## 4 B MD デッキの MD ▷/|| を押す



録音が始まります。  
REC PAUSE ボタンランプの点滅が点灯に変わります。

## 5 ソースの音を出す

CDの音を録音するとき：  
CD ▷/|| を押します。

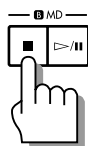
A MD デッキの音を録音するとき：  
A MD ▷/|| を押します。

テープの音を録音するとき：  
接続した機器の再生操作をします。

- MDの録音残量時間が無くなると、録音が自動停止します。

## 録音を途中で止める

録音を途中で止めるときは、B MDデッキの■またはリモコンの■を押します。



本体

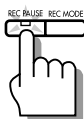


リモコン

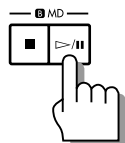
- ・ 録音しているソース(音源)の音は止まりません。

## 録音を一時停止するとき

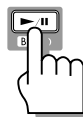
録音中にREC PAUSEを押します。REC PAUSEボタンのランプが点滅に変わります。



録音を再開するとき、B MDデッキのMD ▷/||またはリモコンのB MD ▶/||を押します。



本体

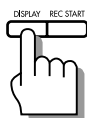


リモコン

## MDの録音残量時間を確認する

録音中に本体のDISPLAYまたはリモコンのDISPLAY/CHARAを押します。

B MDの録音残量時間が表示されます。



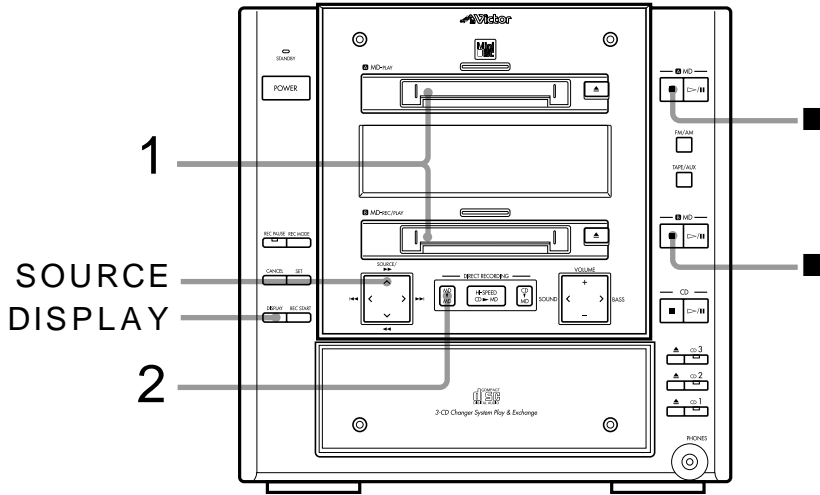
本体



リモコン

# MD シンクロ録音 (A MD から録音)

MD▶MD ボタンを使って、A MD デッキに入れた MD の音を B MD デッキの MD に録音します。  
A MD デッキに入れた MD の曲タイトルも同時にコピーします。(最大 64 文字)

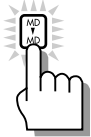


## 1 MD の準備をする

A MD に演奏する MD を入れ、B MD に録音用の MD を入れます。

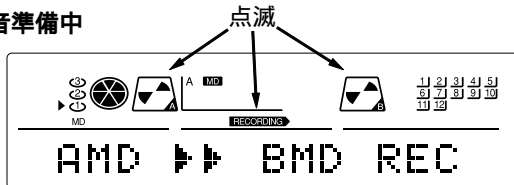
- ・ A MD に再生専用 MD を入れたときだけデジタル録音されます。  
それ以外の MD を A MD に入れたときは、アナログ録音になります。

## 2 MD ▶ MD を押す

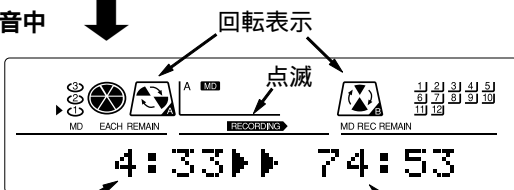


MD ▶ MD ボタンが赤く点灯します。  
A MD デッキの演奏と B MD デッキの録音が同時にスタートします。

録音準備中



録音中



演奏中の曲の残り時間

B MD の録音可能時間

A MD の最後の曲の録音が終了すると、A MD デッキと B MD デッキは自動停止します。

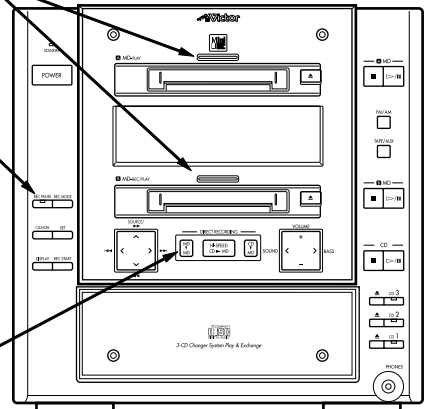
## 録音中の本体ランプ

MD ▶ MD ボタンを押すと本体ランプは次のように変わります。

青く点滅

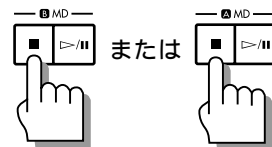
録音準備中は赤い点滅、録音を開始すると点灯に変わります。

赤く点灯



## 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MD または A MD の ■、またはリモコンの ■ を押します。

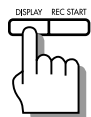


本体

リモコン

## 録音中の曲を確認する

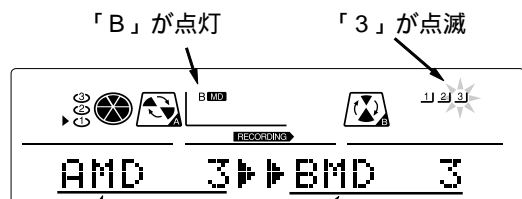
録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、A MD の何曲目を B MD の何曲目として録音しているかが 4 秒間表示されます。



本体



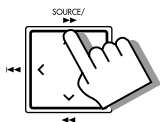
リモコン



A MD の 3 曲目を B MD の 3 曲目として録音中

## 録音中に他のソースを聞く(裏録機能)

MD ▶ MD を使って録音中に、SOURCE を押すと、A MD の音以外に CD、AUX、テープの音を聞くことができます。



SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。

CD → CD1 ~ 3 または CD ▷ / || を押して演奏します。

AUX → 接続した機器を演奏状態にします。

TAPE → カセットデッキを再生状態にします。

録音中の表示 → 録音中の音が聞こえます。

## <お知らせ>

- 裏録機能を使って CD を聞いているときは、左コントロールパッドの > ▶▶ または ◀◀ < を押すと、CD の曲の頭出しをすることができます。

## タイトルのコピーについて

A MD の曲に曲タイトルがついているときは、録音と同時に B MD に曲タイトルがコピーされます。

A MD の MD にディスクタイトルがついている場合には、ブランクディスクを使って B MD で録音しているときに限り、録音と同時にディスクタイトルもコピーされます。

すでに曲が録音されている MD のときは、ディスクタイトルはコピーされません。

録音済みの MD をブランクディスクにするときは、「全曲を消す (ALL ERASE)」(→ 90 ページ) を参照してください。

## 演奏中の曲だけを録音する(1曲録音)

A MD を演奏中(または一時停止中)に MD ▶ MD を押します。

演奏中(または一時停止中)の曲の頭に戻り、その曲だけを録音します。

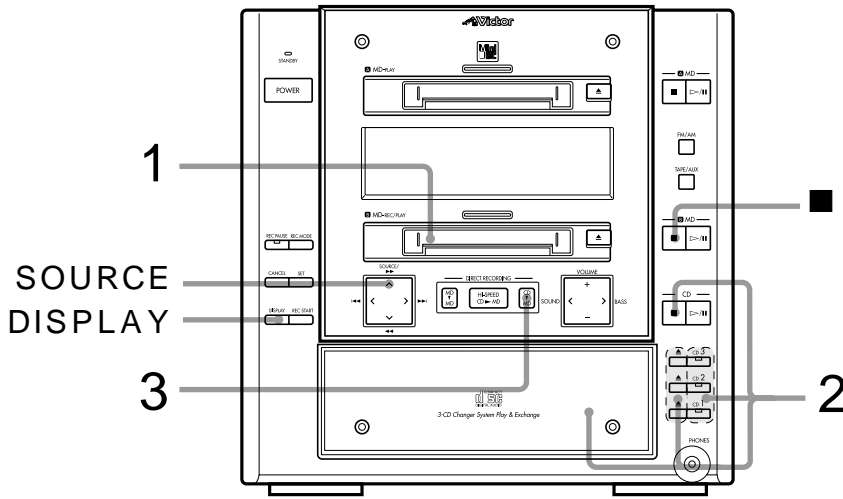
1 曲録音が終了すると、A MD デッキと B MD デッキは自動停止します。

## MD をプログラムして録音する

- 録音用の MD を B MD デッキに入れる
- A MD デッキに演奏する MD を入れ、MD ▷ / || を押してから、■ を押す
- A MD デッキのプログラム操作をする(→ 38 ページ参照)
  - プログラムが終わっても A MD の MD ▷ / || は押さないでください。
- MD ▶ MD を押す  
MD をプログラムした順に録音されます。最後の曲の録音が終了すると、自動停止します。

# CD シンク口録音 (CD から録音)

CD ▶ MD ボタンを使って、CD をワンタッチで簡単にステレオデジタル録音することができます。



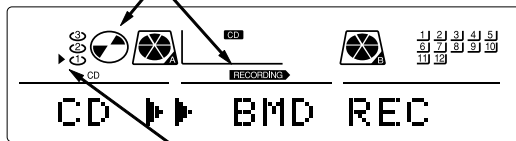
1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 録音したいCDのCD1 ~ CD3のいずれかを押してから、CDの■を押す  
「CDを入れる」→ [29] ページ参照  
「CDの連続演奏 (基本操作)」→ [30] ページ参照

3 CD ▶ MD を押す  
CD ▶ MD ボタンが赤く点灯します。CDの演奏とB MDデッキの録音が同時にスタートします。

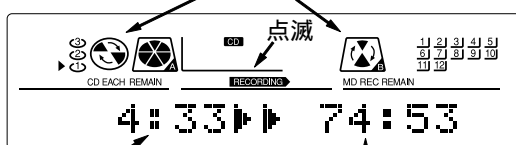
例：CD1の音を録音するとき

録音準備中



録音したいCD番号

録音中



演奏中の曲の残り時間 B MDの録音可能時間

選んだCDの録音が終了するとCDとMDが自動停止します。

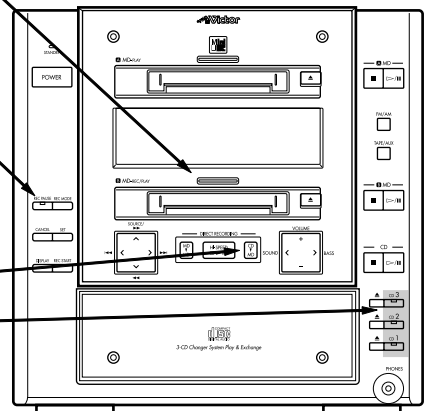
## 録音中の本体ランプ

CD ▶ MD ボタンを押すと本体ランプは次のようになります。

青く点滅

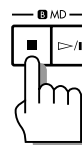
録音準備中は赤い点滅、録音を開始すると点灯に変わります。

赤く点灯  
演奏中のCDのランプが点滅



## 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MD または CD の■、またはリモコンの■を押します。



本体

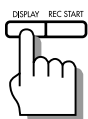


リモコン



## 録音中の曲を確認する

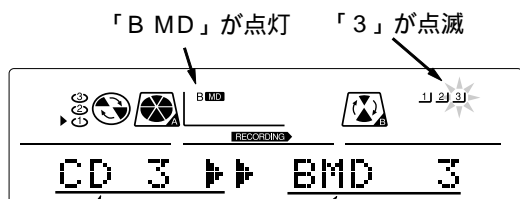
録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、CD の何曲目を B MD の何曲目として録音しているかが 4 秒間表示されます。



本体



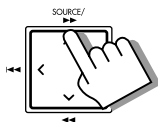
リモコン



CD の 3 曲目を B MD の 3 曲目として録音中

## 録音中に他のソースを聞く（裏録機能）

CD ▶ MD を使って録音中に、SOURCE を押すと、CD の音以外に A MD、AUX、テープの音を聞くことができます。



SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。

- A MD → A MD ▶ /|| を押して演奏します。
- AUX → 接続した機器を演奏状態にします。
- TAPE → カセットデッキを再生状態にします。
- 録音中の表示 → 録音中の音が聞こえます。

## <お知らせ>

- ・裏録機能を使って A MD を聞いているときは、左コントロールパッドの > ▶▶ または ◀◀ < を押すと、A MD の曲の頭出しをすることができます。

## 演奏中の曲だけを録音する（1 曲録音）

CD を演奏中（または一時停止中）に CD ▶ MD を押します。

演奏中（または一時停止中）の曲の頭に戻り、その曲だけを録音します。

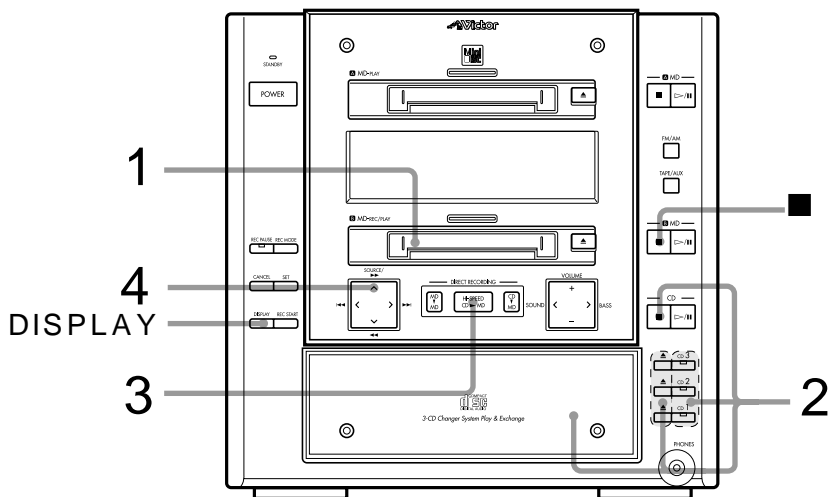
1 曲録音が終了すると、CD と MD は自動停止します。

## CD をプログラムして録音する

- 1 録音用の MD を B MD デッキに入れる
- 2 CD を入れ、CD ▶ /|| を押してから、■ を押す
- 3 CD のプログラム操作をする（⇒ 32 ページ参照）
  - ・プログラムが終わっても CD ▶ /|| は押さないでください。
- 4 CD ▶ MD を押す  
CD をプログラムした順に録音されます。  
最後の曲の録音が終了すると自動停止します。

# CD を高速で録音する

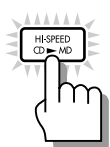
HI-SPEED ボタンを使って、CD を演奏時間の半分の時間で高速録音することができます。



**1** 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

**2** 録音したいCDのCD1～CD3のいずれかを押してから、CDの■を押す  
 「CDを入れる」→ 29 ページ参照  
 「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

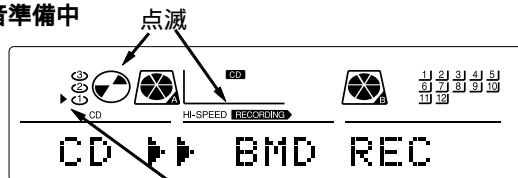
**3** HI-SPEED CD ▶ MD を押す



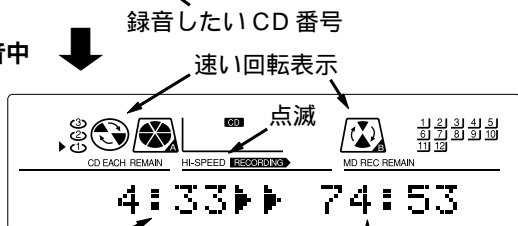
HI-SPEED CD ▶ MD ボタンランプの青が赤に変わります。CD演奏とB MDデッキの録音が同時にスタートします。

例：CD1の音を録音するとき

録音準備中



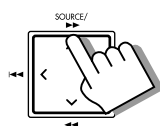
録音中



演奏中の曲の残り時間 B MDの録音可能時間

- 録音中は、CDの音を聞くことはできません。
- 選んだCDの録音が終了するとCDとMDが自動停止します。

**4** SOURCE を押して他のソースの音を聞く（裏録機能）



CDを高速で録音中は、SOURCE を押して、A MD、AUX、テープの音を聞くことができます。SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。

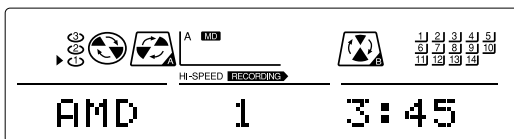
A MD → A MD ▶ /|| を押して演奏します。

AUX → 接続した機器を演奏状態にします。

TAPE → カセットデッキを再生状態にします。

録音中の表示 → 録音中の音は聞こえません。

例：A MDを聞いているとき

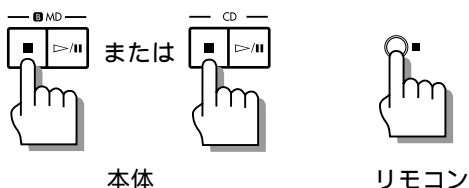


<お知らせ>

- 裏録機能を使ってA MDを聞いているときは、左コントロールパッドの> ▶▶または◀◀ <を押すと、A MDの曲の頭出しをすることができます。

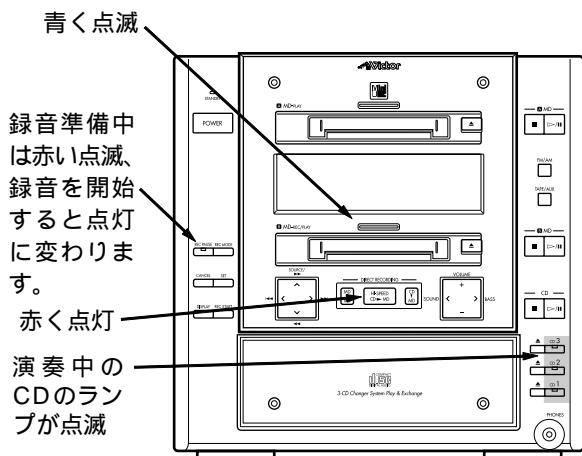
### 録音を途中で止める

録音を途中で停止するとき、B MDまたはCDの■、またはリモコンの■を押します。



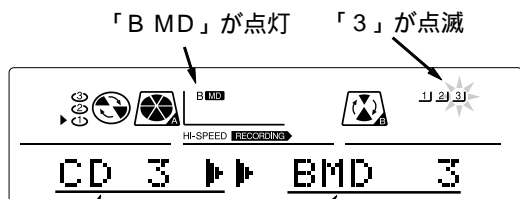
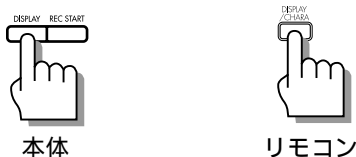
### 録音中の本体ランプ

HI-SPEED CD ▶ MD ボタンを押すと本体ランプは次のようになります。



### 録音中の曲を確認する

録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、CD の何曲目を B MD の何曲目として録音しているかが4秒間表示されます。  
 ・CD以外の音を聞いているときは、SOURCEを押して、録音中の表示にしてから操作してください。



CD の 3 曲目を B MD の 3 曲目として録音中

### 演奏中の曲だけを高速で録音する (1 曲録音)

CD を演奏中 (または一時停止中) に HI-SPEED CD ▶ MD を押します。  
 演奏中 (または一時停止中) の曲の頭に戻り、その曲だけを高速で録音します。

1 曲録音が終了すると、CD と MD は自動停止します。

### CD をプログラムして高速で録音する

- 録音用の MD を B MD デッキに入れる
- CD を入れ、CD ▶ /|| を押してから、■を押す
- CD のプログラム操作をする(⇒ 32 ページ参照)
  - 同じ曲はプログラムしないでください。
  - プログラムが終わっても CD ▶ /|| は押さないでください。
- HI-SPEED CD ▶ MD を押す  
 CD をプログラムした順に高速で録音されます。最後の曲の録音が終了すると自動停止します。

### ご注意

- 高速録音中に CD を交換することはできません。
- 高速録音を終了した曲は、著作権保護のため高速録音を開始した時点から 74 分間は録音できません。プログラム録音などで同じ曲がプログラムされている場合、その曲の 2 回目の録音時に「HCMS CANNOT COPY」が表示され、録音が途中で終了します。

# REC MODE ボタンを使った録音

## REC MODE ボタンを使った録音をする前に

REC MODE ボタンを使った録音では、録音するソースに合わせた録音モードを選ぶことができます。録音するソースによって次の録音モードを用意しています。

### A MD の音を録音するときの録音モード

A MD の音を録音するときの録音モードには次のモードがあります。( )内はディスプレイの表示です。

**ステレオ録音モード (AMD STEREO REC?)** → 64 ページ

ステレオ音声で録音します。

**モノラル録音モード (AMD MONO REC?)** → 56 ページ

ステレオ音声のものはモノラル音声に変換して録音します。B MD に入れた録音用の MD に表示されている録音可能時間の 2 倍の長さで録音をすることができます。

**リスニングエディット録音モード (SET⇨LISTENING?)** → 58 ページ

A MD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音をします。

再生専用 MD の音を録音するときは、モノラル録音モード (AMD MONO REC?) は選ばません。

### CD を録音するときの録音モード

CD の音を録音するときの録音モードには次のモードがあります。( )内はディスプレイの表示です。

**高速録音モード (HI-SPEED CD1 ? ~ HI-SPEED CD3 ?)** → 60 ページ

CD を演奏時間の半分の時間で高速録音します。

録音中に CD の音を聞くことはできません。

**高速ベストヒット録音モード (HI-SPEED B.HIT?)** → 62 ページ

CD1 ~ CD3 に入れた CD の 1 曲目だけを続けて録音します。録音速度は高速になります。

録音中に CD の音を聞くことはできません。

**高速リスニングエディット録音モード (SET⇨HI-SPEED LISTENING?)\*** → 64 ページ

CD1 ~ CD3 に入れた CD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音をします。

録音速度は高速になります。

録音中に CD の音を聞くことはできません。

**ノーマル録音モード (NORMAL CD1 ? ~ NORMAL CD3 ?)** → 66 ページ

CD を通常の演奏時間で録音します。

録音中に CD の音を聞くことができます。

**ノーマルベストヒット録音モード (NORMAL B.HIT?)** → 68 ページ

CD1 ~ CD3 に入れた CD の 1 曲目だけを続けて録音します。録音速度は通常速度になります。

録音中に CD の音を聞くことができます。

**ノーマルリスニングエディット録音モード (SET⇨NORMAL LISTENING?)\*** → 70 ページ

CD1 ~ CD3 に入れた CD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音をします。

録音速度は通常速度になります。

録音中に CD の音を聞くことができます。

\* ディスプレイの表示はスクロール表示になります。

## ラジオを録音するときの録音モード

ラジオの音を録音するときの録音モードには次のモードがあります。( )内はディスプレイの表示です。

### ステレオ録音モード (STEREO REC?) → 72 ページ

通常のステレオ録音をします。

- ・本機は、AMステレオ放送には対応していません。AM放送をステレオ録音モードで録音をしても音声はモノラルになります。

### モノラル録音モード (MONO REC?) → 72 ページ

FMステレオ放送の音声はモノラル音声に変換して録音します。B MD に入れた録音用の MD に表示されている録音可能時間の2倍の長さで録音をすることができます。

## 接続した機器の音を録音するときの録音モード

### (TAPE/AUX ボタンを押して録音するソースを選んだとき)

接続した機器の音を録音するときの録音モードには次のモードがあります。

( )内はディスプレイの表示です。

### ステレオ録音モード (STEREO REC?) → 74 ページ

通常のステレオ録音をします。

### モノラル録音モード (MONO REC?) → 74 ページ

ステレオ音声のものはモノラル音声に変換して録音します。B MD に入れた録音用の MD に表示されている録音可能時間の2倍の長さで録音をすることができます。

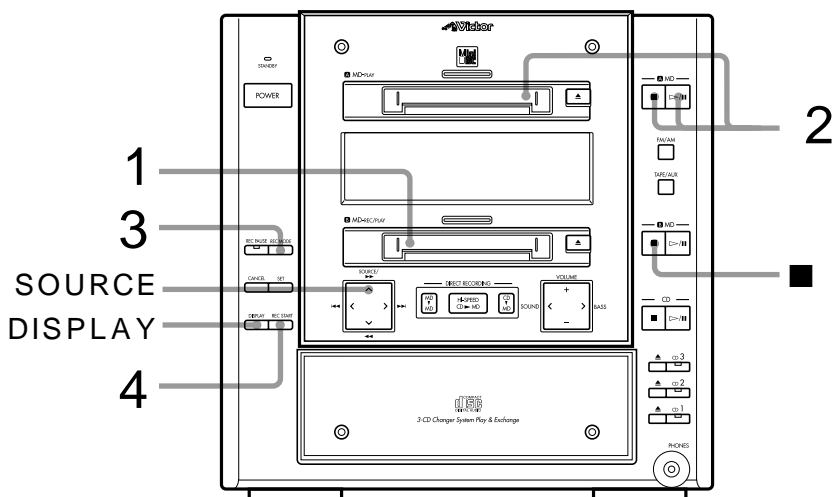
### サウンドシンクロ録音モード (SOUND SYNC REC?) → 76 ページ

接続した機器の演奏開始に合わせて録音を開始します。

# A MD からステレオ録音する

REC MODE ボタンを使って A MD の音をステレオ録音します。

A MD デッキに入れた MD の曲タイトルも同時にコピーします (最大 64 文字)。



**1** 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

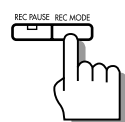
**2** 録音したいMDをA MDスロットに入れ、A MD ▷/|| を押してから、A MD の ■ を押す

「MD を聞く」(→ 36 ページ参照)

ソースを A MD にしてから、MD を停止状態にします。

**3** REC MODE を押して「AMD STEREO REC?」を選ぶ

REC MODE を押すごとに録音モードが次のように切りかわります。



AMD STEREO REC? ← 選ぶ

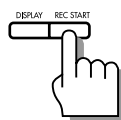
AMD MONO REC?

SET→LISTENING?

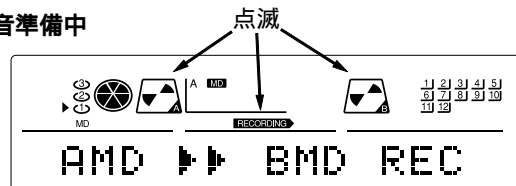
A MD 演奏表示 (録音モード解除)

**4** REC START を押す

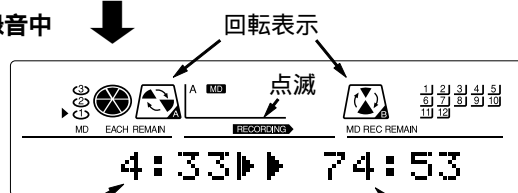
録音が始まります。



録音準備中



録音中



演奏中の曲の残り時間

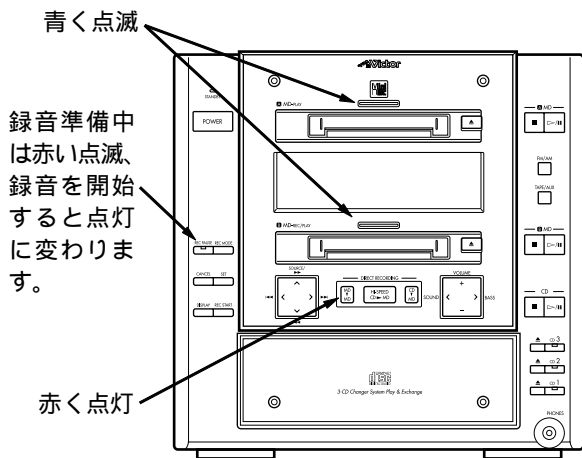
B MD の録音可能時間

録音が終了すると A MD と B MD が自動停止します。

- A MD デッキに再生専用 MD を入れたときは、「AMD MONO REC?」は表示されません。

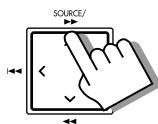
## 録音中の本体ランプ

REC STARTを押すと本体ランプは次のように変わります。



## 録音中に他のソースを聞く(裏録機能)

REC MODE ボタンを使って録音中に、SOURCE を押すと、A MD の音以外に CD、AUX、テープの音を聞くことができます。

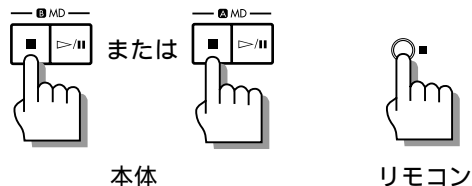


SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。

- CD → CD1 ~ 3 または CD ▷/|| を押して演奏状態にします。
- AUX → 接続した機器を演奏状態にします。
- TAPE → カセットデッキを再生状態にします。
- 録音中の表示 → 録音中のソースの音が聞こえます。

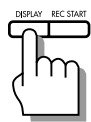
## 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MD または A MD の ■、またはリモコンの ■ を押します。



## 録音中の曲を確認する

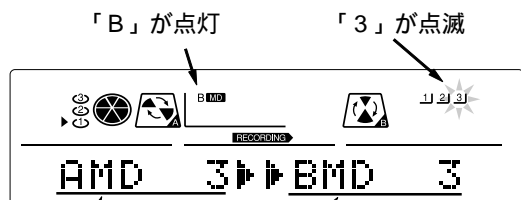
録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、A MD の何曲目を B MD の何曲目として録音しているかが 4 秒間表示されます。



本体



リモコン



「B」が点灯

「3」が点滅

A MD の 3 曲目を B MD の 3 曲目として録音中

## <お知らせ>

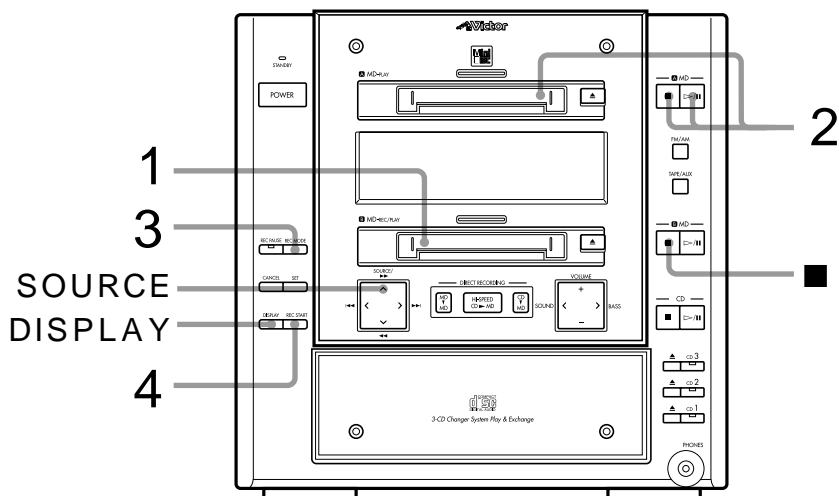
- ・裏録機能を使って CD を聞いているときは、左コントロールパッドの > ▶▶ または ◀◀ < を押すと、CD の曲の頭出しをすることができます。
- ・録音中以外の音を聞いている場合、録音中の曲を確認するときは、SOURCE を押して録音中表示してから DISPLAY を押してください。

## タイトルのコピーについて

A MD の曲に曲タイトルがついているときは、録音と同時に B MD に曲タイトルがコピーされます。A MD の MD にディスクタイトルがついている場合は、ブランクディスクを使って B MD で録音しているときに限り、録音と同時にディスクタイトルもコピーされます。すでに曲が録音されている MD のときは、ディスクタイトルはコピーされません。録音済みの MD をブランクディスクにするときは、「全曲を消す (ALL ERASE)」(→ 90 ページ) を参照してください。

# A MD からモノラル(長時間) 録音する

REC MODE ボタンを使って A MD の音をモノラル録音します。B MD に入れた MD 録音可能時間の 2 倍の時間録音することができます。A MD デッキに入れた MD のトラックタイトルも同時にコピーします(最大 64 文字)



1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 録音したいMDをA MDスロットに入れ、A MD ▷/|| を押してから、A MD の ■ を押す

「MD を聞く」(⇒ 36 ページ参照)

ソースを A MD にしてから、MD を停止状態にします。

## ご注意

モノラル録音をするときは、A MD デッキにご自分で録音した MD を入れてください。A MD デッキに再生専用 MD を入れたときは、モノラル録音をすることはできません。

3 REC MODE を押して「AMD MONO REC?」を選ぶ

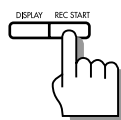
REC MODE を押すごとに録音モードが次のように切りかわります。

```

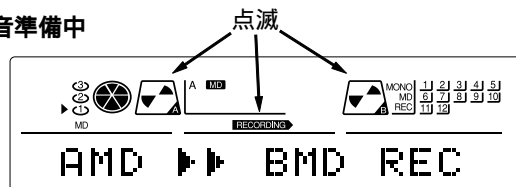
AMD STEREO REC?
AMD MONO REC? ← 選ぶ
SET→LISTENING?
A MD 演奏表示 (録音モード解除)
    
```

4 REC START を押す

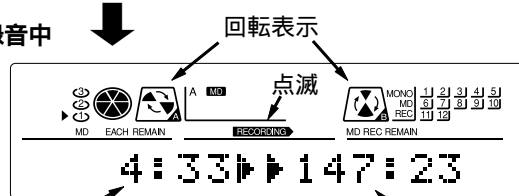
録音が始まります。



録音準備中



録音中



演奏中の曲の残り時間

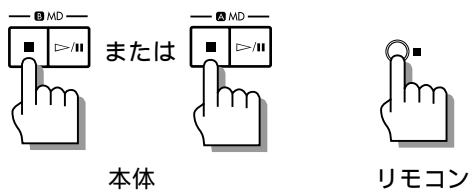
B MD の録音可能時間

録音が終了すると A MD と B MD が自動停止します。



### 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MDまたはA MDの■、またはリモコンの■を押します。



### 録音中の本体ランプ

REC START を押した後の本体ランプ表示については、→ 55 ページを参照してください。

### 録音中の曲を確認する

録音中の曲の確認については、→ 55 ページを参照してください。

### 録音中に他のソースを聞く（裏録機能）

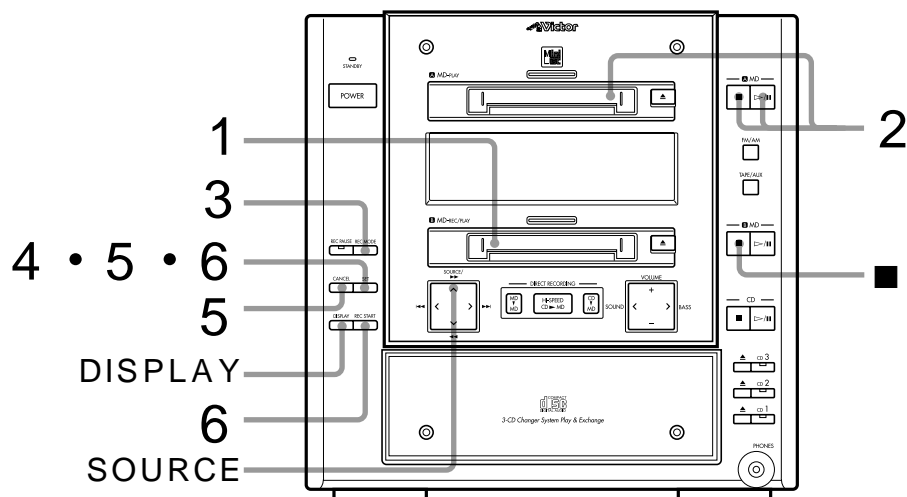
REC MODE ボタンを使って録音中に、SOURCE を押すと、A MD 以外の音を聞くことができます。裏録機能については、→ 55 ページを参照してください。

### タイトルのコピーについて

曲タイトルとディスクタイトルのコピーについては、→ 55 ページを参照してください。

# A MD からリスニングエディット録音をする

A MD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音をします。



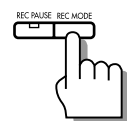
1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 録音したいMDをA MDスロットに入れ、A MD ▷/|| を押してから、A MD の■を押す

「MD を聞く」(→ 36 ページ参照)  
ソースをA MD にしてから、MD を停止状態にします。

3 REC MODE を押して「SET LISTENING?」を選ぶ

REC MODE を押すごとに録音モードが次のように切り替わります。



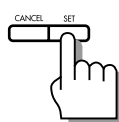
AMD STEREO REC?

AMD MONO REC?

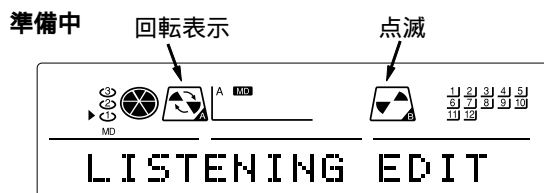
SET → LISTENING? ← 選ぶ

A MD 演奏表示 (録音モード解除)

4 SET を押す



A MD の1曲目から演奏が始まります。



1 曲目演奏開始



曲の演奏時間

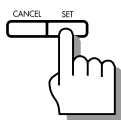
B MD の録音可能時間

「曲の演奏時間」と「B MD の録音可能時間」は、次の操作が行われるまで同じ時間を表示し続けます。

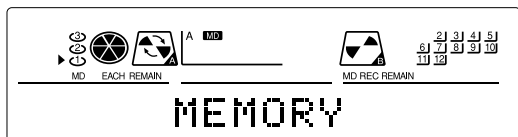
→ 59 ページへ続く

- A MD デッキに再生専用 MD を入れたときは、「AMD MONO REC?」は表示されません。

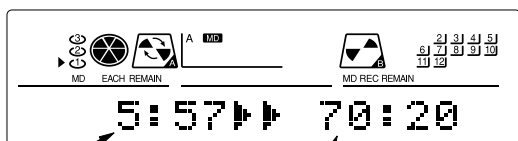
## 5 演奏中の曲を録音するかしないか決めていく



演奏中の曲を録音するときは、SET を押します。  
ディスプレイに「MEMORY」を表示してから次の曲の演奏が始まります。

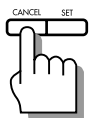


次の曲を演奏



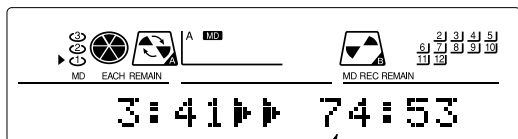
曲の演奏時間

B MD の録音可能時間が、1 曲分減ります。



演奏中の曲を録音しないときは、CANCEL を押します。  
次の曲の演奏が始まります。

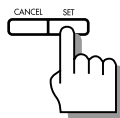
次の曲を演奏



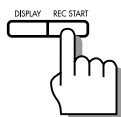
B MD の録音可能時間は、変化しません。

- 曲を演奏している間に SET または CANCEL を押さないときは、演奏中の曲をくり返します。

## 6 A MD の最後の曲を演奏中に録音するかしないかを定める



最後の曲を録音するときは、SET を押します。



最後の曲を録音しないときは、REC START を押します。  
B MD の録音残量時間内に録音できる曲が無いときも REC START を押します。

SET を押した曲だけの録音が始まります。

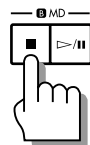
次のときにも録音を始めます。

- A MD の最後の曲が演奏される前に REC START を押したとき
- A MD の最後の曲で CANCEL を押したとき

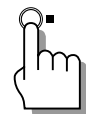
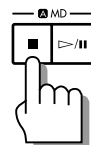
録音が終了すると A MD と B MD が自動停止します。

### 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MD または A MD の ■、またはリモコンの ■ を押します。



本体



リモコン

### 録音中の本体ランプ

REC START を押した後の本体ランプは、A MD と B MD スロット上のランプが点滅します。  
REC PAUSE ボタンのランプは、録音待機状態のときは点滅し、録音を開始すると点灯に変わります。

### 録音中の曲を確認する

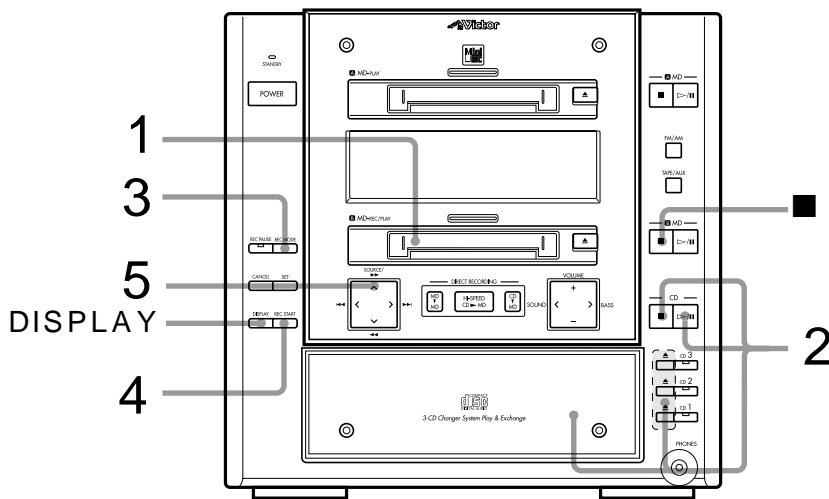
録音中の曲の確認については、➡ 55 ページを参照してください。

### 録音中に他のソースを聞く（裏録機能）

REC MODE ボタンを使って録音中に、SOURCE を押すと、A MD 以外の音を聞くことができます。  
裏録機能については、➡ 55 ページを参照してください。

# CD から高速で録音をする

REC MODE ボタンを使って CD から高速で録音します。



## ご注意

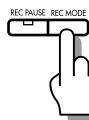
・高速録音を終了した曲は、著作権保護のため高速録音を開始した時点から74分間は録音できません。プログラム録音などで同じ曲がプログラムされている場合、その曲の2回目の録音時に「HCMS CANNOT COPY」が表示され、録音が途中で終了します。

1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 CDを入れ、CD ▷/|| を押してから、CDの■を押す

ソースをCDにしてから、CDを停止状態にします。  
「CDを入れる」→ 29 ページ参照  
「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

3 REC MODE を押して  
「HI-SPEED CD1?」～  
「HI-SPEED CD3?」を選ぶ



録音するCD番号のモードを選びます。  
REC MODEを押すたびに右のように変わります。

➡ 61 ページへ続く

REC MODEを押すごとに次のように変わります。

HI-SPEED CD1 ?  
HI-SPEED CD2 ?  
HI-SPEED CD3 ?

← 録音するCD番号のモードを選ぶ

HI-SPEED B.HIT?

SET→HI-SPEED LISTENING?\*

NORMAL CD1 ?

NORMAL CD2 ?

NORMAL CD3 ?

NORMAL B.HIT?

SET→NORMAL LISTENING?\*

CDの演奏表示（録音モード解除）

\* 「SET HI-SPEED LISTENING?」と「SET NORMAL LISTENING?」は、スクロール表示になります。

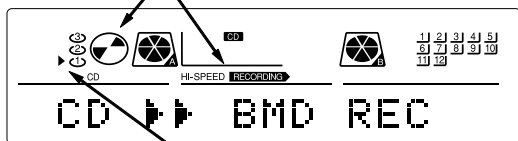
## ご注意

CDの演奏モードがPROGRAMまたはRANDOMになっているときの録音モードは、「HI-SPEED CD1?」～「HI-SPEED CD3?」が「HI-SPEED CD?」と表示され、「NORMAL CD1?」～「NORMAL CD3?」が「NORMAL CD?」と表示されます。

## 4 REC START を押す

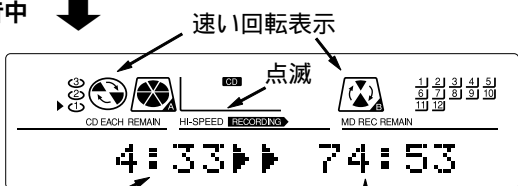
録音が始まります。  
選んだCD番号にCDが入っていないときは、「CD NO DISC」が表示されます。

録音準備中



録音するCD番号

録音中



演奏中の曲の残り時間 B MDの録音可能時間

- ・ 録音中は、CDの音を聞くことはできません。
- ・ 指定したCDの録音が終了するとCDとMDが自動停止します。

## 5 SOURCE を押して他のソースの音を聞く(裏録機能)

CDを高速録音中は、SOURCEを押して、A MD、AUX、テープの音を聞くことができます。SOURCEを押すごとに次にように切り替わります。

A MD → A MD ▷/||を押して演奏状態にします。

AUX → 接続した機器を演奏状態にします。

TAPE → カセットデッキを再生状態にします。

録音中の表示 → 録音中の音は聞こえません。

例：A MDを聞いているとき

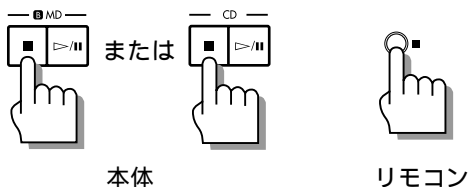


### <お知らせ>

- ・ 裏録機能を使ってA MDを聞いているときは、左コントロールパッドの> |||または|<<< <を押すと、A MDの曲の頭出しをすることができます。

## 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MDまたはCDの■、またはリモコンの■を押します。



## 録音中の本体ランプ

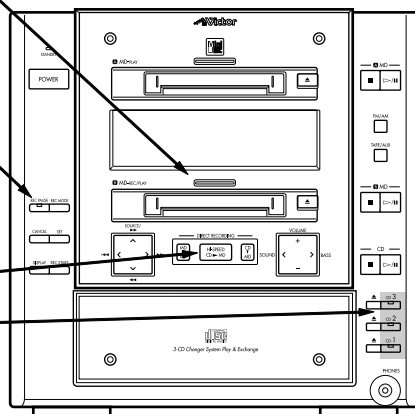
REC STARTを押すと本体ランプは次のように変わります。

青く点滅

録音準備中は赤い点滅、録音を開始すると点灯に変わります。

赤く点灯

演奏中のCDのランプが点滅



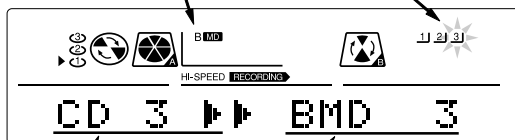
## 録音中の曲を確認する

録音中に本体のDISPLAY またはリモコンのDISPLAY/CHARAを押すと、CDの何曲目をB MDの何曲目として録音しているかを4秒間表示します。  
・ CD以外の音を聞いているときは、SOURCEを押して、録音中の表示にしてから操作してください。



「B MD」が点灯

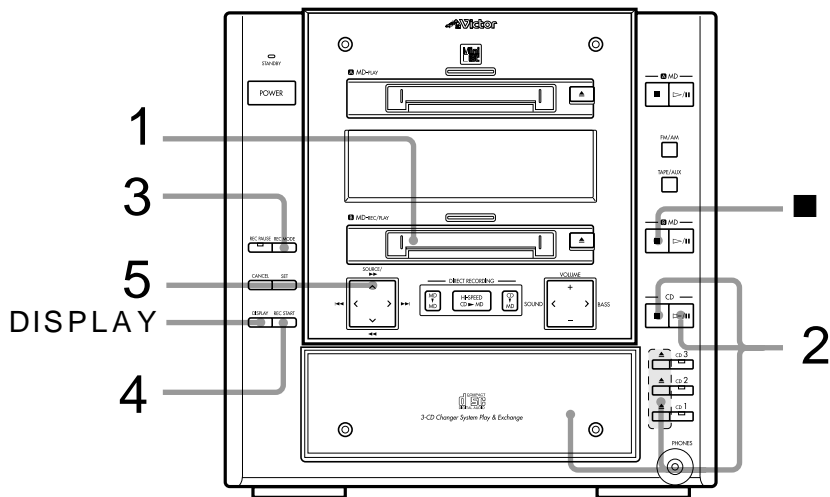
「3」が点滅



CDの3曲目をB MDの3曲目として録音中

# CD から高速でベストヒット録音する

REC MODE ボタンを使ってCD から高速でベストヒット録音をします。  
 ベストヒット録音とは、CD の1 曲目だけを続けてステレオデジタル録音します。  
 ヒット曲集などを作るときに便利です。



**1** 録音用のMDをB MDデッキのMD スロットに入れる

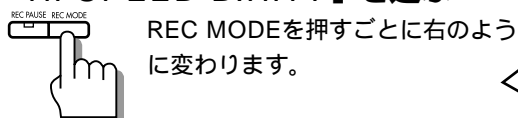
**2** CD を入れ、CD ▷/|| を押してから、CD の■を押す

ソースをCDにしてから、CDを停止状態にします。

「CDを入れる」→ 29 ページ参照

「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

**3** REC MODE を押して  
 「HI-SPEED B.HIT?」を選ぶ



➡ 63 ページへ続く

REC MODE を押すごとに次のように変わります。

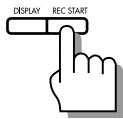
```

HI-SPEED CD1 ?
↓
HI-SPEED CD2 ?
↓
HI-SPEED CD3 ?
↓
HI-SPEED B.HIT? ← 選ぶ
↓
SET+HI-SPEED LISTENING?*
↓
NORMAL CD1 ?
↓
NORMAL CD2 ?
↓
NORMAL CD3 ?
↓
NORMAL B.HIT?
↓
SET+NORMAL LISTENING?*
↓
CDの演奏表示 (録音モード解除)
    
```

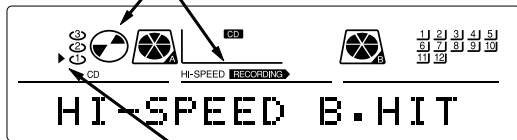
\* 「SET HI-SPEED LISTENING?」と  
 「SET NORMAL LISTENING?」は、  
 スクロール表示になります。

## 4 REC START を押す

CD1 から録音が始まります。

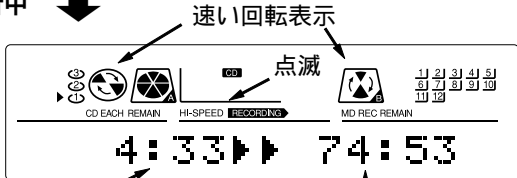


録音準備中



録音する CD 番号

録音中

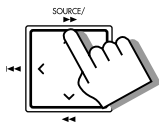


演奏中の曲の残り時間 B MD の録音可能時間

- 録音中は、CDの音を聞くことはできません。
- 録音が終了するとCDとMDが自動停止します。

## 5 SOURCE を押して他のソースの音を聞く (裏録機能)

CDを高速録音中は、SOURCE を押して、A MD、AUX、テープの音を聞くことができます。SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。



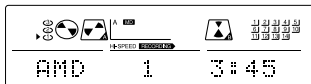
A MD → A MD▷/||を押して演奏状態にします。

AUX → 接続した機器を演奏状態にします。

TAPE → カセットデッキを再生状態にします。

録音中の表示 → 録音中の音は聞こえません。

例：A MD を  
聞いている  
とき

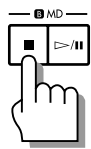


### <お知らせ>

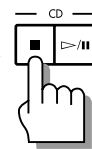
- 裏録機能を使ってA MDを聞いているときは、左コントロールパッドの> ▶▶または◀◀ <を押すと、A MDの曲の頭出しをすることができます。

### 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MDまたはCDの■、またはリモコンの■を押します。



本体



または



リモコン

### 録音中の本体ランプ

REC START を押した後の本体ランプは、B MD スロット上のランプ、演奏中のCDのボタンのランプが点滅します。REC PAUSE ボタンのランプは、録音待機状態のときは点滅し、録音を開始すると点灯に変わります。

### 録音中の曲を確認する

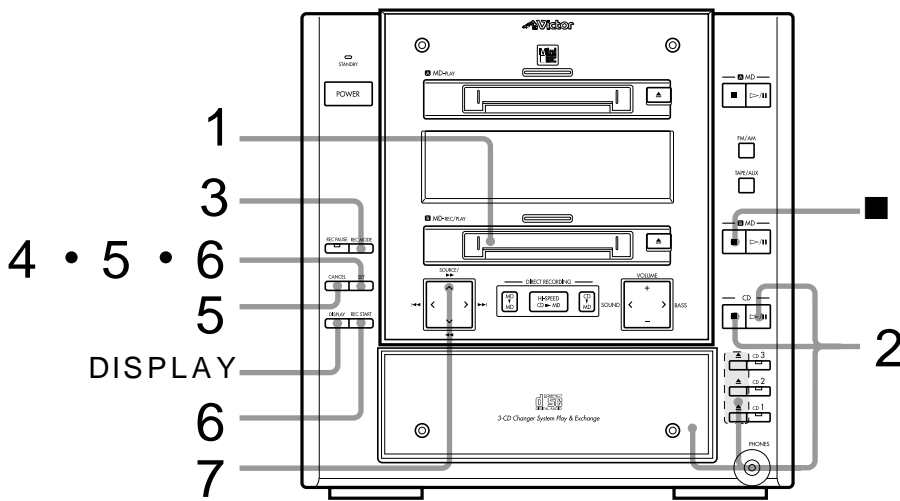
録音中の曲の確認については、➡ 61 ページを参照してください。

### ご注意

- 高速で録音中にCDを交換することはできません。CDを交換しながらベストヒット録音をするときは、「CDからベストヒット録音する」(➡ 88 ページ)をご覧ください。
- 高速録音を終了した曲は、著作権保護のため高速録音を開始した時点から74分間は録音できません。

# CD から高速でリスニングエディット録音する

CD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音を高速でおこないます。



## ご注意

・高速録音を終了した曲は、著作権保護のため高速録音を開始した時点から74分間は録音できません。

1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

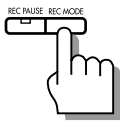
2 CDを入れ、CD ▷/|| を押してから、CDの■を押す

ソースをCDにしてから、CDを停止状態にします。

「CDを入れる」→ 29 ページ参照

「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

3 REC MODE を押して「SET HI-SPEED LISTENING?」を選ぶ



REC MODE を押すごとに右のように変わります。

65 ページへ続く

REC MODE を押すごとに次のように変わります。

HI-SPEED CD1 ?

HI-SPEED CD2 ?

HI-SPEED CD3 ?

HI-SPEED B.HIT?

SET→HI-SPEED LISTENING?\*

←選ぶ

NORMAL CD1 ?

NORMAL CD2 ?

NORMAL CD3 ?

NORMAL B.HIT?

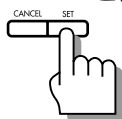
SET→NORMAL LISTENING?\*

CDの演奏表示（録音モード解除）

\* 「SET HI-SPEED LISTENING?」と「SET NORMAL LISTENING?」は、スクロール表示になります。



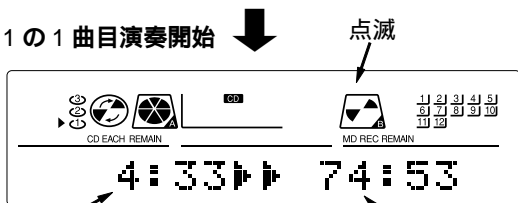
## 4 SET を押す



CD 1 の 1 曲目から演奏が始まります。CD トレイに入れた 3 枚の CD を続けて演奏していきます。



CD 1 の 1 曲目演奏開始

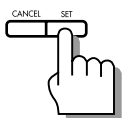


曲の演奏時間

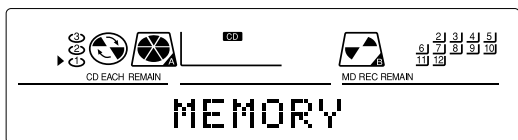
B MD の録音可能時間

「曲の演奏時間」と「B MD の録音可能時間」は、次の操作が行われるまで同じ時間を表示し続けます。

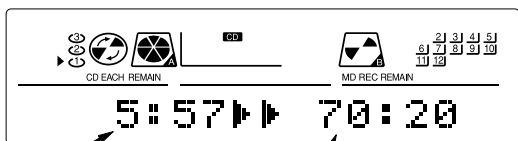
## 5 演奏中の曲を録音するかしないか決めていく



演奏中の曲を録音するときは、SET を押します。ディスプレイに「MEMORY」を表示してから次の曲の演奏が始まります。



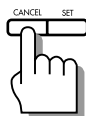
次の曲を演奏



曲の演奏時間

B MD の録音可能時間が、1 曲分減ります。

右上へ続く



演奏中の曲を録音しないときは、CANCEL を押します。次の曲の演奏が始まります。

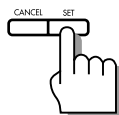
次の曲を演奏



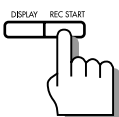
B MD の録音可能時間は、変化しません。

- ・ 曲を演奏している間に SET または CANCEL を押さないときは、演奏中の曲をくり返します。

## 6 CD の最後の曲を演奏中に録音するかしないかを決める



最後の曲を録音するときは、SET を押します。



最後の曲を録音しないときは、REC START を押します。B MD の録音残量時間内に録音できる曲が無いときも REC START を押します。

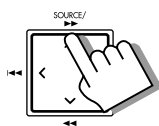
SET を押した曲だけの録音が始まります。

次のときにも録音が始まります。

- ・ CD の最後の曲が演奏される前に REC START を押したとき
- ・ CD の最後の曲で CANCEL を押したとき

録音中は、CD の音を聞くことはできません。録音が終了すると CD と B MD が自動停止します。

## 7 SOURCE を押して他のソースの音を聞く



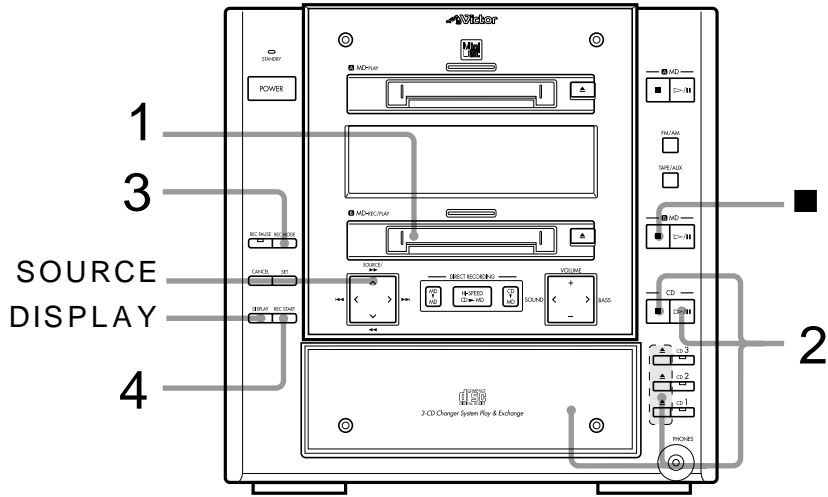
CD を高速で録音中は、SOURCE を押すと、CD 以外の音を聞くことができます(→ 63 ページ手順 5 を参照してください)。

### 他の操作について

「録音を途中で止める」「録音中の曲を確認する」については、→ 61 ページを参照してください。

# CD からステレオ録音する

REC MODE ボタンを使って CD の音をデジタルステレオ録音します。



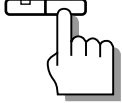
1 録音用のMDをB MDデッキのMD スロットに入れる

2 CD を入れ、CD ▷ /|| を押してから、CD の■を押す

ソースをCDにしてから、CDを停止状態にします。  
「CDを入れる」→ 29 ページ参照  
「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

3 REC MODE を押して  
「NORMAL CD1?」～  
「NORMAL CD3?」を選ぶ

REC PAUSE REC.MODE



録音するCD番号のモードを選びます。  
REC MODEを押すごとに右のように変わります。

67 ページへ続く

## ご注意

CDの演奏モードがPROGRAMまたはRANDOMになっているときの録音モードは、「HI-SPEED CD1?」～「HI-SPEED CD3?」が「HI-SPEED CD?」と表示され、「NORMAL CD1?」～「NORMAL CD3?」が「NORMAL CD?」と表示されます。

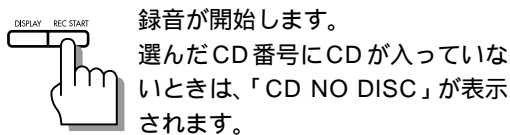
REC MODEを押すごとに次のように変わります。

```

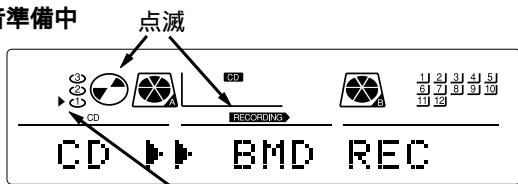
HI-SPEED CD1 ?
HI-SPEED CD2 ?
HI-SPEED CD3 ?
HI-SPEED B.HIT?
SET+HI-SPEED LISTENING?*
NORMAL CD1 ? ← 録音する
NORMAL CD2 ?   CD番号の
NORMAL CD3 ?   モードを
                  選ぶ
NORMAL B.HIT?
SET+NORMAL LISTENING?*
CDの演奏表示（録音モード解除）
    
```

\* 「SET HI-SPEED LISTENING?」と「SET NORMAL LISTENING?」は、スクロール表示になります。

## 4 REC START を押す

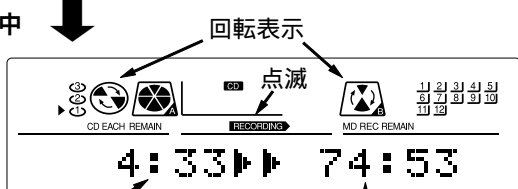


録音準備中



録音するCD番号

録音中

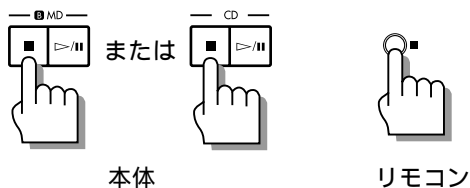


演奏中の曲の残り時間 B MDの録音可能時間

指定したCDの録音が終了するとCDとMDが自動停止します。

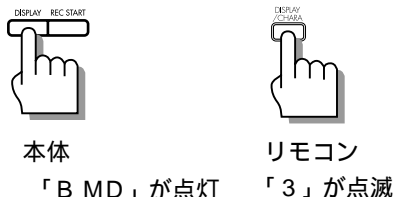
## 録音を途中で止める

録音を途中で停止するときは、B MDまたはCDの■、またはリモコンの■を押します。



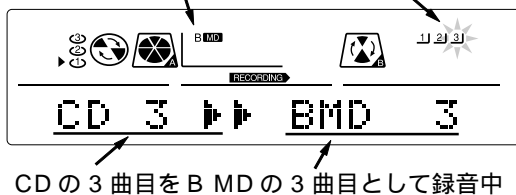
## 録音中の曲を確認する

録音中に本体のDISPLAY またはリモコンのDISPLAY/CHARAを押すと、CDの何曲目をB MDの何曲目として録音しているかが4秒間表示されます。



「B MD」が点灯

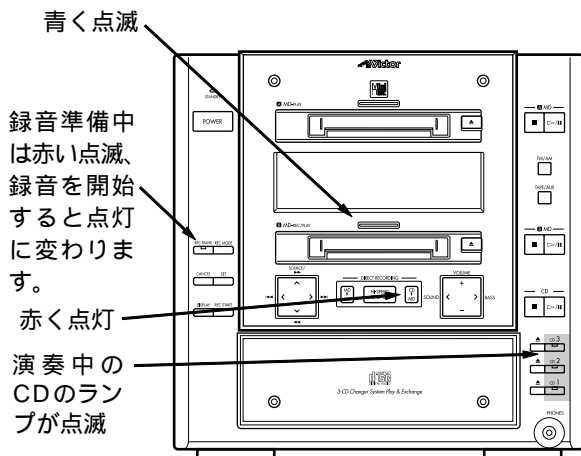
「3」が点滅



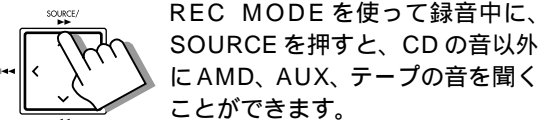
CDの3曲目をB MDの3曲目として録音中

## 録音中の本体ランプ

REC STARTを押すと本体ランプは次のようになります。



## 録音中に他のソースを聞く(裏録機能)



SOURCE を押すごとに次のように切り替わります。

A MD → A MD > /|| を押して演奏状態にします。

AUX → 接続した機器を演奏状態にします。

TAPE → カセットデッキを再生状態にします。

録音中の表示 → 録音中の音が聞こえます。

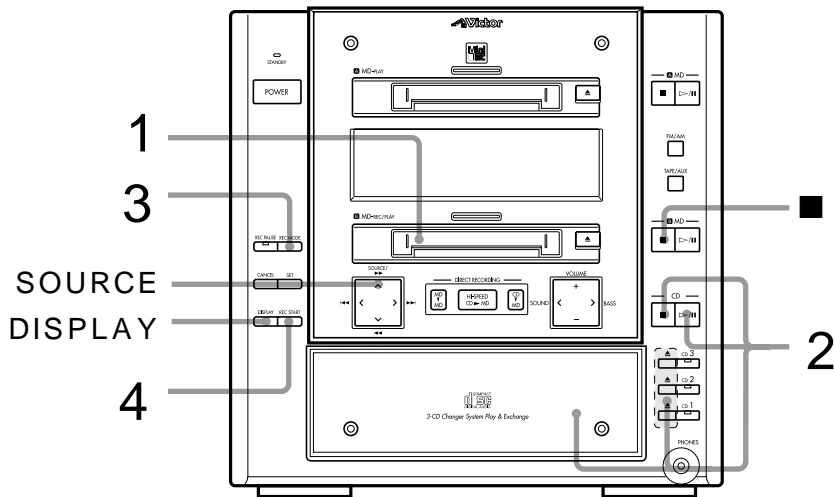
## <お知らせ>

裏録機能を使ってA MDを聞いているときは、左コントロールパッドの> >>> または <<< < を押すと、A MDの曲の頭出しをすることができます。

録音する

# CD からベストヒット録音する

REC MODE ボタンを使って CD からベストヒット録音をします。  
 ベストヒット録音とは、CD の 1 曲目だけを続けてステレオデジタル録音します。  
 ヒット曲集などを作るときに便利です。

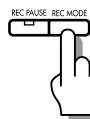


1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 CD を入れ、CD ▷/|| を押してから、CD の■を押す

ソースをCDにしてから、CDを停止状態にします。  
 「CDを入れる」→ 29 ページ参照  
 「CDの連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

3 REC MODE を押して「NORMAL B.HIT?」を選ぶ



REC MODE を押すごとに右のように変わります。

69 ページへ続く

REC MODE を押すごとに次のように変わります。

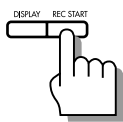
```

HI-SPEED CD1 ?
HI-SPEED CD2 ?
HI-SPEED CD3 ?
HI-SPEED B.HIT?
SET→HI-SPEED LISTENING?*
NORMAL CD1 ?
NORMAL CD2 ?
NORMAL CD3 ?
NORMAL B.HIT? ←選ぶ
SET→NORMAL LISTENING?*
CDの演奏表示（録音モード解除）
    
```

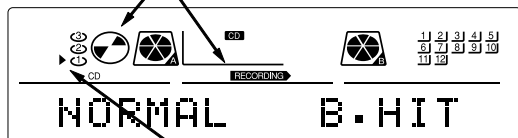
\* 「SET HI-SPEED LISTENING? 」と  
 「SET NORMAL LISTENING? 」は、  
 スクロール表示になります。

## 4 REC START を押す

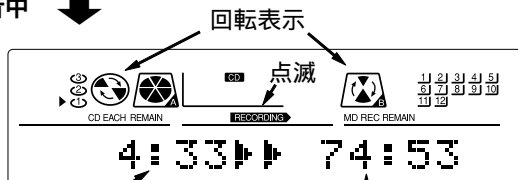
CD1 から録音を開始します。



録音準備中



録音中



演奏中の曲の残り時間 B MD の録音可能時間

録音が終了するとCDとMDが自動停止します。  
録音中にCDを交換したときは、CD演奏順の最後に交換したCDの録音が終了すると、自動停止します。

## 4枚以上連続して録音するには

1枚の録音が終了したら

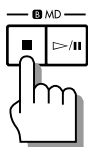
1. 終了したCDを入れ換える
2. 順次終了したCDを入れ換える

⋮

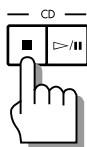
CD演奏順の最後に入れ換えたCDの録音が終了すると、自動停止します。

### 録音を途中で止める

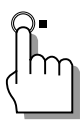
録音を途中で停止するときは、B MDまたはCDの■、またはリモコンの■を押します。



本体



または



リモコン

### 録音中の本体ランプ

REC STARTを押した後の本体ランプは、B MD スロット上のランプ、演奏中のCDのボタンのランプが点滅します。REC PAUSE ボタンのランプは、録音待機状態のときは点滅し、録音を開始すると点灯に変わります。

### 録音中の曲を確認する

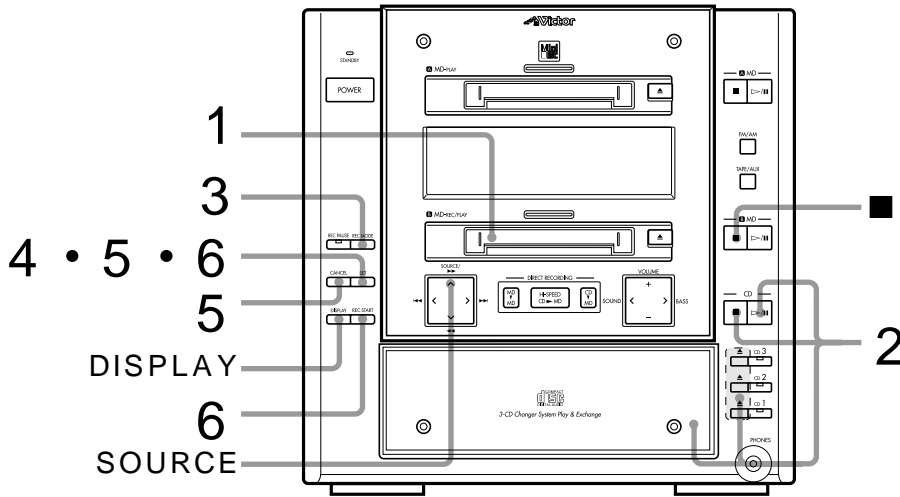
録音中の曲の確認については、→ 67 ページを参照してください。

### 録音中に他のソースを聞く（裏録機能）

REC MODE ボタンを使って録音中に、SOURCE を押すと、CD 以外の音を聞くことができます。裏録機能については、→ 67 ページを参照してください。

# CD からリスニングエディット録音する

CD を聞きながら録音する曲を決めていく、リスニングエディット録音をします。



1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

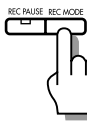
2 CD を入れ、CD ▷/|| を押してから、CD の■を押す

ソースをCDにしてから、CD を停止状態にします。

「CD を入れる」→ 29 ページ参照

「CD の連続演奏（基本操作）」→ 30 ページ参照

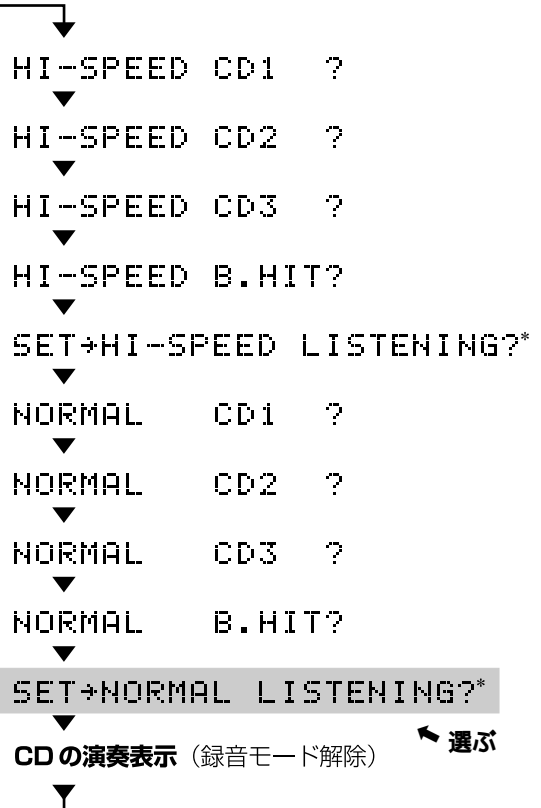
3 REC MODE を押して「SET NORMAL LISTENING?」を選ぶ



REC MODE を押すごとに右のように変わります。

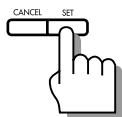
71 ページへ続く

REC MODE を押すごとに次のように変わります。

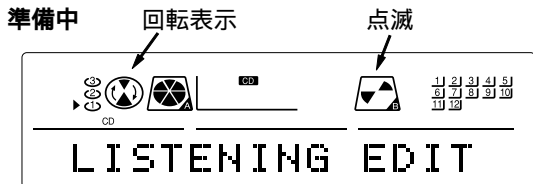


\* 「SET HI-SPEED LISTENING? 」と「SET NORMAL LISTENING? 」は、スクロール表示になります。

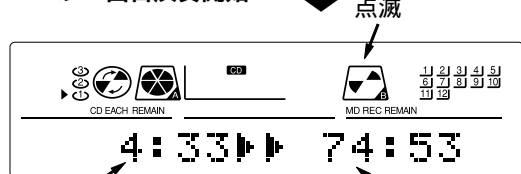
## 4 SET を押す



CD 1 の 1 曲目から演奏が始まります。CD トレイに入れた 3 枚の CD を続けて演奏していきます。



CD 1 の 1 曲目演奏開始

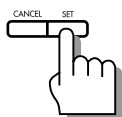


曲の演奏時間

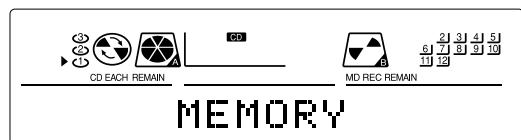
B MD の録音可能時間

「曲の演奏時間」と「B MD の録音可能時間」は、次の操作が行われるまで同じ時間を表示し続けます。

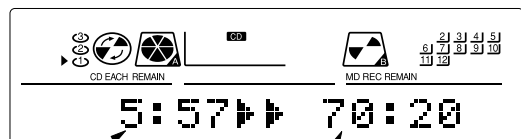
## 5 演奏中の曲を録音するかしないか決めていく



演奏中の曲を録音するときは、SET を押します。ディスプレイに「MEMORY」を表示してから次の曲の演奏が始まります。



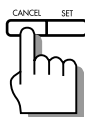
次の曲を演奏



曲の演奏時間

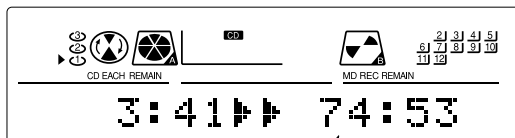
B MD の録音可能時間が、1 曲分減ります。

右上へ続く



演奏中の曲を録音しないときは、CANCEL を押します。次の曲の演奏が始まります。

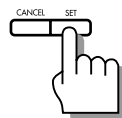
次の曲を演奏



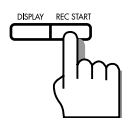
B MD の録音可能時間は、変化しません。

- 曲を演奏している間に SET または CANCEL を押さないときは、演奏中の曲をくり返します。

## 6 CD の最後の曲を演奏中に録音するかしないかを決める



最後の曲を録音するときは、SET を押します。



最後の曲を録音しないときは、REC START を押します。B MD の録音残量時間内に録音できる曲が無いときも REC START を押します。

SET を押した曲だけの録音が始まります。

次のときにも録音が始まります。

- CD の最後の曲が演奏される前に REC START を押したとき
- CD の最後の曲で CANCEL を押したとき

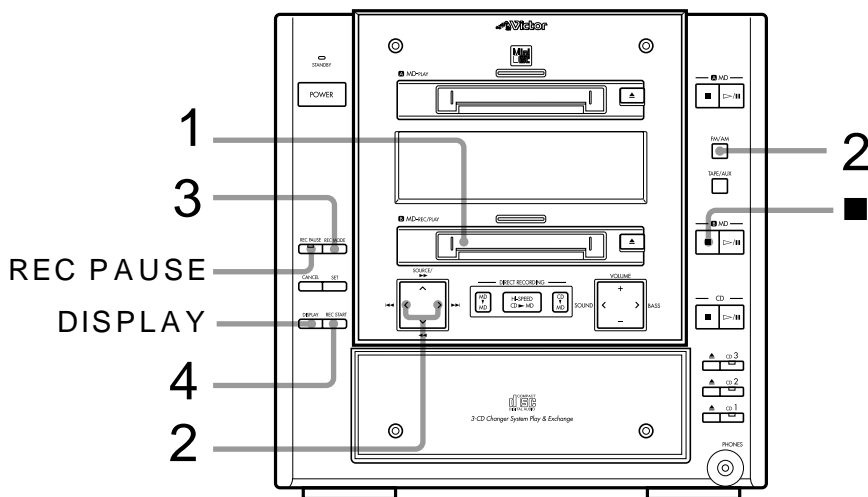
録音が終了すると CD と B MD が自動停止します。

### 他の操作について

「録音を途中で止める」「録音中に他のソースを聞く(裏録機能)」「録音中の曲を確認する」については、➡ 67 ページを参照してください。

# ラジオから録音する

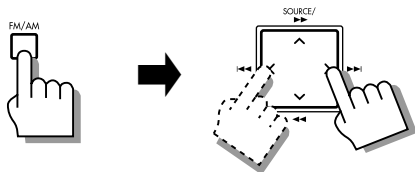
REC MODE ボタンを使ってラジオからの音をステレオまたはモノラル（長時間）録音します。



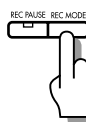
1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 FM/AM を押してから録音する放送局を受信する

FM/AMを押してから、左コントロールパッドの>/▶▶または◀◀/<を押して放送局を受信します。（→24ページ参照）



3 REC MODE を押して録音するモードを選ぶ



REC MODEを押すごとに次のように変わります。

STEREO REC?

MONO REC?

どちらかを選ぶ

ラジオ表示（録音モード解除）

## <お知らせ>

- ・本機は、AMステレオ放送には対応していません（AM放送はモノラルです）。

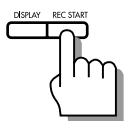
STEREO REC? : ラジオからの音を通常録音します。

MONO REC? : ラジオからの音をモノラル（長時間）録音します。録音される音声はモノラルになりますが、B MDに入れたMDに表示されている録音可能時間の2倍の時間録音することができます。

73 ページへ続く

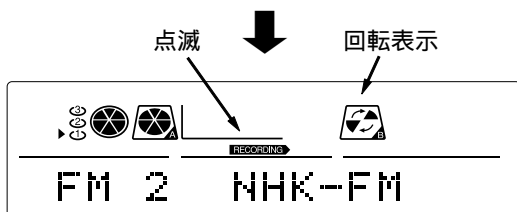
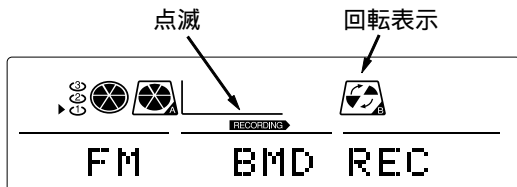


## 4 REC START を押す



REC PAUSE ボタンランプが点灯し、録音が始まります。

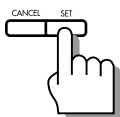
例：NHK-FM を録音しているとき



### トラックマークをつけるときは

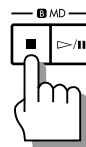
ラジオを録音しているときは、無音部分が3秒以上続くと自動でトラックマークがつきます。

手でトラックマークをつけるときは、トラックマークをつけたいところで本体のSETを押します。



### 録音を止める

録音を止めるときは、B MDの■またはリモコンの■を押します。



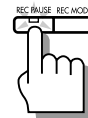
本体



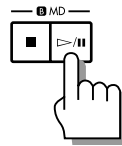
リモコン

### 録音を一時停止するとき

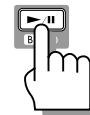
録音中に REC PAUSE を押します。REC PAUSE ボタンのランプが点滅に変わります。



録音を再開するときは、B MDのMD ▷/||をまたは B MD ▶/|| (リモコン) を押します。



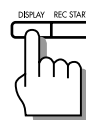
本体



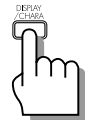
リモコン

### 録音中の曲を確認する

録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、B MDの録音残量時間が4秒間表示されます。

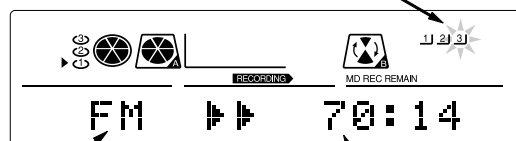


本体



リモコン

「3」が点滅 (B MDの3曲目として録音中)

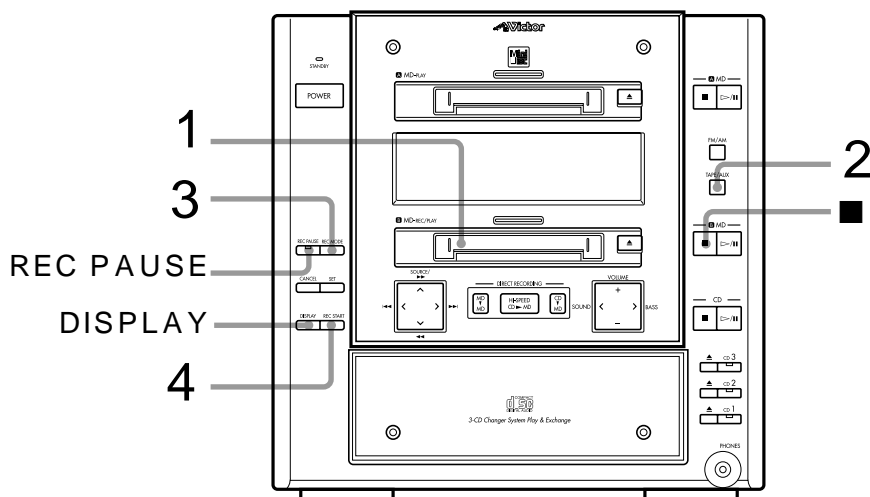


録音中の受信バンド

B MDの録音残量時間

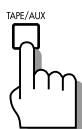
# 接続した他の機器の音を録音する

REC MODE ボタンを使って接続した他の機器からの音をステレオまたはモノラル(長時間)録音します。



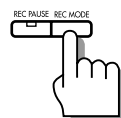
1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

2 録音したい機器の電源を入れてから、TAPE/AUX を押してソース(音源)を選ぶ



TAPE/AUX を押して、「AUX」、「AUX DIGITAL」、「TAPE」から選びます。

3 REC MODE を押して「STEREO REC?」または「MONO REC?」を選ぶ



REC MODE を押したごとに次のように変わります。

STEREO REC?

MONO REC?

SOUND SYNC REC?

ソース表示(録音モード解除)

どちらかを選ぶ

STEREO REC? : 接続した機器からの音を通常録音します。

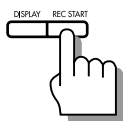
MONO REC? : 接続した機器からの音をモノラル(長時間)録音します。録音される音声はモノラルになります。B MD に入れた MD に表示されている録音可能時間の2倍の時間録音することができます。

SOUND SYNC REC? : ➔ 76 ページ参照



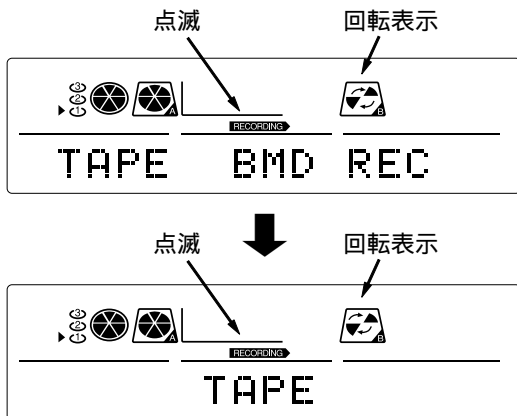
75 ページへ続く

## 4 REC START を押す



REC PAUSE ボタンランプが点灯し、録音が始まります。

例：テープの音を録音するとき



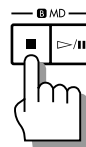
## 5 録音ソースを演奏状態にする

### <お知らせ>

- ・AUX DIGITAL からの音を録音するときは、一瞬音がとぎれますが、故障ではありません。

### 録音を止める

録音を止めるときは、B MDの■またはリモコンの■を押します。



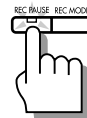
本体



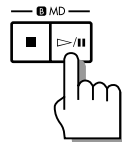
リモコン

### 録音を一時停止するとき

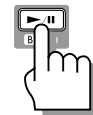
録音中に REC PAUSE を押します。REC PAUSE ボタンのランプが点滅に変わります。



録音を再開するときは、B MDのMD ▷/||をまたは B MD ▶/|| (リモコン) を押します。



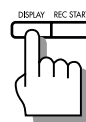
本体



リモコン

### 録音中の曲を確認する

録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、B MDの録音残量時間が4秒間表示されます。

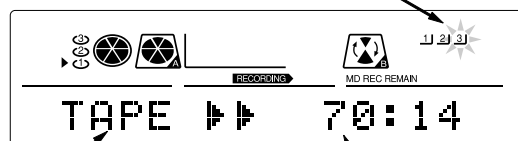


本体



リモコン

「3」が点滅 (B MDの3曲目として録音中)

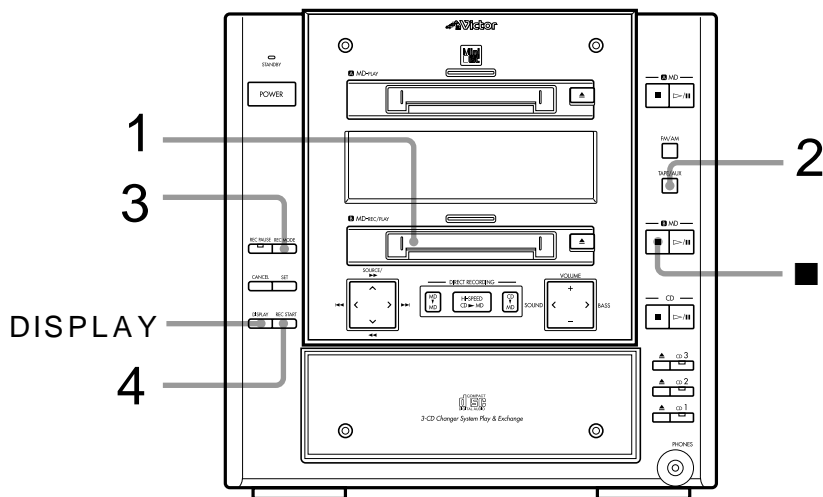


録音中のソース

B MDの録音残量時間

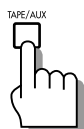
# サウンドシンクロ録音をする (テープ/AUXからの録音)

TAPE端子やAUX端子に接続した機器の音を、演奏開始に合わせてシンクロ録音します。これをサウンドシンクロ録音といいます。ステレオ音声で録音されます。



1 録音用のMDをB MDデッキのMDスロットに入れる

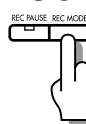
2 録音したい機器の電源を入れてから、TAPE/AUXを押してソース(音源)を選ぶ



TAPE/AUX  
TAPES/AUXを押して、「AUX」、「AUX DIGITAL」、「TAPE」から選びます。

- テープを入れるなどして接続した機器の準備をします。接続した機器は、停止状態にしておきます。演奏が始まっているとうまく録音できません。

3 REC MODEを押して「SOUND SYNC REC?」を選ぶ



REC MODEを押すごとに次のように変わります。

STEREO REC?

MONO REC?

SOUND SYNC REC? ← 選ぶ

ソース表示 (録音モード解除)

STEREO REC? : → 74ページ参照

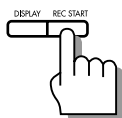
MONO REC? : → 74ページ参照

SOUND SYNC REC? : ソースの演奏開始に合わせて録音が始まります。

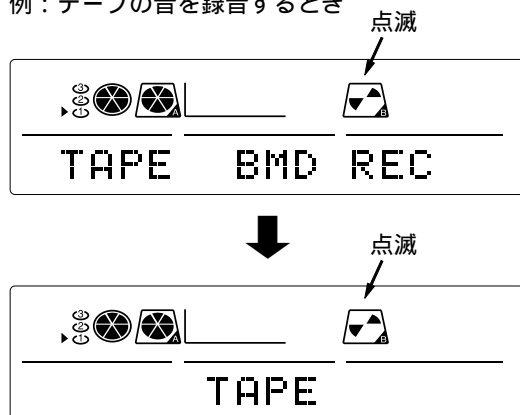
77ページへ続く

## 4 REC START を押す

REC PAUSE ボタンランプが点滅し、録音待機状態になります。

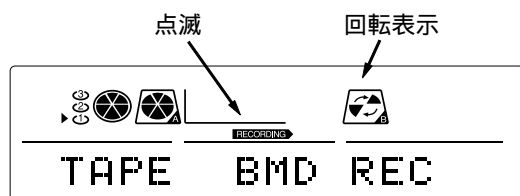


例：テープの音を録音するとき



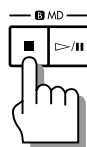
## 5 録音ソースを演奏状態にする

録音ソースの演奏開始に合わせてサウンドシンクロ録音が始まります。



## 録音を止める

録音を止めるときは、B MDの■またはリモコンの■を押します。



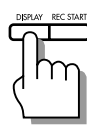
本体



リモコン

## 録音中の曲を確認する

録音中に本体の DISPLAY またはリモコンの DISPLAY/CHARA を押すと、B MDの録音残量時間が4秒間表示されます。

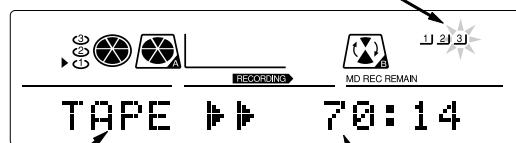


本体



リモコン

「3」が点滅 (B MDの3曲目として録音中)



録音中のソース

B MDの録音残量時間

## ご注意

- サウンドシンクロ録音は、ソース機器の音声信号に反応して自動的に録音が始まります。接続する外部機器や演奏する音量によっては、うまく録音できないことがあります。そのようなときは、通常録音をしてください。(「接続した機器の音を録音する」→74ページ参照)
- 録音ソースの音が30秒以上途切れると、自動的に録音を終了します。このとき、録音を終了されたMDの空白時間は約2秒になります。
- DATからの音をサウンドシンクロ録音すると、録音を始めた曲番号(トラックマーク)が2つつきますが、これは故障ではありません。JOIN機能(→84ページ参照)でつないでください。

# MD 編集機能の紹介

録音後に各種の編集をすることができます。編集には「タイトルをつける」、「曲を分ける」、「曲をつなげる」、「曲を移動する」、「1曲を消す」、「全曲を消す」があり、機能を組み合わせて使うこともできます。

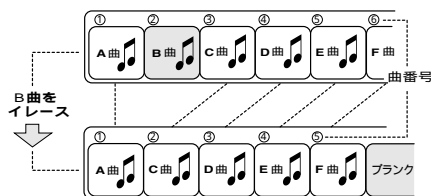
- MDが誤消去防止状態になっているときは、「DISC PROTECTED」が表示されMD編集および「タイトルをつける」の操作をすることができません。誤消去防止つまみを閉じてから操作を行ってください。  
(→ 9ページ参照)

## タイトルをつける (TITLE) 79ページ

曲やディスクにタイトルをつけます。つけたタイトルはディスプレイに表示され確認することができます。1タイトルには最大64文字まで、文字の種類は「カタカナ」、「英大文字/記号」、「英小文字/記号」、「数字」があります。

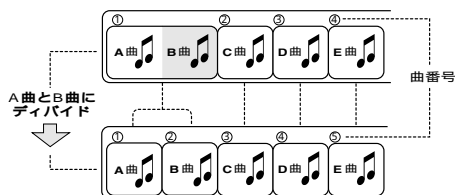
## 1曲を消す (ERASE) 88ページ

不要な曲を1曲ずつ消去します。



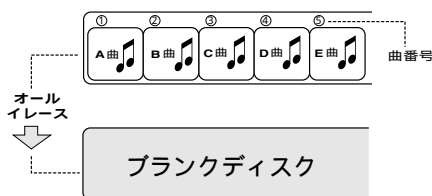
## 曲を分ける (DIVIDE) 82ページ

曲の途中や頭出しの必要なところにトラックマークを追加して曲を分けます。



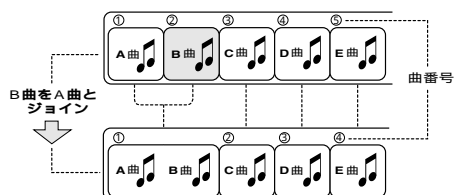
## 全曲を消す (ALL ERASE) 90ページ

ディスクの内容を全て消去します。



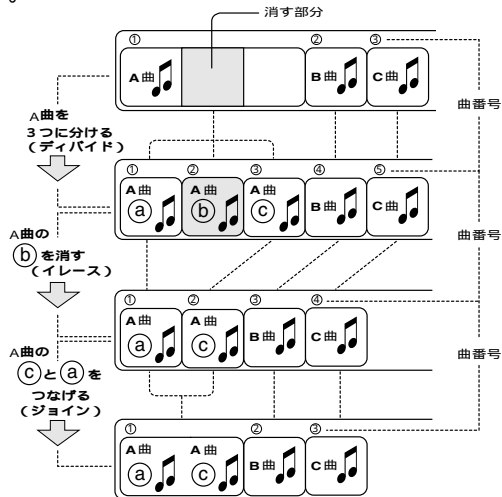
## 曲をつなげる (JOIN) 84ページ

トラックマークを削除して、指定した曲とその1つ前の曲を1つの曲番号にまとめます。



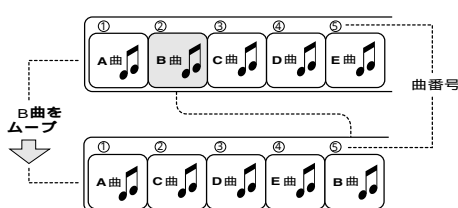
## 組み合わせる (COMBINE) 90ページ

例えば、「DIVIDE」、「ERASE」、「JOIN」の3つを組み合わせると、曲の一部分だけを消すことができます。



## 曲を移動する (MOVE) 86ページ

曲を入れ替えます。

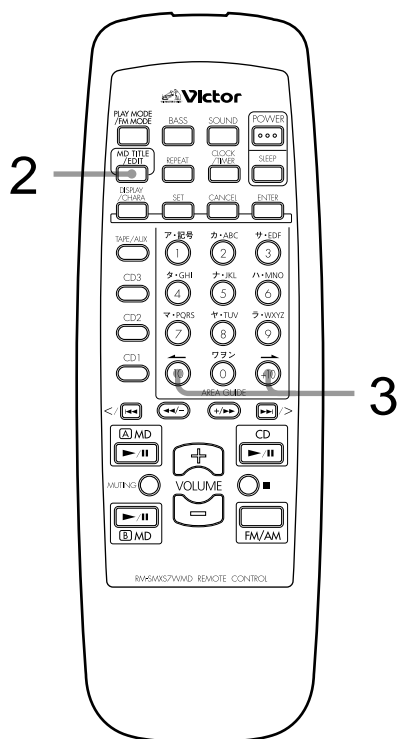


# タイトルをつける

録音をしたあとまたは録音しながら MD にディスクタイトルと指定した曲に曲タイトルをつけることができます。

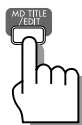
リモコンを使って操作します。

再生専用 MD で「タイトルをつける」の操作をすると「BMD PLAYBACK」が表示され、解除します。



## 1 タイトルをつける MD を B MD スロットに入れる

## 2 MD TITLE/EDIT を押す



MD が停止中は「DISC TITLE ?」を表示し、演奏中は演奏している曲番号と「TITLE ?」を表示します。

MD が停止中： DISC TITLE ?

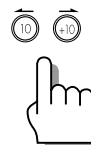
MD を演奏中： 2 TITLE ?

例：2 曲目を演奏しているとき

停止中に MD TITLE/EDIT を押すごとに次のように変わります。

```
DISC TITLE ?  
      (または曲のタイトル)  
DIVIDE ?  
  
JOIN ?  
  
MOVE ?  
  
ERASE ?  
  
ALL ERASE ?  
  
B MD の表示
```

## 3 または を押してタイトルをつける曲またはディスクを選ぶ



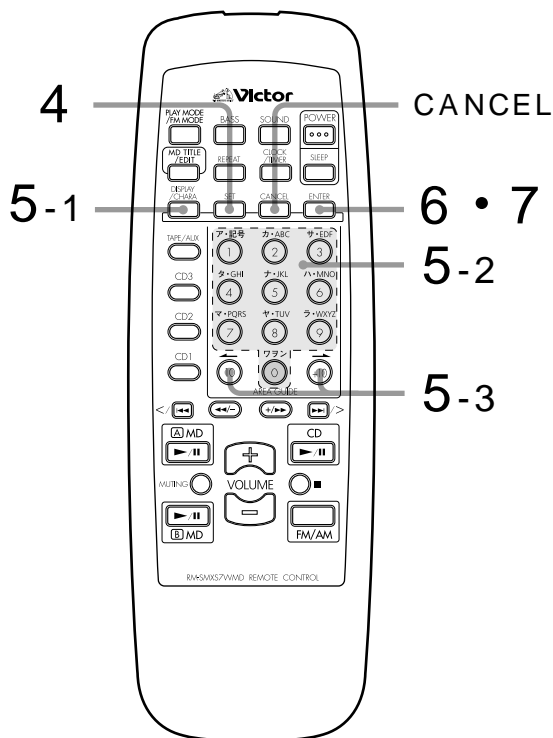
ディスクタイトル： DISC TITLE ?

曲タイトル： 2 TITLE ?

例：2 曲目にタイトルをつけるとき

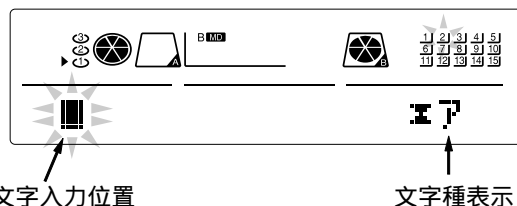
MD を編集する

# タイトルをつける(つづき)



## 4 SET を押す

例：2 曲目にタイトルをつけるとき



文字入力位置

文字種表示

## 5 タイトルを入力する

最大 64 文字まで入力することができます。

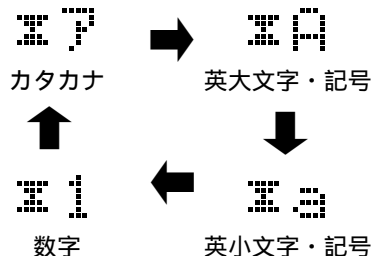
### 文字の入力方法

5-1. 文字の種類を選ぶときは、

DISPLAY/CHARA を押す



押すたびに入力する文字の種類が変わります。



5-2. 文字を選ぶときは、数字キーを押す  
カタカナ

ア・記号 ①	カ・ABC ②	サ・DEF ③
タ・GHI ④	チ・JKL ⑤	ハ・MNO ⑥
ヤ・PQRS ⑦	ゼ・TUV ⑧	ラ・WXYZ ⑨
ワラン ⑩		

① ~ ⑨ : ア行からラ行までが割り当ててあります。  
⑩ : ワ行と「`、`、`」が割り当ててあります。

例：メを入力するときは ⑦ を 4 回押す。

英大文字・英小文字入力

ボタンの上に印刷してある文字を入力します。記号は ① にあります。

例：Kを入力するときは ⑤ を 2 回押す。

・ 文字を間違えたときは、CANCELを押します。

5-3. 文字の入る場所を移動する

⑩ または ⑩+10 を押します。

スペースを入れるときは、⑩+10 を押します。

5-4. 上記の操作をくり返して入力していく



81 ページへ続く



### 演奏中に曲タイトルを入力しているとき

- ・ 操作6のENTERを押すまでその曲をくり返し演奏します。

### 演奏中にディスクタイトルを入力しているとき

- ・ 操作6のENTERを押すまでMD全曲をくり返し演奏します。

### 録音中に曲タイトルを入力しているとき

- ・ タイトル入力終了して操作6のENTERを押しても録音を続けます。
- ・ タイトルを入力中に次の曲の録音が始まっても継続してタイトルを入力することができます。
- ・ タイトルの入力終了して操作6のENTERを押すと、MD TITLE/EDITを押したときの曲にタイトルをつけます。
- ・ CDシンクロ録音とベストヒット録音のときは、タイトルリザーブ機能(⇒右上の説明参照)によって15曲分まで録音中にタイトルを先行して入力することもできます。
- ・ 録音が終了するまでに操作6のENTERを押さなかったときは、その曲のタイトルは無効になります。

## 6 ENTERを押す



「EDITING」が表示されてから、次の曲のタイトル入力表示になります。

EDITING



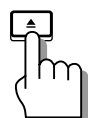
3 TITLE ?

- ・ 続けてタイトル入力をするときは、操作3から行います。
- ・ MDの最後の曲にタイトルをつけたときは、「EDITING」が表示されてから、最後の曲のタイトル入力表示がくり返されます。

## 7 タイトル入力を終了するときは、もう一度ENTERを押す

B MD の表示に戻ります。

## 8 B MDの▲を押してMDを取り出す



「WRITING」を点滅表示してからMDが出てきます。

WRITING

B MD

### タイトルリザーブ機能について

CDシンクロ録音またはベストヒット録音中に、曲のタイトルを事前に15曲分まで入力できます。例えば1曲目を録音中、2～16曲までのこれから録音する曲のタイトルを事前に入力できます。ただし録音する曲より多くのタイトルを入力すると、はみ出したタイトルは取り消されます。

### ご注意

- ・ 「WRITING」を表示中は、編集した内容をMDに記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。
- ・ 65文字以上のタイトルが入力されているMDは、本機では編集できません。タイトルを入力した機器で編集してください。

### <お知らせ>

- ・ 操作の途中でMD TITLE/EDITを押すとタイトル入力を解除することができます。
- ・ 誤消去防止状態になっているMDのときは、MD TITLE/EDITを押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MDの誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。

### リモコンのタイトル入力文字対応表

ボタン	数字	カナ	英大	英小
アイウエオ	1	アイウエオアイウエオ	記号*	記号*
カキクケコ	2	カキクケコ	ABC	abc
サシスセソ	3	サシスセソ	DEF	def
タチツテト	4	タチツテト	GHI	ghi
ナニヌネノ	5	ナニヌネノ	JKL	jkl
ハヒフヘホ	6	ハヒフヘホ	MNO	mno
マミムメモ	7	マミムメモ	PQRS	pqrs
ヤユヨヤユヨ	8	ヤユヨヤユヨ	TUV	tuv
ラリルレロ	9	ラリルレロ	WXYZ	wxyz
ワラン°ー°	0	ワラン°ー°		

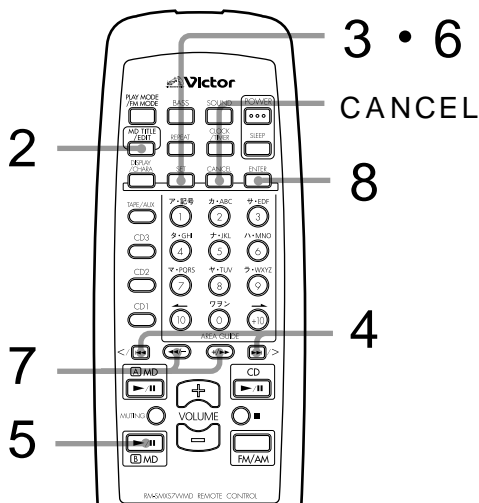
\*記号で表示するキャラクター

□(スペース)	!	"	#	\$	%	&
'	( )	*	+	,	-	.
:	<	=	>	?	@	_

# 曲を分ける (DIVIDE)

ディバイド

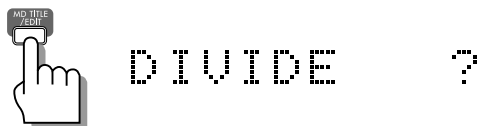
曲の途中や頭出しの必要なところにトラックマークを追加して曲を分割することができます。  
メドレーやFM放送などを録音したあとに曲番号を割り当てることができます。分割した曲以降の曲番号は自動的にふえます。



再生専用 MD で編集の操作をする「BMD PLAY BACK」が表示され、解除します。

1 編集する MD を B MD スロットに入れる

2 MD TITLE/EDIT を押して「DIVIDE」を選ぶ



MD TITLE/EDIT を押すごとに次のように変わります。

DISC TITLE ?  
(または曲のタイトル)

**DIVIDE ? ←選ぶ**

JOIN ?

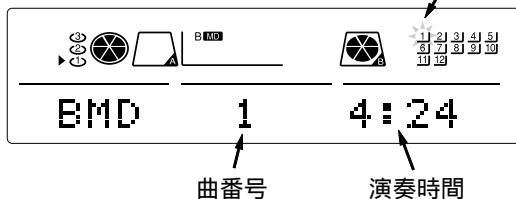
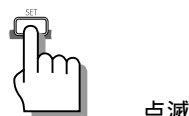
MOVE ?

ERASE ?

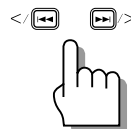
ALL ERASE ?

B MD 表示

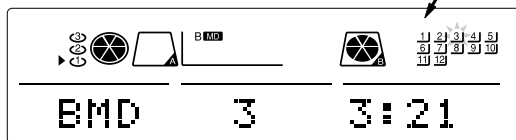
3 SET を押す



4 ▶▶/ > または </◀◀ を押して分けたい曲を選ぶ

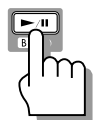


例：3 曲目を分ける曲に選んだとき



・ 数字キーを押して選ぶこともできます。数字キーを押して選ぶと、選んだ曲の演奏が始まります。

## 5 B MD ▶/|| を押して演奏を開始する



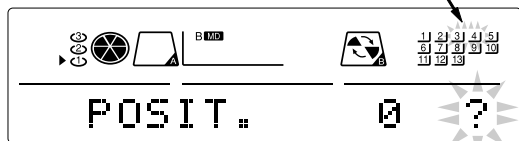
演奏中のときは、操作 6 へ進みます。

## 6 分けたいところで SET を押す



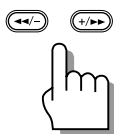
分けたいところから 3 秒間くり返し演奏します。

「3」と「4」が点滅し、曲数が 1 曲増える



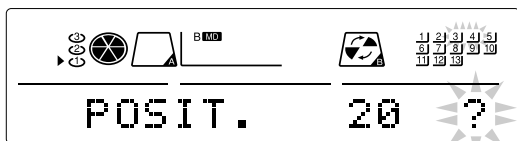
- SET を押す前に + /▶▶ または ◀◀ / - を押して分けたい部分に早送り / 早戻しすることもできます。
- 希望どおりに分けられたときは、操作 8 に進みます。
- 曲の頭やナレーションなどに食い込んでいるときは、操作 7 に進みます。分ける場所を微調節することができます。

## 7 + /▶▶ または ◀◀ / - を押して微調節する



± 128 ポジション (約 ± 8 秒) の範囲で調節することができます。トラックマークが少しずつ移動し、移動した場所から 3 秒後までをくり返し演奏します。

例 : + 20 にポジションを微調節したとき



- 微調節が終了したら、操作 8 に進みます。

## 8 ENTER を押す



「EDITING」を表示してから、「WRITING」を点滅表示します。演奏が自動停止します。曲の分割が終了しました。

EDITING  
↓  
WRITING

### ご注意

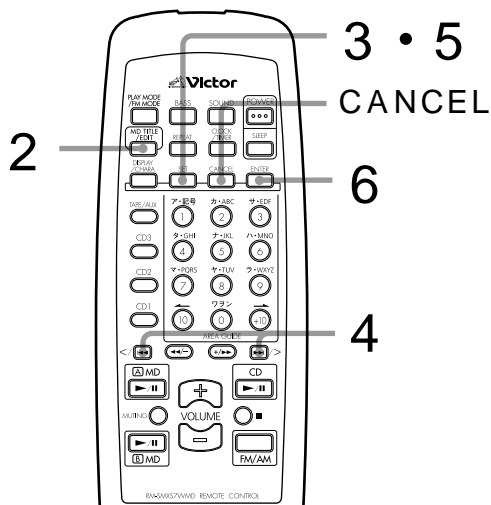
- 「WRITING」を表示中は、編集した内容を MD に記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。

### <お知らせ>

- 操作の途中で CANCEL を押すと MD の編集を解除することができます。
- 誤消去防止状態になっている MD のときは、MD TITLE/EDIT を押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MD の誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。
- もとに戻すときは、JOIN (ジョイン) の操作をします。「曲をつなげる (JOIN)」⇒ 84 ページ参照
- MDによっては「曲を分ける」ことができないものがあります。(例えば、254 曲録音してあるものなど) このような MD のときは、操作 8 で ENTER を押すと、「BMD DISC FULL!」を表示します。

# 曲をつなげる (JOIN) ジョイン

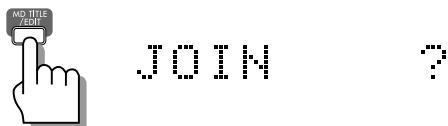
不要なトラックマークを取り除いてとなりあう2つの曲を1曲にまとめることができます。JOIN をすると曲番号は自動的に減少します。



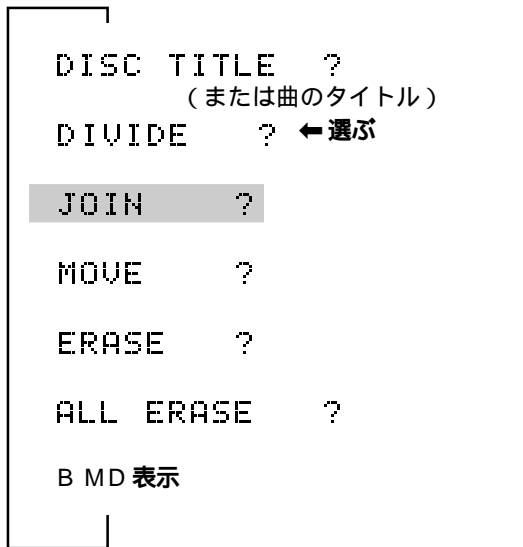
再生専用MDで編集の操作をする「BMD PLAY BACK」が表示され、解除します。

## 1 編集するMDをB MDスロットに入れる

## 2 MD TITLE/EDIT を押して「JOIN」を選ぶ



MD TITLE/EDIT を押すごとに次のように変わります。



## 3 SET を押す

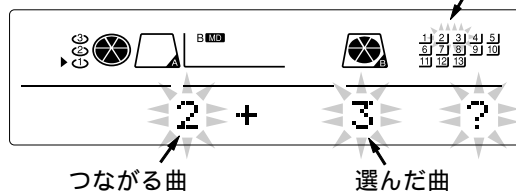


## 4 ▶▶/ > または </◀◀ を押してつなげたい曲を選ぶ



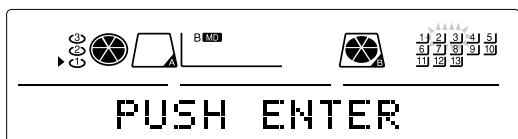
例：2曲目と3曲目をつなげるときは、3曲目を選びます。前の曲とつなげることができます。

「2」と「3」が点滅



- 数字キーを押して選ぶこともできます。数字キーを押して選ぶと、選んだ曲の演奏が開始します。

## 5 SET を押す



## 6 ENTER を押す



「EDITING」を表示してから、  
「WRITING」を点滅表示します。  
演奏中のときは、自動停止します。  
曲をつなげる作業が終了し、  
ミュージックカレンダーの曲数が  
1 曲減ります。

EDITING  
↓  
WRITING

### ご注意

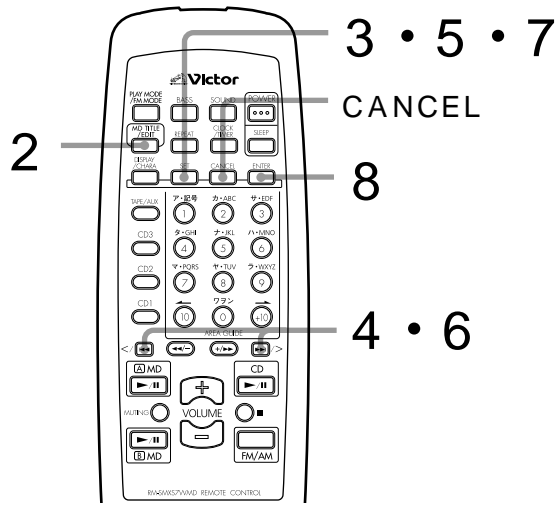
・「WRITING」を表示中は、編集した内容を MD に記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。

### <お知らせ>

- ・ 操作の途中で CANCEL を押すと MD の編集を解除することができます。
- ・ 誤消去防止状態になっている MD のときは、MD TITLE/EDIT を押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MD の誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。
- ・ もとに戻すときは、DIVIDE (ディバイド) の操作をします。「曲を分ける (DIVIDE)」→ ページ参照
- ・ MD によっては「曲をつなげる」ことができないものがあります。(例えば、1 曲しか録音されていない MD など) このような MD のときは、操作 4 でつなげる曲を選ぶことができません。

# 曲を移動する (MOVE) ムーブ

移動したい曲と移動先を選んで曲を入れ替えます。

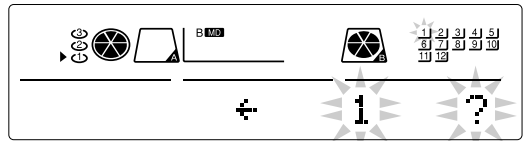
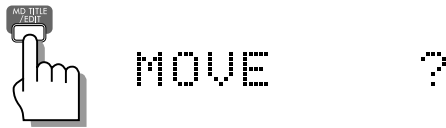


再生専用 MD で編集の操作をする「BMD PLAY BACK」が表示され、解除します。

1 編集する MD を B MD スロットに入れる

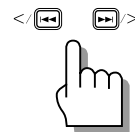
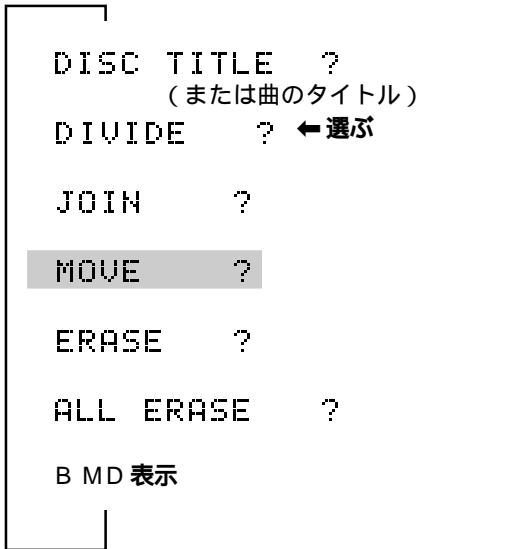
3 SET を押す

2 MD TITLE/EDIT を押して「MOVE」を選ぶ

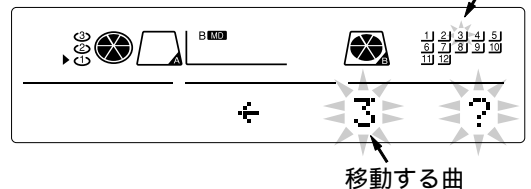


MD TITLE/EDIT を押すごとに次のようになります。

4 ▶▶/ > または </◀◀ を押して移動する曲を選ぶ

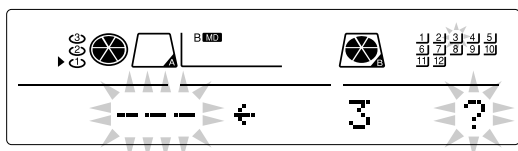


例：3 曲目を移動するとき

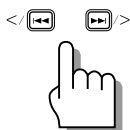


• 数字キーを押して選ぶこともできます。数字キーを押して選ぶと、選んだ曲の演奏が開始します。

## 5 SET を押す



## 6 ▶▶/ > または </◀◀ を押して移動先を選ぶ



例：移動先を 5 曲目にしたとき

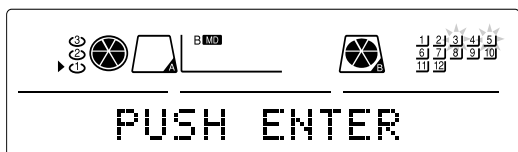
「3」と「5」が点滅



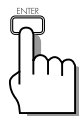
移動先

- 数字キーを押して選ぶこともできます。数字キーを押して選ぶと、選んだ曲の演奏が始まります。

## 7 SET を押す



## 8 ENTER を押す



「EDITING」を表示してから、「WRITING」を点滅表示します。演奏中のときは、自動停止します。曲の移動が終了します。

EDITING  
↓  
WRITING

### ご注意

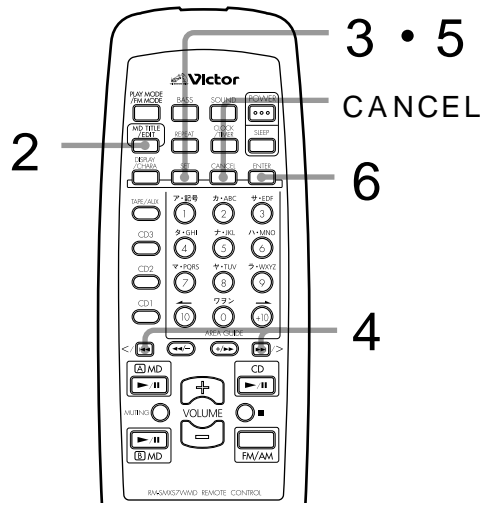
- 「WRITING」を表示中は、編集した内容を MD に記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。

### <お知らせ>

- 操作の途中で CANCEL を押すと MD の編集を解除することができます。
- 誤消去防止状態になっている MD のときは、MD TITLE/EDIT を押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MD の誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。

# 1 曲を消す (ERASE) イレース

指定した 1 曲を消します。消した曲以降の曲番号は自動的に減ります。



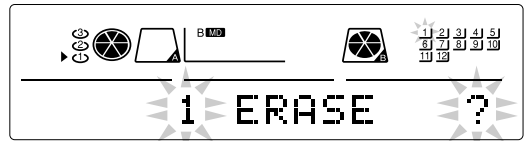
再生専用 MD で編集の操作をする「BMD PLAY BACK」が表示され、解除します。

1 編集する MD を B MD スロットに入れる

3 SET を押す



2 MD TITLE/EDIT を押して「ERASE」を選ぶ



ERASE ?

4 >>>/> または </<<< を押して消す曲を選ぶ

MD TITLE/EDIT を押すごとに次のように変わります。



```

DISC TITLE ?
                (または曲のタイトル)
DIVIDE    ? ←選ぶ
JOIN      ?
MOVE      ?
ERASE     ?
ALL ERASE ?
B MD 表示
    
```

例：3 曲目を消すとき

点滅

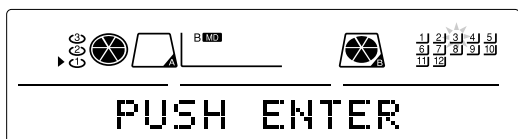


消す曲

- 数字キーを押して選ぶこともできます。数字キーを押して選ぶと、選んだ曲の演奏が開始します。



## 5 SET を押す



## 6 ENTER を押す



「EDITING」を表示してから、「WRITING」を点滅表示します。演奏中のときは、自動停止します。指定した曲が消えて、ミュージックカレンダーの曲数が1曲減ります。

EDITING  
↓  
WRITING

### ご注意

- ・「WRITING」を表示中は、編集した内容をMDに記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。
- ・一度消した曲は、もどすことができません。大切な録音の入ったMDは、誤消去防止つまみをずらしておいてください。(→ 9 ページ参照)

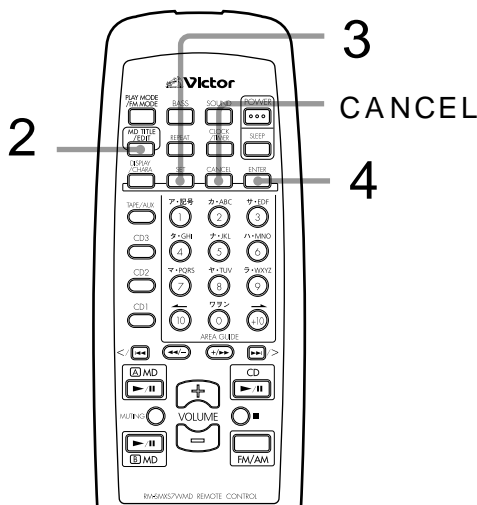
### <お知らせ>

- ・ 操作の途中でCANCELを押すとMDの編集を解除することができます。
- ・ 誤消去防止状態になっているMDのときは、MD TITLE/EDITを押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MDの誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。

# 全曲を消す (ALL ERASE)

オール イレース

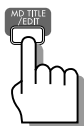
MD に録音されている内容をすべて消して、ブランクディスクにします。



再生専用MDで編集の操作をする「BMD PLAY BACK」が表示され、解除します。

1 消去するMDをB MDスロットに入れる

2 MD TITLE/EDIT を押して「ALL ERASE」を選ぶ



ALL ERASE ?

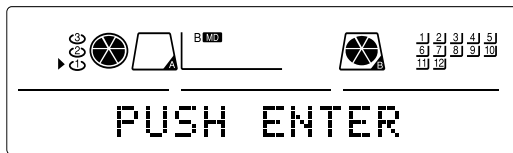
MD TITLE/EDIT を押すごとに次のようになります。

```

DISC TITLE  ?
              (または曲のタイトル)
DIVIDE      ? ←選ぶ
JOIN        ?
MOVE        ?
ERASE       ?
ALL ERASE   ?
    
```

B MD 表示

3 SET を押す



4 ENTER を押す



「EDITING」を表示してから、「WRITING」を点滅表示します。全曲の消去が終了すると「BMD BLANK DISC」が表示されます。

EDITING



WRITING



BMD BLANK DISC

## ご注意

- ・「WRITING」を表示中は、編集した内容をMDに記録しています。「WRITING」を表示中は、振動を与えないように注意してください。演奏できなくなるおそれがあります。
- ・一度消した曲は、もどすことができません。大切な録音の入ったMDは、誤消去防止つまみをずらしておいてください。(➡ 91 ページ参照)

## <お知らせ>

- ・操作の途中でCANCELを押すとMDの編集を解除することができます。
- ・誤消去防止状態になっているMDのときは、MD TITLE/EDITを押すと「DISC PROTECTED」が表示されます。編集の操作をするときは、MDの誤消去防止つまみをもどしてからもう一度操作してください。

# タイマー

本機には3種類のタイマーがあります。

## SLEEP タイマー（おやすみタイマー 93 ページ）

音楽を聞きながら眠りたいときに使います。

- 電源を「切」状態にする時間を設定し、設定した時間が経過すると自動的に電源が「切」になります。

## DAILY タイマー（目覚ましタイマー 94 ページ）

目覚ましとして毎日同じ時刻に動作するタイマーです。

- 開始時刻（電源が「入」になる時刻）終了時刻（電源が「切」になる時刻）聞きたいソース、音量を設定します。タイマーが動作を始めるときに音量を徐々に上げていくフェードイン機能もついています。

## REC タイマー（録音タイマー 96 ページ）

留守中などラジオ番組の留守録音をするタイマーです。設定後1回だけ動作します。

- 録音開始時刻（電源が「入」になる時刻）終了時刻（電源が「切」になる時刻）録音する放送局を設定します。

- タイマーの設定をする前に必ず時計を合わせておいてください。
- 設定したタイマーの内容は再度設定しない限り記憶されています。
- 電源プラグが抜いてあったときや停電のときはタイマーの設定が解除されることがあります。設定内容が消えてしまったときはもう一度時計とタイマーを設定してください。

## タイマー予約が重なったときは

タイマーを同時刻に設定してしまったとき、本機のタイマーは次のような動作をします。

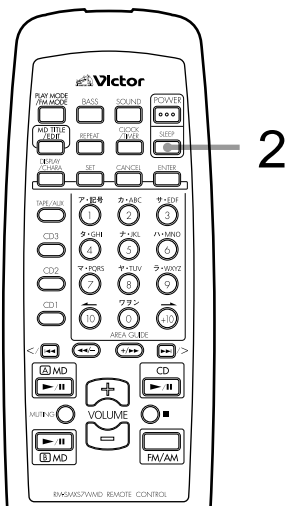
	設 定	実 際 の 動 作
例1		<p>REC タイマーが優先します。</p> <p>REC タイマーがONになる直前の20秒間は音が途切れます。</p>
例2		<p>REC タイマーが優先します。</p> <p>REC タイマーがONになる直前の20秒間は音が途切れます。</p>

# SLEEP タイマー (おやすみタイマー)

リモコンを使って設定します。

おやすみタイマーの設定をする前に必ず時計を合わせておいてください。

タイマーを使う

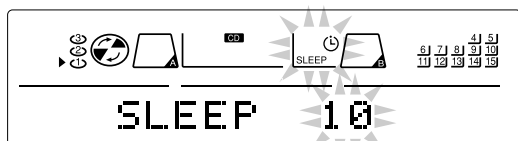


## 1 ソースを演奏状態にする

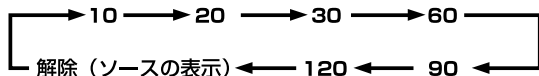
## 2 SLEEP を押してスリープ時間を設定する



例：CD1 を演奏中のとき



SLEEP を押すごとに、スリープ時間が次のよう  
に変わります。



- SLEEP タイマーを設定すると、ディスプレイの明るさがディマー(うす明るい)になります。
- 
- 

設定した時間を経過すると、自動的に電源が「切」になります。

### 設定したスリープ時間を変更するときは

SLEEP タイマー設定後に SLEEP を 1 回押すと残り時間を表示します。

設定を変更するときは、SLEEP を押して希望の時間に変えます。

### SLEEP タイマーの解除

SLEEP タイマー設定後に SLEEP を押していき設定時間表示をソース表示(解除)にします。タイマーが解除されます。

POWER を押して電源を「切」にしたときも解除されます。

### SLEEP タイマーでおやすみになり DAILY タイマーで目覚めるには

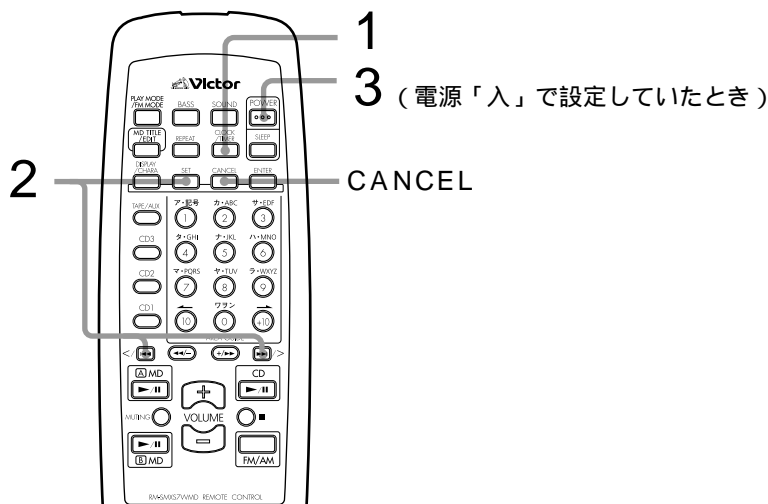
1. DAILY タイマーを設定する (→ 94 ~ 95 ページ参照)
2. 聞きたいソースを演奏状態にする
3. SLEEP を押して時間を設定する
  - 設定した時間を経過すると自動的に電源が「切」になり、DAILY タイマーの開始時刻で電源が「入」になります。

### お知らせ

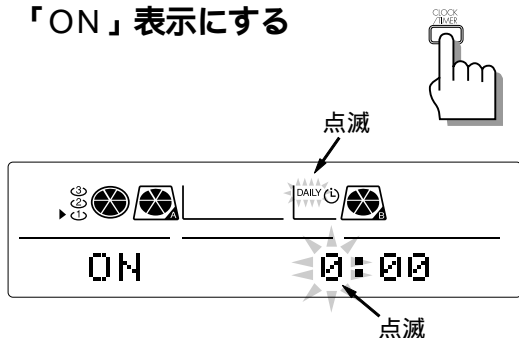
- REC タイマーとの併用もできますが、SLEEP タイマー動作中に REC タイマーの開始時刻になると REC タイマーに切り替わります。

# DAILY タイマー（目覚ましタイマー）

電源が「入」のときでも「切」のときでも DAILY タイマーの設定をすることができます。  
タイマーの設定をする前に必ず時計を合わせておいてください。合わせてないと DAILY タイマーの設定はできません。



## 1 CLOCK/TIMER を 2 回押して「ON」表示にする



CLOCK/TIMER を押すごとに次のように変わります。

## 2 >>>/> または </<<< と SET を使ってタイマーの設定をする

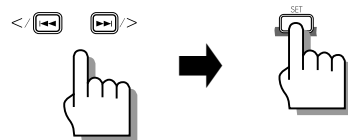
「タイマーの開始時刻 → 終了時刻 → 聞きたいソース → 音量」の順に設定します。

具体的な設定方法は、下の操作 2-1. からご覧ください。

設定の途中で間違えたときは、CANCEL を押します。一つ前の設定に戻ります。

- 一度設定すると DAILY タイマーを解除するまで、毎日同じ時刻にタイマーがスタートします。

タイマー終了の時刻になると電源が自動的に [切] になります。



DAILY オン/オフ表示

ON 表示 (DAILY タイマー) ← 選ぶ

REC オン/オフ表示

ON 表示 (REC タイマー)

CLOCK SET (時刻設定の表示)

設定前の表示

### 2-1. 開始時刻の設定

>>>/> または </<<< を押して「時」を選んでから SET を押します。次に >>>/> または </<<< を押して「分」を選んでから SET を押します。

例：開始時刻を午前 7 時 30 分に設定したとき

ON 7:30

## 2-2. 終了時刻の設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「時」を選んでから SET を押します。次に ▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「分」を選んでから SET を押します。

例：終了時刻を午前 8 時 00 分に設定したとき

OFF                      8 : 00



## 2-3. 聞きたいソースの設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して、FM、AM、CD、A MD、B MD、AUX、AUX DIGITAL、TAPE のいずれかを選び SET を押す

FM または AM 放送を選んだとき：

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して記憶してある放送局のプリセット番号を選んでから SET を押します。SET を押したあとは、2-4. に進みます。

CD を選んだとき：

(あらかじめ CD トレイに CD を入れておきます)

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して聞きたい CD 番号を選んでから SET を押します。SET を押したあとは、2-4. に進みます。

A MD または B MD を選んだとき：

(あらかじめ MD を入れておきます)

「A MD」または「B MD」を選んでから SET を押したあとは、2-4. に進みます。

AUX、AUX DIGITAL または TAPE を選んだとき：

選んで SET を押したあとは 2-4. に進みます。

- ・ タイマー機能付きの機器をご使用ください。

## 2-4. 音量の設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して音量を設定してから SET を押します。

音量は 0 ~ 50 まで設定することができます。

例：音量を「12」に設定したとき

VOLUME 12

- ・ 音量の設定をすると DAILY タイマーの設定が終了します。ディスプレイに設定内容を一通り表示してから、タイマー設定前の表示に戻ります。

電源「入」で DAILY タイマーの設定をしていたとき

## 3 POWER を押して電源を「切」にする

ディスプレイに ☺ と DAILY が表示されていることを確認してください。

⋮

- ・ タイマーの開始時刻になると DAILY タイマーがスタートし、終了時刻になると電源が自動的に「切」になります。

## DAILY タイマーの解除と再設定

DAILY タイマーの設定内容は記憶されています。

設定内容は変えずにタイマーを動作させたくないときは解除に、タイマー動作を復帰させたいときは再設定をします。

### 解除する（休日前夜など）

TIMER/CLOCK を 1 回押して「DAILY」表示にしたあと CANCEL を押します。「DAILY OFF」が表示され、タイマー表示の ☺ と DAILY が消灯します。

### 再設定する（出勤・登校の前夜など）

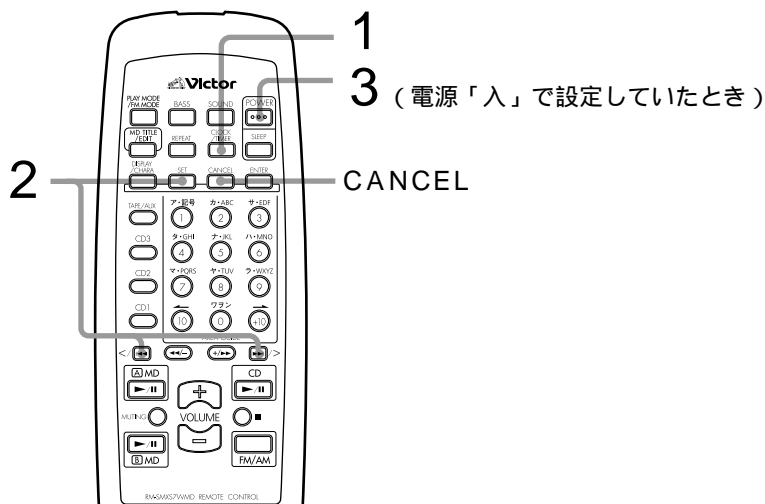
TIMER/CLOCK を 1 回押して「DAILY」表示にしたあと SET を押します。ディスプレイに設定内容を表示し、タイマー表示の ☺ と DAILY が点灯します。

### ご注意

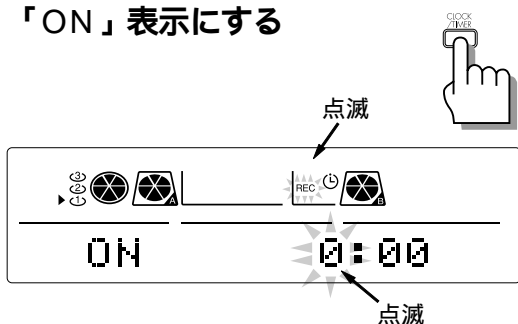
- ・ CD または MD を選んだとき、DAILY タイマーでプログラム演奏をすることはできません。

# REC タイマー（録音タイマー）

電源が「入」のときでも「切」のときでも REC タイマーの設定をすることができます。  
タイマーの設定をする前に必ず時計を合わせておいてください。合わせていないと、REC タイマーの設定はできません。



## 1 CLOCK/TIMER を 4 回押して「ON」表示にする



CLOCK/TIMER を押すごとに次のように変わります。

DAILY オン/オフ表示

ON 表示 (DAILY タイマー)

REC オン/オフ表示

ON 表示 (REC タイマー) ← 選ぶ

CLOCK SET (時刻設定の表示)

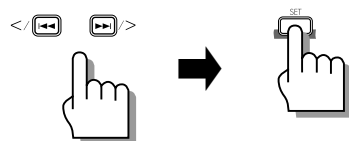
設定前の表示

## 2 >>>/> または </<<< と SET を使ってタイマーの設定をする

「タイマーの開始時刻 → 終了時刻 → 録音する放送局 → 録音モード」の順に設定します。

具体的な設定方法は 97 ページからご覧ください。  
設定の途中で間違えたときは、CANCEL を押します。一つ前の設定に戻ります。

- ・ 録音用の MD を B MD スロットに忘れずに入れておきます。
- ・ REC タイマーで録音中は、自動的に音量が 0 になります。



97 ページへ続く



## 2-1. 開始時刻の設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「時」を選んでから SET を押します。次に ▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「分」を選んでから SET を押します。

例：開始時刻を午前 7 時 30 分に設定するとき

ON 7:30



## 2-2. 終了時刻の設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「時」を選んでから SET を押します。次に ▶▶|/ > または </|◀◀ を押して「分」を選んでから SET を押します。

例：終了時刻を午前 8 時 00 分に設定するとき

OFF 8:00



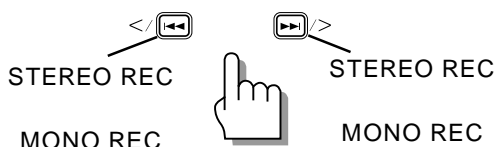
## 2-3. 録音する放送局の設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して録音する放送局のプリセット番号を選んでから SET を押します。



## 2-4. 録音モードの設定

▶▶|/ > または </|◀◀ を押して録音モードを選んでから SET を押します。



STEREO REC : ステレオ録音  
MONO REC : モノラル(長時間)録音

録音モードの設定をすると REC タイマーの設定が終了します。ディスプレイに設定内容を一通り表示してから、タイマー設定前の表示に戻ります。

## 電源「入」で REC タイマーの設定をしていたとき

### 3 POWER を押して電源を「切」にする

ディスプレイに ☉ と「REC」が表示されていることを確認してください。

- ・ タイマーの開始時刻になると録音タイマーがスタートし、終了時刻になると電源が自動的に「切」になります。
- ・ 録音中の音量は 0 になり、スピーカーやヘッドホンから音は出ません。REC タイマーが終了すると、タイマー動作前の音量に戻ります。
- ・ REC タイマー動作中に音量調節以外のボタン操作を行うとタイマー動作が解除されます。

## REC タイマーの再設定と解除

REC タイマーは、動作を 1 回行うと解除されますが、設定内容は記憶されています。設定内容を変えずに次の録音をする時は、REC タイマーの再設定をします。

### 「再設定」

CLOCK/TIMER を 3 回押して「REC」を表示させてから SET を押します。☉ と「REC」が点灯し、設定内容を一通り表示します。

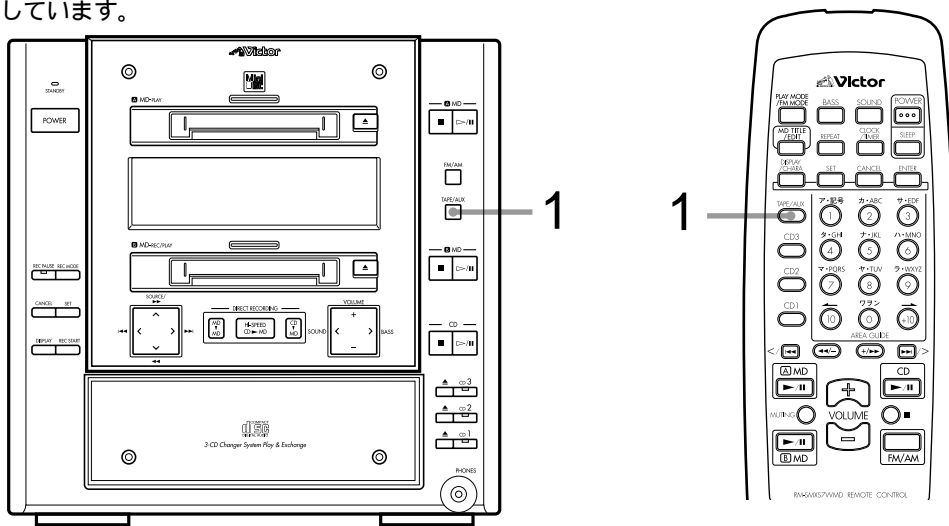
### 「解除」

CLOCK/TIMER を 3 回押して「REC」を表示させてから CANCEL を押します。「REC OFF」が表示され、タイマー表示の ☉ と REC が消灯します。

# 接続した他の機器の音を聞く

TAPE 端子または AUX デジタル入力端子に接続した機器の音を聞きます。

本機は、サンプリングレートコンバーターを内蔵していますので、BS チューナーや DAT などのデジタル機器に対応しています。



## 1 TAPE/AUX を押す

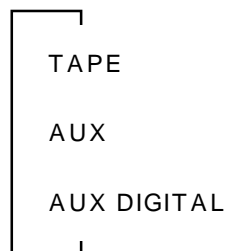


本体



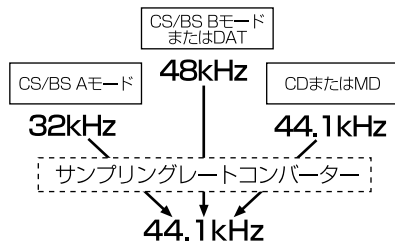
リモコン

TAPE/AUX を押すごとに次のように切り替わります。



### デジタル機器の録音について

本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵しています。デジタル機器のサンプリング周波数(32kHz、44.1kHz、48kHz)に関係なく録音できます。



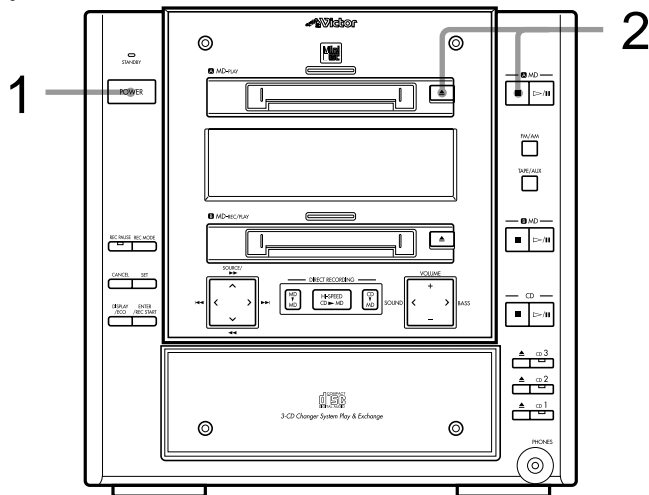
## 2 接続した機器を演奏状態にする

本機のアンプ機能を使って音量の調節などをします。

- ・ 正しく接続されていることを確認してください。

# チャイルドロック機能

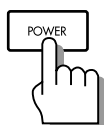
MDスロットとCDトレイを電子ロックして▲を押してもMDが出てこないようにしたり、CDトレイが開かないようにすることができます。小さなお子様のいたずら防止などに便利です。本体を使って操作します。



知  
っ  
て  
お  
い  
て  
ほ  
じ  
り  
な  
い

## 1 電源を「切」にする

電源が「入」のとき POWER を押します。



## チャイルドロックを解除する

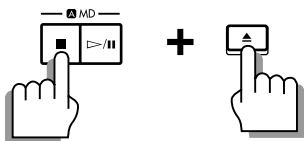
操作 1. と操作 2. をもう一度行います。

ディスプレイに「UNLOCKED」を表示して、MDスロットとCDトレイのチャイルドロックを解除します。

UNLOCKED

## 2 A MD の■を押しながら A MD の▲を押す

ディスプレイに「LOCKED」を表示して、MDスロットとCDトレイがロックされます。



LOCKED

### <お知らせ>

- ディスプレイモードが「DISPLAY OFF (時計消灯)」になっているときは、チャイルドロックの設定および解除はできません。

- チャイルドロックするとどの▲を押してもディスプレイに「LOCKED」を表示して、MDまたはCDトレイは出てきません。
- 電源が「切」のときに▲を押すとディスプレイに「LOCKED」を表示します。電源は「切」のままです。

# AM エリアガイド表

AMエリアガイド放送局一覧(エリアガイド機能により地域ごとに下記の放送局が呼び出せます)

周波数単位: kHz

市外局番	都道府県名	エリアの放送がよくなる代表都市名	プリセットされた放送局の周波数(Pはプリセットのことです)							
			P-1	P-2	P-3	P-4	P-5	P-6	P-7	P-8
011, 0121 ~ 0129 0130 ~ 0136 0140 ~ 0149	北海道	札幌	NHK第1 567	NHK第2 747	H B C 801	H B C 864	NHK第1 945	NHK第2 1125	H B C 1287	S T V 1440
0150 ~ 0152 0157 ~ 0159	北海道	網走 北見	NHK第2 702	NHK第2 747	H B C 801	S T V 909	NHK第1 1188	H B C 1449	S T V 1485	NHK第1 1584
0153 ~ 0156	北海道	釧路	NHK第1 585	NHK第1 603	S T V 882	STV 1071	NHK第2 1125	NHK第2 1152	H B C 1269	H B C 1404
0137 ~ 0139	北海道	函館	NHK第1 567	STV 639	NHK第1 675	NHK第2 747	S T V 882	H B C 900	H B C 1269	NHK第2 1467
0160 ~ 0169	北海道	旭川	NHK第1 621	NHK第2 747	NHK第1 792	NHK第1 837	H B C 864	NHK第1 927	S T V 1197	NHK第2 1602
0172 ~ 0179	青森	青森	NHK第2 774	NHK第1 963	NHK第1 999	R A B 1233	R A B 1485	*	*	*
018 0182 ~ 0189	秋田	秋田	NHK第2 774	A B S 936	NHK第1 1503	*	*	*	*	*
019 0191 ~ 0199	岩手	盛岡	NHK第1 531	I B C 684	NHK第2 774	NHK第2 1386	*	*	*	*
022 0220 ~ 0229	宮城	仙台	NHK第1 891	NHK第2 1089	T B C 1260	*	*	*	*	*
023 0233 ~ 0239	山形	山形	NHK第1 540	NHK第2 774	Y B C 918	NHK第1 1368	*	*	*	*
024 0240 ~ 0249	福島	郡山	NHK第2 693	NHK第1 846	R F C 1098	R F C 1458	*	*	*	*
025 0250 ~ 0259	新潟	新潟	NHK第1 792	NHK第1 837	B S N 1062	B S N 1116	B S N 1530	NHK第2 1593	*	*
026 0260 ~ 0269	長野	長野	NHK第1 540	NHK第1 621	NHK第2 693	NHK第1 819	S B C 864	S B C 1098	*	*
027 0270 ~ 0279	群馬	前橋	NHK第1 594	NHK第2 693	T B S 954	ブンカ 1134	ニッポン 1242	*	*	*
028 0281 ~ 0289	栃木、茨城	宇都宮	NHK第1 594	NHK第2 693	T B S 954	ブンカ 1134	ニッポン 1242	C R T 1530	*	*
0280, 029 0291 ~ 0299	茨城	水戸	NHK第1 594	NHK第2 693	T B S 954	ブンカ 1134	I B S 1197	ニッポン 1242	I B S 1458	*
03, 042 ~ 045, 047 048, 0421 ~ 0499	東京、神奈川 千葉、埼玉	東京	NHK第1 594	NHK第2 693	A F N 810	T B S 954	ブンカ 1134	ニッポン 1242	ラジオニホン 1422	*
052, 0521 ~ 0529 0531 ~ 0536	愛知	名古屋	NHK第1 729	NHK第2 909	C B C 1053	トウカイラジオ 1332	S B S 1404	G I F U 1431	*	*
053, 054 0537 ~ 0549	静岡	静岡	NHK第2 639	NHK第1 882	S B S 1404	*	*	*	*	*
055 0551 ~ 0557	山梨	甲府	NHK第2 693	Y B S 765	NHK第1 927	T B S 954	ブンカ 1134	ニッポン 1242	*	*
0550 0558 ~ 0559	静岡	沼津	NHK第2 639	NHK第1 882	S B S 1404	S B S 1557	*	*	*	*
056 0561 ~ 0589	愛知、岐阜	岐阜	NHK第1 729	NHK第1 792	NHK第2 909	C B C 1053	トウカイラジオ 1332	G I F U 1431	*	*
059 0592 ~ 0599	三重	津	NHK第1 729	NHK第2 828	C B C 1053	トウカイラジオ 1332	*	*	*	*
06 0720 ~ 0729	大阪	大阪	AM KOBE 558	NHK第1 666	NHK第2 828	A B C 1008	K B S 1143	M B S 1179	OSAKA 1314	*
0734 ~ 0739	和歌山	和歌山	NHK第1 666	NHK第2 828	A B C 1008	M B S 1179	OSAKA 1314	W B S 1431	*	*

本機はAM放送を15局までメモリ - できますが、\*印の欄 および P-9 ~ P-15 には放送局がメモリ - されておられません。お好きな放送局をご自分でプリセットすることができます。

近隣の AM 放送の方がうまく受信できる場合は、AREA GUIDE (0) を押したあと聞きたい放送の地域の市外局番を入力し、SET を押してください。

# AM エリアガイド表

AMエリアガイド放送局一覧（エリアガイド機能により地域ごとに下記の放送局が呼び出せます）

周波数単位：kHz

市外局番	都道府県名	エリアの放送がよくなる代表都市名	プリセットされた放送局の周波数（Pはプリセットのことです）							
			P-1	P-2	P-3	P-4	P-5	P-6	P-7	P-8
075 0740～0759	京都 奈良、滋賀	京都	NHK第1 666	NHK第2 828	A B C 1008	K B S 1143	M B S 1179	OSAKA 1314	*	*
076 0761～0762	石川	金沢	M R O 1107	NHK第1 1224	NHK第2 1386	*	*	*	*	*
0763～0766	富山	富山	NHK第1 648	K N B 738	NHK第2 1035	*	*	*	*	*
0760 0767～0769	石川	七尾	NHK第1 540	M R O 1107	NHK第2 1386	*	*	*	*	*
077 0771～0775	京都、滋賀	大津	NHK第1 666	NHK第2 828	A B C 1008	K B S 1143	M B S 1179	K B S 1215	OSAKA 1314	*
0770 0776～0779	福井	福井	F B C 864	NHK第1 927	NHK第2 1521	*	*	*	*	*
078 0790～0799	兵庫	神戸	AM KOBE 558	NHK第1 666	NHK第2 828	A B C 1008	M B S 1179	OSAKA 1314	*	*
082,0823～0826 0828～0829	広島	広島	NHK第2 702	NHK第1 1071	R C C 1350	*	*	*	*	*
0830～0839 0820,0827	山口	山口	NHK第1 675	K R Y 765	K R Y 918	NHK第2 1377	A F N 1575	*	*	*
0840～0849	広島	尾道	NHK第1 999	R C C 1530	NHK第2 1602	*	*	*	*	*
0851～0856	島根	松江	B S S 900	NHK第1 1296	B S S 1431	NHK第2 1593	*	*	*	*
0857～0859	鳥取	米子	B S S 900	NHK第1 963	NHK第2 1125	NHK第1 1368	B S S 1431	*	*	*
086 0861～0869	岡山、広島	岡山	NHK第1 603	NHK第2 1386	R S K 1494	*	*	*	*	*
087 0875～0879	香川	高松	NHK第2 828	NHK第2 1035	NHK第1 1368	R N C 1449	*	*	*	*
0883～0886	徳島	徳島	NHK第2 828	NHK第1 945	J R T 1269	*	*	*	*	*
0880 0887～0889	高知	高知	R K C 900	NHK第1 990	NHK第1 999	NHK第2 1152	R K C 1197	*	*	*
089 0891～0899	愛媛	松山	NHK第1 846	NHK第1 963	Nancy16 1116	NHK第2 1512	*	*	*	*
092,093 0930,0940～0949	福岡 長崎	福岡	NHK第1 612	NHK第2 1017	R K B 1278	K B C 1413	*	*	*	*
0951～0955	佐賀	佐賀	NHK第1 612	NHK第2 873	NHK第1 963	R K B 1278	K B C 1413	N B C 1458	*	*
095,0920,0950 0956～0959	長崎	長崎	NHK第1 684	NHK第2 873	NHK第1 981	N B C 1098	N B C 1233	*	*	*
096 0964～0969	熊本	熊本	NHK第1 756	NHK第1 846	NHK第2 873	R K K 1197	NHK第1 1341	*	*	*
097 0972～0979	大分	大分	NHK第1 639	NHK第2 873	O B S 1098	*	*	*	*	*
0981～0987	宮崎	宮崎	NHK第1 540	NHK第1 621	NHK第2 873	M R T 936	O B S 1098	NHK第2 1467	*	*
098,0980 0988～0989	沖縄	那覇	NHK第1 540	NHK第1 549	A F N 648	R B C 738	R O K 864	NHK第2 1125	*	*
099 0991～0999	鹿児島	鹿児島	NHK第1 576	NHK第1 792	M B C 1107	NHK第2 1386	*	*	*	*

知っておいってほじらじや

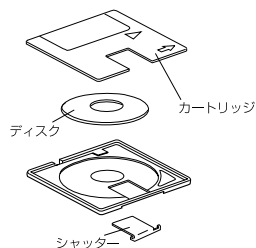
市外局番が変更になった地域は、変更前の市外局番を入力してください。また、市外局番が5ケタまたは6ケタの地域は、頭から4ケタを入力してください。

# MD について

MD (ミニディスク) は直径 64mm のディスクを使った新しいデジタルオーディオで、小さくても多機能、高音質で、MD-80 使用のとき最大 80 分のステレオ録音 / 再生ができます。

## カートリッジのはたらき

カートリッジの大きさは、68 × 72mm、厚さ 5mm のポケットサイズ、この中に直径 64 mm のディスクが収められていますので、持ち運びや収納がとても便利です。また、中のディスクは、カートリッジ部及びシャッターが閉じて保護されているために、ほこりやゴミ、キズや指紋をつけることもありません。取り扱いが便利です。



## 2 種類のディスク

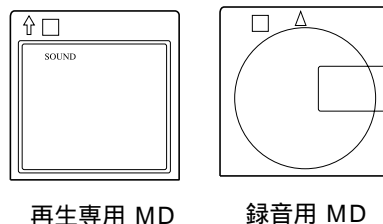
MD (ミニディスク) には、録音できる「録音用 MD」と再生のみできる「再生専用 MD」の 2 種類のディスクがあります。再生のしかたは、どちらのディスクもレーザー光を照射しその反射によって信号を読み取る方式ですが、記録のしかたが異なります。

### 再生専用 MD

市販の MD (ミニディスク) ソフトに使用されているタイプで、録音はできません。CD 同様ピットと呼ばれる小さなくぼみの有無でデータが記録されています。このような記録方式のディスクを「光ディスク」と呼びます。

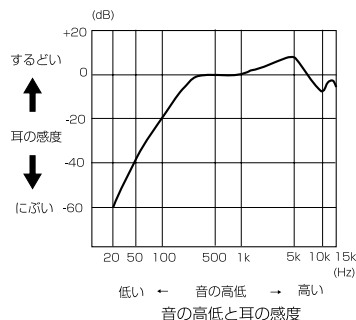
### 録音用 MD

録音用 MD (ミニディスク) で、何度も録音ができるように、磁気を利用してデータを記録します。このような記録方式のディスクを「光磁気 (MO: Magneto-Optical) ディスク」と呼びます。



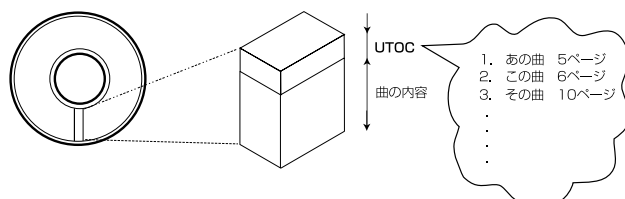
## ATRAC (Adaptive Transform Acoustic Coding)

MD(ミニディスク)は、従来の CD の約半分のサイズですが同じ時間記録することができます。それは、新しく開発された「音声圧縮技術 (ATRAC)」により可能になりました。「音声圧縮技術 (ATRAC)」とは、聴感上聞こえない音の成分をカットすることでデータを小さく圧縮しています。この技術により記録するデータを元のデータの約 1/5 の量にすることで、最大 80 分のステレオ録音 / 再生を可能にしました。



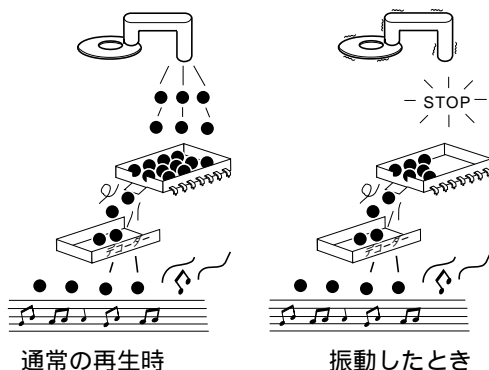
## UTOC (User Table Of Contents)

録音用 MD (ミニディスク) には、曲の内容とは別に、「目次 (UTOC)」があります。これは、各曲が記録されている位置、曲の区切り、曲順などが記録されていて、この目次を見ることで、頭出しなどが素早くできます。また、編集のときは、この「目次 (UTOC)」を変更するだけで、曲の内容を録音し直す必要がありません。



## 音飛びガードメモリー

MD (ミニディスク) を再生する場合、振動で音が飛ばないように、再生する曲のデータをメモリーにいったん蓄えておく機能を「音飛びガードメモリー」と呼びます。この機能により、振動でディスクの信号が光レーザーで読み取れなかった場合に「音飛びガードメモリー」のデータがあるので、実際に聞こえる音は途切れません。



シリアル コピー マネージメントシステム

## デジタル録音のきまり (SCMS)

デジタルオーディオとは、デジタル入出力端子を通して音声信号をデジタル信号のままやりとりするオーディオ機器で、CD (コンパクトディスク) MD (ミニディスク) DAT (デジタルオーディオテープ) などがあります。これらの機器は音楽信号をほとんど劣化することなく録音 (コピー) ができます。このために、著作権を保護するコピー規制が必要になり、この決まりが SCMS です。

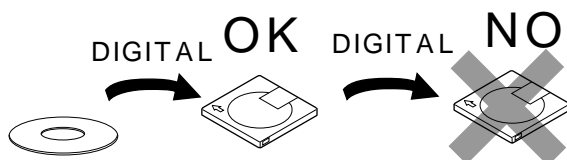
シリアル コピー マネージメント システム

## SCMS (Serial Copy Management System)

シリアル・コピー・マネージメント・システムとは、著作権保護のため、デジタルオーディオ機器間でデジタル信号のままコピーできるのは1世代だけと規定したものです。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

私的録音補償金についてのお問い合わせ先：  
社団法人 私的録音補償金管理協会  
☎ 03-5353-0336 (代)



### ご注意

この規定により、本機でデジタル録音した MD は、他の機器でデジタル録音することはできません。

## 高速 (等速を超える) 録音に関して

録音用 MD (ミニディスク) は等速を超えるスピードで録音 (コピー) することが可能です。このため著作権を保護するための規制が必要になります。

本機では、CD から一度高速録音された曲は、その曲の録音開始から 74 分が経過しないと、その曲の二度目の録音 (高速録音及び等速 (ノーマル速度) 録音) をすることができません

例えば、CD の 1 曲目を高速録音した場合、高速録音が始まってから 74 分間は、その CD の 1 曲目を再び MD に高速及び等速 (ノーマル速度) で録音することはできません。

知  
っ  
て  
お  
い  
て  
ほ  
う  
に  
し  
よ

# MD のメッセージ

本機のディスプレイに表示するメッセージには次のような意味があります。

メッセージ	意味	処置
AMD BLANK DISC BMD BLANK DISC	何も録音されていない MD が入っている。	新しく録音するとき以外は、他の録音済みの MD に取り換えてください。
CAN T JOIN	ジョインできない曲をつなげようとした。	MD のシステム上の制約です。 「 → 106 ページ参照 」
DISC ERROR	MD が異常 ( 損傷している ) 。	MD を取り換える。
BMD DISC FULL!	ディスクの空き時間が足りない。トラック数が 254 を超える。	他の録音用 MD に取り換えてください。
EMERGENCY STOP	録音中に異常が発生した。	■ ボタンを押していったん停止してから、▲ ( MD 取り出し ) ボタンを押して MD を取り出し、もう一度操作しなおしてください。
AMD NO DISC BMD NO DISC	MD が入っていない。	MD を入れてください。
BMD NON AUDIO	DVD や CD-ROM ( ビデオ CD など ) をデジタル録音しようとした。	録音を中止してください。
BMD PLAY BACK	再生専用 MD に録音・編集しようとした。	録音用 MD に取り換えてください。
DISC PROTECTED	MD が誤消去防止状態になっている。	MD の誤消去防止つまみをずらす。( 孔の閉じた状態 ) 「 → 99 ページ参照 」
SCMS CANNOT COPY	デジタル録音した MD のコピーのコピーを作ろうとした。	アナログ入力を使って録音します。
BMD DIGITAL IN UNLOCK	AUX デジタル入力端子がソース機器と接続されていない。	ソース機器を正しく接続する。
HCMS CANNOT COPY	高速で録音した曲を高速録音を開始した時点から 74 分以内にまた録音しようとした。	著作権保護のため内部タイマーが働きます。74 分以上待ってから録音を開始してください。
CANNOT LISTEN	高速録音中に CD の音を聞こうとした。	高速録音中は、CD の音は聞けません。SOURCE ボタンを押して他のソースの音を聞いてください。



# MD の制約について

MDは、従来のカセットテープや DAT とは異なる独自の方式で情報を記録しています。このMDの記録方式にはいくつかの制約があるため、次のような場合があります。これらの症状は、製品の故障ではありません。

症 状	原 因
MDに示された収録可能時間を使い切っていないのに「DISC FULL」が表示される。	MDは時間に関係なく、録音できる曲数に制限があります。曲番号が255以上になる録音はできません。(最大録音曲数は254曲)
曲番号にも収録可能時間にも余裕があるのに「DISC FULL」が表示される。	部分的に消して録音し直す操作をくり返すと、ディスクのあちらこちらに空き部分ができます。このような録音をしたMDには、1曲のデータが空き部分に細かく分けて記録されます。録音中、分けられた部分が多くなると「DISC FULL」が表示されることがあります。 分けられて8秒以下の部分ができると、その曲は、「JOIN 機能」でつなげることはできません。また、その部分は消しても残り時間は増えません。細かく分けて記録されている曲は、早送りや早戻しすると音が途切れることがあります。
「JOIN」機能が使えない。	
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り、早戻しをすると、音が途切れることがある。	
録音した時間と残り時間を足しても、MDに表示された収録可能時間にならない。	

知  
つ  
て  
お  
い  
て  
ほ  
う  
に  
し  
よ

# 故障かな？と思う前に

故障かなと思ったら・・・修理を依頼する前に、ちょっとお確かめください。

症状	原因	処置	参照ページ
音が出ない。	接続をまちがえている。	「接続」のページをご覧ください。正しく接続し直してください。	16、17
	ヘッドホンが接続されている。	ヘッドホンのプラグを抜く。	11
MDに録音できない。	MDが誤消去防止状態になっている。	MDの誤消去防止つまみを録音可能状態にする。	9
放送が雑音で聞き苦しい。	AMル-プアンテナが本体に近づいている。	AMル-プアンテナの位置と向きを変えてください。	16
	アンテナが束ねたままになっている。	最も受信状態の良い向きに、ピンとはってお使いください。	
リモコン操作ができない。 本体に近づけないと操作できない。	リモコン受光部との間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。	15
	乾電池が消耗している。	乾電池を交換してください。	
CDの音が途切れる。	CDに傷・汚れなどがある。	CDをクリーニングしてください。	9
CDが演奏されない。	CDが裏返しになっている。	CDの文字などの印刷面が上になるように、CDトレイに正しくのせてください。	29
CDまたはMDの演奏が始まらない。	レンズに露がついている（結露）。	電源を「入」にしたまま、1～2時間待ち乾いてから使う。	8
ブーンという雑音ができる。	本機をテレビのすぐそばに設置している。	本機をテレビから離して設置してください。	.

上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機は、マイコンの働きで多くの動作を行っております。万一、どのボタンを押してもうまく動作しないときは、一度電源プラグをコンセントから抜きしばらく待ってからつなぎ直してください。そのあと、時計を合わせ直してください。

POWERを押して電源を「入」したとき、MD部から動作音が出ます。これは、MD部へ電源を供給するための動作音で、故障ではありません。

# 保証とアフターサービス

知  
つ  
て  
お  
い  
て  
ほ  
う  
じ  
や

## 保証書（別添）

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から 1 年間

## 補修用性能部品の最低保有期間

この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後 8 年です。

この期間は、通産省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または 100 ~ 109 ページの「ピクチャーサービス窓口案内」をご覧ください。のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

## 出張修理

100 ページの「故障かな？と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### ご連絡していただきたい内容

品名	コンパクトコンポーネントMDシステム
型名	MX-S7WMD
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	(できるだけ具体的に)
ご住所	(付近の目印等も併せてお知らせください)
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

### 修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
-----	--

+

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
-----	--

+

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
-----	--

お願い

本機の故障または不具合などにより録音、再生およびCD/MDの演奏などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# ビクターサービス窓口案内(ビクターサービスエンジニアリング株式会社)

**ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください**

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>北海道</b>				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.C.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.C.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-1-1
	函館S.S.	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原3-16-25
<b>東北</b>				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)32-0247	965-0022	会津若松市滝沢町1-5
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市内本字南原26-1
<b>関東・甲信越</b>				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-1-1
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田2-3-50
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1	
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
宇都宮S.C.	(028)638-1639	320-0864	宇都宮市住吉町17-9	
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1-10-1	
	水戸S.S.	(029)246-1506	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(055)227-5773	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5	

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>千葉</b>				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
<b>東京</b>				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
【業務用機器専門】のご相談窓口				
首都メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3	
<b>埼玉</b>				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(0485)53-5105	361-0057	行田市城西2-7-39 ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
<b>神奈川</b>				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)23-2687	254-0033	平塚市老松町4-9(木村ビル)
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
<b>静岡</b>				
静岡	【出張修理専門】のご相談窓口			
	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785

知っておいってほじいじや

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>東海・北陸</b>				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鴨田121-1
	三河S.S.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8662	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211
<b>近畿</b>				
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
京都	京都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市下京区七条御所ノ内北町91
京都	【サービス関連全て】のご相談窓口			
京都	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
大阪	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-19-18
兵庫	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理・補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫	明石S.S.	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
兵庫	【サービス関連全て】のご相談窓口			
兵庫	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>中国</b>				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0927	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-2-8
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-3-5
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
<b>四国</b>				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
<b>九州・沖縄</b>				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.C.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.S.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見町8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-5-9
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)267-3572	891-0114	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
<b>山陰</b>				
鳥根	山陰ビクター販売(株)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1-16-39
	サービスセンター(松江・米子担当)	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	出雲営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0845	鳥取市千代水1丁目22-1

0999

略号について S.C.はサービスセンターの略称です。  
S.S.はサービスステーションの略称です。  
・所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

# 主な仕様

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

## MD/CDレシーバー (CA-MXS7WMD)

### アンプ部

回路方式 : 差動入力コンプリメンタリーOCL  
実用最大出力 : 40W + 40W (EIAJ / 6 )  
入力端子 : <アナログ>  
TAPE × 1 系統、212mV / 42k  
AUX × 1 系統、520mV / 47k  
<デジタル>  
AUX デジタル入力 × 1、-23dBm ~ -15dBm  
(光角型ジャック)  
(サンプリング周波数 32kHz / 44.1kHz / 48kHz に  
対応)  
出力端子 : <アナログ>  
TAPE × 1 系統、160mV / 2.3k  
スピーカー端子 × 1 系統、  
適合インピーダンス 6 ~ 16

### チューナー部

受信周波数 FM : 76.0MHz ~ 108.0MHz  
AM : 531kHz ~ 1,629kHz  
アンテナ FM : 75 不平衡型  
AM : 外部アンテナ端子 (ループアンテナ)

### タイマー部

タイマー形式 : 1日2動作 (DAILY、REC)  
スリープタイマー : 10、20、30、60、90、120分  
時刻表示 : 24時間表示

### MDデッキ部

形式 : ミニディスクデジタルオーディオシステム  
録音再生時間 : 80分 (MD-80使用、B MDデッキステレオ録音時)  
サンプリング周波数 : 44.1kHz  
音声圧縮方式 : ATRAC方式  
チャンネル数 : 2チャンネル・ステレオまたはモノラル  
周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz (EIAJ)

### CDプレーヤー部

形式 : コンパクトディスクデジタルオーディオシステム  
サンプリング周波数 : 44.1kHz  
チャンネル数 : 2チャンネル・ステレオ  
周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz (EIAJ)

### 共通部

最大外形寸法 : 幅 215mm × 高さ 217mm × 奥行 335mm  
質量 : 約 7.8kg

## スピーカー (SP-MXS7WMD)

### スピーカー部

形 式 : 3ウェイバスレフ型  
 使用スピーカー 低音用 : 14.5cmコーン型 X 1  
                   中高音用 : 3.0cmバランスドーム型 X 1  
                   高音用 : 1.5cmドーム型 X 1  
 定格入力 : 12.5W (JIS)  
 最大入力 : 50W (JIS)  
 定格インピーダンス : 6  
 再生周波数帯域 : 40Hz ~ 20kHz  
 出力音圧レベル : 84.5dB/W・m  
 最大外形寸法 : 幅170mm × 高さ290mm × 奥行212mm  
 質 量 : 約2.9kg (1本)

## コンパクトコンポーネントMDシステム (MX-S7WMD)

### 総合

電 源 電 圧 : AC100V(50Hz/60Hz共用)  
 消 費 電 力 : 89W (電源「入」時)  
                   3.8W (電源「切」時、省エネモード オフ時)  
                   1.4W (電源「切」時、省エネモード オン時)  
 最大外形寸法 : 幅555mm × 高さ290mm × 奥行335mm  
 質 量 : 約13.6kg

### 付属品

AMループアンテナ ..... 1  
 FM簡易型アンテナ ..... 1  
 リモコン(RM-SMXS7WMD)..... 1  
 単3形乾電池(リモコン動作確認用)..... 2  
 スピーカーコード(スピーカーの箱に入っています)... 2

- ・EIAJは日本電子機械工業会規格に定められた測定方法による数値です。
- ・本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

### 別売りアクセサリ

・CD レンズクリーナー : CL-CDL  
 ・MD レンズクリーナー : CL-ML  
 ・整合器 : VZ-71A  
 ・光デジタルケーブル : XN-110SA  
 ・RCA ピンコード : CN-180G  
 ・レコードプレーヤー : AL-E350  
 ・フォノイコライザー : AC-S100J  
 (レコードプレーヤー用)

- ・別売りアクセサリは、お買い上げの販売店で  
お求めください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お客様ご相談センター

108 ~ 109 ページの「ビクターサービス窓口案内」  
をご覧ください。

東京 ☎ (03) 5684-9311

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪 ☎ (06) 6765-4161

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>



日本ビクター株式会社

オーディオ事業部

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1 ☎ ダイヤルイン (027) 254-8952